

七月廿二日、雨、戌 後曇間々雨、

一今朝出嶋津直江殿より受合六ツ半過より出勤、当番大

野多宮殿へ次渡頼合四ツ後帰家、供川畑平之助也、

一大鐘時分相良七郎左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一久米田清兵衛殿夕方役所迄入来也、

七月廿三日、曇、亥 間々雨、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は終日別相頼出勤不致候事、

一九ツ時分より飯牟禮八郎殿入来、七ツ時分被帰候也、

一夕方久米田清兵衛殿役所迄入来ニ而候也、

七月廿四日、曇、子 今晚より雨、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供脇田新吉ニ而

候也、

但出勤掛調所笑左衛門殿昨日着ニ付玄喚迄見廻候也

一今日濱田本覺院入来ニ而候事、

一久米田清兵衛殿役所迄入来ニ而候也、

一夕方剣術稽古五六篇いたし候事、

但相手家来川畑平之助ニて候事、

一今晚唐鑑式夜ニて候得とも誰も入来無之候事、

七月廿五日、雨、丑 間々晴、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は終日別相頼置出勤不致候事、

一八ツ半比より桂太七郎殿宅へ参、大鐘過相帰候、供川

畑平之助、後脇田新吉也、

一今晚久米田清兵衛殿入来、五ツ半比被帰候事、

七月廿六日、雨、寅 間々止、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門

ニて候事、

但八朔家ニ付持参太刀等習礼有之候事、

一大鐘過より桂内記殿入来、上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿ニも入来ニテ四ツ時分皆々被帰候事、

七月廿七日、曇、卯問々雨、夜入強降、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツ八ッ出勤、退出より帰家、供川畑平之助ニテ候事、

一四ツ後より夜入迄久米田清兵衛殿役所へ入来也、

一大鐘過より桂太七郎殿宅へ参暮過帰家、供脇田新吉ニテ候也、

七月廿八日、晴、辰 早朝は雨、

一今朝出鎌田全之丞殿より受合六ッ半比より出勤、当番伊集院隼衛殿へ次渡八ッ前頼合御暇ニテ帰家、供川畑平之助、後脇田新吉ニテ候事、

但八朔持参太刀習礼大目付以上見分有之、八ッ前相

濟候事、

一番所詰脇田新吉代り田島直助今日参、新吉儀は相帰候事、

一八朔為祝儀南村役人森田宇兵衛、庄屋肥後軍兵衛参着之段届承也、

一七ツ後より島津織衛殿宅へ参、森山清藏殿参逢ニテ四ツ過迄相咄帰家、供田島直助ニテ候事、

一七ツ後久米田清兵衛殿一刻入来、役所へは夜入迄被居候事、

七月廿九日、曇、巳、

一今朝は桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は終日別相頼出勤不致候也、

一今日は青山善助殿大砲谷山射場式日ニテ、四ツ後より善助殿同道ニテ参、百目車砲五発早打いたし候、星当老ツ、傍所当り三ツ、外老ツ、目印八寸角ニテ候、左

候而大鐘時分打立暮前帰家、供田島直助、外ニ川畑平

之助ニも参十刃打方いたし候事、

一 今晚論語会式夜ニて候処今晚迄は取止ニて候事、

一 上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿役所迄入来ニ而候事、

八月朔日、晴、午、

一 今日(島津奇襲)は 太守君御出座有之、我々共家ニ付持参太刀ニ

て五ツ時より出勤、四ツ時 御出座、首尾能相濟九ツ

後退出より帰家、供川畑平之助・田島直助ニ而候、挟

箱をも為持候事、

一 七ツ後於書院地頭所日當山年寄兒玉喜左衛門、与頭最

勝寺作右衛門、地頭横目鶴丸宅右衛門、郡見廻竹下傳

左衛門江盃一通為取候、席詰取次名代市來十左衛門殿、

右相濟引続キ南村役人森田宇兵衛、庄屋肥後軍兵衛へ

盃一通為取候、用頼久米田清兵衛殿席詰被致候事、

一 鎌田喜平太殿・鎌田權右衛門殿・小森八左衛門殿為節

句之祝儀一刻ッ、入来也、

一 七ツ後より上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿・市來十左

衛門殿、日入時分田上喜藤次殿入来ニて五ツ時分皆々
被帰候也、

但地頭所之者共役所ニて種々差出し、市來十左衛門
殿・久米田清兵衛殿亭主振ニ而候、永山清兵衛殿病
氣之由市來氏名代ニ而候也、

八月二日、晴、未、

一 今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一 今朝飯牟禮八郎殿一刻入来ニ而候也、

一 今日は四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供角野喜左衛門
也、

八月三日、雨、申、

一 今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一 当月六日釈菜ニ付拙者勤前ニて今日習礼有之、聖堂へ

四ツ前より参九ツ半比相濟帰家、供田島直助ニて候、

尤御殿之方は別勤ニて候事、

一七ツ後より桂太七郎殿宅へ參大鐘過歸家、供田嶋直助、

後川畑平之助にて候事、

一今晚久米田清兵衛殿一刻入來にて候事、

但南村庄屋并ニ下代代り其外諸願書等差出候得とも

追而吟味之上何分可申渡旨申達可然哉と被申候ニ付

其通にて可然段申達候也、

八月四日、晴、酉、

一今朝出大野多宮殿より受合六ツ半比より出勤、当番伊

集院伊膳殿へ次渡四ツ後頼合歸家、供川畑平之助也、

一大鐘過より和田源太兵衛殿入來、少跡より市來十左衛

門殿入來、夜入毛利理右衛門殿入來、四ツ過皆々被歸

候事、

但唐鑑読式夜にて候得とも、飯牟禮八郎殿、尤和田

氏杯被參居候付取止候事、

一南村役人今日相歸候付招呼、村中仕置等申付置暇為取

候事、

八月五日、晴、戌、

一今朝は桂岩次郎殿素読ニ入來也、

一今日は四ツより出勤、当番にて七ツ前夕詰島津東市郎

殿へ次渡歸家、供田嶋直助、後角野喜左衛門也、

一今日は春峯^{鎌田政統}様御正忌日にて興国寺墓所へ角野喜左衛門

代參申付候也、

一夕方久米田清兵衛殿入來にて候事、

一明六日釈菜勤ニ付今日別火精進にて候事、

一大鐘時分上村半兵衛殿一刻入來也、

八月六日、晴、亥、ひがんに入、

一今日釈菜ニ付悪献宦勤にて正六時より出席、五ツ時相

初四ツ時相濟、夫より御寄合并ニ惣規式相濟四ツ後歸

家、供川畑平之助・田嶋直助也、

但長袴着用ニ付挾箱をも為持候事、

一九ツ時分嶋津織衛殿一刻入來にて候也、

一八ツ後より桂太七郎殿宅へ參、七ツ前より頼娃織部殿・

桂内記殿・同眞十郎殿同道ニテ武方へ歩行いたし、玉蔵院へ立寄、跡より市來清十郎殿ニも被參、夜入四ツ時分帰家、供田嶋直助、後川畑平之助也、

八月七日、晴、子、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、新納四郎殿より当番被相頼、七ツ前夕島津勇馬殿へ代合、退出より帰家、供角野喜左衛門也、

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

八月八日、曇、丑 間々雨、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤八ツより帰家、供田嶋直助ニテ候事、
一夕方久米田清兵衛殿入来ニテ候事、

八月九日、曇、寅、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は終日別相頼出勤不致候事、

一大鐘前より鎌田佳藤太殿・飯牟禮八郎殿入来、暮前より毛利理右衛門殿入来、尤論語会式夜ニテ読方いたし、毛利氏は五ツ時分被帰、両士は四ツ過被帰候也、

一役所迄上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来也、

一有川藤左衛門殿今日高奉行へ転役之由、為祝儀着一折遣之候事、

八月十日、曇、卯、

一今朝出大野多宮殿より受合六ツ半過より出勤、当番伊

十院伊膳殿へ次渡四ツ後頼合退出、島津織衛殿宅へ用

事之儀有之參八ツ前帰家、供川畑平之助ニテ候事、

一大鐘比より桂内記殿、少跡より同眞十郎殿入来、四ツ時分被帰候也、
一夕方久米田清兵衛殿入来ニテ候事、

一 今日隆香様御忌日ニテ福昌寺墓所へ田嶋直助代参申付(鎌田政虎)

ひがんに付南林寺墓所へも角野喜左衛門代参申付候也

一 八ッ後村田與兵衛殿明日江戸江出立之由ニテ為暇乞一刻入来也、

八月十一日、曇、辰 間々雨

一 今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一 今日ハ四ツより出勤、四ツ後御暇いたし林田與兵衛殿

今日江戸江出立ニ付為暇乞一刻見廻、夫より有川藤左衛門殿先日御代替之祝儀として門迄見廻、九ッ過帰家、

供田嶋直助ニテ候也、

一 七ッ過より桂太七郎殿宅へ参幕前帰家、供川畑平之助

ニ而候也、

一 今晚十匁数矯式夜ニテ青山善助殿入来、四ツ時分被帰

候也、

一 今晚久米田清兵衛殿入来、内へは一刻被参候事、

一 今朝五ツ時分宮之原三十郎殿一刻入来也、

八月十二日、曇、巳 八ッ時分より少々雨、

一 今朝出仁禮小吉頼ニテ六ッ半過より出勤、四ツ後頼合

当番宮之原三十郎殿江次渡、退出より御親父様御正忌(鎌田正忌)

日、御祖父様御忌日ニ付南林寺墓所へ参詣、九ッ時分

帰家、供川畑平之助也、

一 九ッ過桂岩次郎殿一刻入来ニテ候也、

一 今日ハ肝付主殿殿荒田別業へ被相招、八ッ後より桂内

記殿宅へ参同道いたし差越候、外ニ来会之人数、島津

久馬殿・川上式部殿・穎娃織部殿・与方書役川崎良助ニテ候、左候而夜入四ツ時分帰家、供田嶋直助、後川

畑平之助也、

但内記殿・織部殿拙者相中よりとんだ(マ)一脚・酒八

盃遣候事、

八月十三日、雨、午、

一 今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一 今日ハ当番夕詰ニテ朝別相頼置九ッ後より出勤、暮前

泊鎌田李之丞殿へ次渡帰家、供角野喜左衛門也、

但朝之内当番は仁禮小吉殿へ相頼置候也、

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニて候也、

一大鐘比鎌田權右衛門殿入来、暫被相咄候也、

八月十六日、曇、酉 間々雨、

一今朝出仁禮小吉殿へ相頼置五ツ前出勤被致、次渡退出

より惠燈院江 太守様御代参(島津齊興)ニて参詣相勤、帰掛出殿、

夫より直ニ帰家、供川畑平之助・田嶋直助ニ而候也、

一七ツ半比より桂太七郎殿宅へ参暮過帰家、供田嶋直助

也、

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

八月十七日、雨、戌 間々止、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、当番ニて七ツ前夕新納波門殿へ

次渡帰家、供川畑平之助、後角野喜左衛門也、

一七ツ後桂太七郎殿宅へ用事有之参、大鐘過帰家、供田

嶋直助ニて候事、

一夕方より上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来也、

候、飯牟禮氏は被泊候也、

八月十四日、雨、未 風雨、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は終日別頼越出勤不致候事、

一大鐘時分より飯牟禮八郎殿入来、尤唐鑑読式夜ニて読

方いたし、跡より久米田清兵衛殿ニも被参四ツ過被帰

八月十五日、雨、申 風雨、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今朝早朝飯牟禮被帰候事、

一八ツ後有川藤左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一今晚は泊ニて大鐘過出勤いたし候、供田嶋直助、外ニ

川畑平之助呼置候事、

八月十八日、晴、亥、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤いたし四ツ後頼合御暇ニて帰家、

供田嶋直助ニて候事、

一八ツ後より飯牟禮八郎殿・木場八郎殿入来、同道いた

し伊敷村別荘へ参、暮前打立五ツ前帰家、供田嶋直助
也、

一河野金四郎と申翰師招呼刀拵方いたし候事、

八月十九日、晴、子、

一今朝出大野多宮殿より受合六ツ過より出勤、四ツ後当

番伊十院伊膳殿へ次渡頼合、退出より島津織衛殿宅へ

用事ニ付参、八ツ前帰家、供川畑平之助、後角野喜左

衛門ニ而候也、

一八ツ後鎌田喜平太殿一刻入来ニて候也、

一此方内用向相談ニ付八ツ後より有川藤左衛門殿・小森

八左衛門殿・上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿役所へ入

来、暮時分より内へ被参五ツ過皆々被帰候也、

但役人山次七右衛門病死、以後川井田清右衛門へ寄

申付置候得とも、唐物方手伝寄をも被仰付一向届兼

候付、水引郷士へ似合之人柄有之候ニ付右を召呼役

人申付候而は如何有之哉と承候ニ付、当分家来之中

ニも人柄毛頭無之、先其通ニて可然段同意いたし候、

外ニも諸吟味被致候首尾承届候事、

一今晚論語会式夜ニ而候得とも前件ニ付断申越候事、

一八ツ後桂岩次郎殿一刻入来ニ而候也、

一今日も翰師河野金四郎参候事、

八月廿日、曇、丑間々雨、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤八ツより帰家、供川畑平之助、後

田嶋直助ニて候事、

一大鐘過市來十左衛門殿入来、五ツ過被帰候也、

一夕方久米田清兵衛殿一刻入来ニて候事、

一 今日も翰師河野金四郎被參候事、

一 今朝出勤掛有川藤左衛門殿へ参対面いたし、先日転役

ニて候得とも尚又此内之通家中之世話相頼候旨申置候事、

八月廿一日、雨、寅 八ツ前より止、

一 今日地頭職之御^(史蹟)□礼被仰付六ツ半過より出勤、四ツ

後

^(島津音興)太守様御出座、御礼首尾能相済候、左候而九ツ前頼合

御暇ニて帰家、供川畑平之助・田嶋直助ニて候事、

一 九ツ過桂岩次郎殿一刻入来ニて候也、

一 今日も翰師河野金四郎参候也、

一 久米田清兵衛殿役所迄入来ニ而候事、

一 今晚十匁数矯式夜ニて候得とも、些不氣分ニ有之青山

氏へ断申遣候也、

一 七ツ後鎌田藤之丞殿入来、暫相咄被帰候也、

八月廿二日、晴、卯、

一 今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一 今日四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供川畑平之助ニて候事、

一 今夕桂太七郎殿妹西恰之介殿嫡子金之助殿へ被嫁候付

拙者ニも参候様無抛承、七ツ前より赤松主水殿先日転

役ニ付玄喚迄祝儀ニ参、夫より桂家へ参、日入前より

内記殿同道ニて西氏之様参、九ツ過帰家、供田嶋直助、

後川畑平之助也、

一 今日も翰師河野金四郎参候也、

八月廿三日、晴、辰、

一 今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一 今日講堂勤ニて四ツより出席、四ツ後帰家、供田嶋

直助ニて候也、

一 九ツ過より桂岩次郎殿同道伊敷別荘へ参、日入時分帰

家、供田嶋直助也、

一久米田清兵衛殿役所迄入来也、

一今日も翰師河野金四郎参候也、

八月廿四日、晴、巳、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤八ツより帰家、供川畑平之助、後角野喜左衛門也、

一七ツ後上村半兵衛殿一刻入来ニて候也、

一同刻市來清十郎殿一刻入来也、

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

一今日も翰師河野金四郎参候也、

一濱田本覺院参候事、

一昨廿二日堀氏養壽院殿入来、今日被帰候事、

一今晚唐鑑読式夜ニて五ツ前より飯牟禮八郎殿入来、四ツ過被帰候也、

一八ツ後西恰之介殿一刻入来ニ而候事、

八月廿五日、晴、午、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日も四より出勤、八ツより帰家、供田嶋直助ニ而候也、

一七ツ後久米田清兵衛殿一刻入来ニて候也、

一大鐘過より桂内記殿入来、四ツ前被帰候也、

一今日も翰師参候事、

八月廿六日、曇、未後晴、

一今朝もかつら岩次郎殿同断也、

一今日は終日別相頼出勤不致候也、

一四ツ後より荒田前江同席中三・四輩釣之企いたし、小

林外記殿へ誘引参候、左候而大鐘比迄釣方いたし候処
ちと風立候ニ付舟相付、日入前帰家、供田島直助、後
川畑平之助也、

但吾疋釣出し候事、

一丸尾清藏殿山川旅行より被帰候由、拙者留主ニ入来之

由也、

一 今日も翰師河野金四郎参候也、

八月廿七日、晴、申、

一 今朝も桂岩次郎殿同断也、

一 今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門

ニ而候事、

一 八ツ後より丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿役所へ入来、

暮時分内へ被参五ツ過被帰候也、

一 今朝出勤前森川利右衛門殿一刻入来也、

一 今日も翰師河野金四郎参候也、

八月廿八日、曇、酉 後晴、

一 今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一 今日五ツ半過より出勤、

(島津高興)

太守様御出座被為在、御礼席へ罷出四ツ後頼合御暇ニ

て帰家、供川畑平之助也、

一 八ツ後丸尾清藏殿一刻入来ニ而候也、

一 八ツ前市来十左衛門殿入来ニ而候也、

一 八ツ前より鎌田權右衛門殿入来、七ツ前被帰候也、

一 八ツ後鎌田周左衛門殿一刻入来ニて候也、

一 今日桂内記殿宅へ方祭ニ付参候様申来候付七ツ過

り参、五ツ過帰家、供田島直助、後川畑平之助也、

一 拙者留主ニ市来清十郎殿入来之由也、

一 今日泰光院様御忌日ニ付、南林寺墓所へ角野喜左衛門

申付候也、

八月廿九日、曇、戌 四ツ前より雨、

一 今朝も桂岩次郎殿同断也、

一 今日四より講堂別勤ニて出席、四後帰家、供田島直

助也、

一 今朝出勤前鎌田藤兵衛殿入来也、

一 南村之諸事相頼置候郡奉行有川藤左衛門殿転役ニ付、

右跡受込村田甚左衛門殿江先日小森八左衛門殿より被

相頼候処、受合ニテ今日大鐘時分より相招入来ニ而候、
尤有川藤左衛門殿・小森八左衛門殿・丸尾清藏殿・久
米田清兵衛殿ニも入来、是迄之仕向共相咄四ツ過比皆
々被帰候也、

但村田氏より肴一折持参ニテ候、吸物壺ツ・さしミ
・硯ふた・并三ツ差出し候事、

八月晦日、晴、亥、

一今朝出大野多宮殿被相頼六ツ半比より出勤、四ツ後頼
合御暇ニテ帰家、供永山越右衛門ニ而候也、

一番所詰田嶋直助代永山越右衛門昨日参、直助今日暇申
相帰候事、

但直助迄は三十日代ニ而候へとも、此節より四ヶ月
代之筋ニ申付候也、

一九ツ比大野多宮殿一刻入来ニテ候也、

一七ツ後より上村半兵衛殿入来、丸尾清藏殿・久米田清
兵衛殿役所迄入来ニ付、上村氏も役所江被参候事、

一夜入四ツ前御か様御不塩梅ニテ医師松山三騰江申遣、
即見廻御薬用等被成候処漸々御快方ニテ候事、

九月朔日、晴、子、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今朝も松山三騰へ申遣置五ツ過見廻ニテ候、山本宗心
江も申遣見廻御針被成候事、

一今日は四ツより出勤、

太守様御出座被遊候得とも、ちと遅刻ニ出勤いたし候
付御礼席江は差扣、四ツ後御暇いたし(鎌田政近)玄朗様御正忌日

ニ付福昌寺墓所并延寿堂へ参詣、九ツ過帰家、供永山
越右衛門ニ而候事、

一今朝鎌田權右衛門殿・西田次郎太殿一刻ツ、入来ニテ
候事、

一久米田清兵衛殿・丸尾清藏殿役所へ入来、内へは一刻
被参候也、

一七ツ過より桂太七郎殿入来、暮過被帰候也、

一今晚十匁数矯式夜ニ而候得とも、不氣分ニ有之断申遣候也、

九月二日、晴、丑、

一今朝も桂岩次郎殿昨朝同断也、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門也、

一柵木ば、瓦屋そば切食ニ島津求馬殿・島津矢柄殿・吉

利仲殿被差越候由、拙者ニも被相誘候ニ付、八ツより

帰り直ニ參、暮過帰家、供永山越右衛門、後川畑平之

助也、

一役所迄久米田清兵衛殿・丸尾清藏殿入来也、

九月三日、晴、寅、

一今朝も桂岩次郎殿昨朝同断也、

一今日は講堂勤ニて四ツより出席、四ツ後相濟夫より村

田甚左衛門殿江先日南村之一件相頼候為礼門迄見廻堀

次郎左衛門殿江先達而江戸より着ニ付被見廻候付、右礼祝儀旁として門迄見廻帰家、供川畑平之助也、

一役所江久米田清兵衛殿・丸尾清藏殿・上村半兵衛殿入来、丸尾氏・久米田氏は一刻内へ被參候也、

但南村横目長嶺喜左衛門去月廿九日參、夏木平竹伐取候者有之由ニて、先達而役々より届申出候付、尚又本人糺明之上可申出旨申渡置候処、南村百姓兩人

ニて伐取候由、右竹取揚置候段形行届申出候ニ付、右伐取候竹本人より相廻し山方役才領いたし持届、

外役々も差扣為相伺料理ニ而も申付可然哉之旨用頼

兩人より被申候ニ付、其通可然段申達候、且喜左衛

門横目申付候誓詞不致候付今日誓詞いたし、如例肴

料差出し候事、

一暮前より桂眞十郎殿入来、九ツ前比被帰候也、

九月四日、晴、卯間々雨、夜中大雨雷鳴、

一今朝も桂岩次郎殿昨朝同断也、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇にて帰家、供永山越右衛門にて候也、

一丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿役所へ被參、清藏殿一刻内へ入来ニ而候也、

一七ツ後より桂太七郎殿宅へ參、夜入四ツ過比帰家、供川畑平之助、後永山越右衛門也、

一留主ニ桂内記殿并ニ飯隈連光院妻入来ニ而候由也、

一今朝出勤前飯牟禮八郎殿明日より旅行之由にて入来也
一今晚論語会式夜ニ而候得とも、毛利氏・飯牟禮氏差支候也、

九月五日、雨、辰後晴、土用人、

一今朝も桂岩次郎殿昨朝同断也、

一今日は講堂別勤にて四より出席、相濟直ニ帰家、供角野喜左衛門也、

一出勤前鎌田喜平太殿・久米田清兵衛殿入来ニ而候也、
一大鐘過桂岩次郎殿一刻入来也、

一七ツ後久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

九月六日、晴、巳、

一今朝も桂岩次郎殿昨朝同断也、

一今日桂太七郎殿御用之由にて五ツ過より入来、同道い
たし出勤、八ツより退出帰家、供川畑平之助也、

但太七郎殿ニは亡式部殿継目養子成被仰付候事、
一今日は不計相催七ツ前より森川利右衛門殿・有川藤左

衛門殿入来ニ而、同道いたし伊敷別業へ參、飯牟禮八郎殿ニも旅先より被參、四ツ過比帰家、供永山一之助
ニ而候也、

一御か様未御全快無之、松山三騰・山本宗三江申遣置見
廻ニ而候也、

一丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿役所迄入来也、
一今日は上様千眼寺御入にて、薬師ばより此方前川
田家小路御通行也、

九月七日、曇、午間々雨、

一今朝も桂岩次郎殿昨朝同断也、

一今日茂四ツより出勤、八ツ退出より島津藤十郎殿於江

戸同役被仰付、一昨日着ニ付右之為祝儀玄喚迄見廻帰

家、供永山一之助也、

一八ツ後桂太七郎殿入来ニ而候也、

一七ツ後大山宗伯殿入来、暫相咄被帰候也、

一大鐘過桂太七郎殿宅へ参、四ツ時分帰家、供永山一之

助ニ而候也、

但昨日繼目養子成被仰付候為祝儀肴一折遣之候也、

一丸尾清藏殿役所迄入来ニ而候也、

九月八日、雨、未後曇間々雨、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門

ニて候也、

一八ツ後より村田源右衛門殿入来、大鐘時分被帰候也、

一幕時分より毛利理右衛門殿入来、九ツ前比被帰候也、

一久米田清兵衛殿役所迄入来也、

一今晚御か様御針ニ山本宗三見廻也、

九月九日、晴、申、

一今日 (島津普興) 太守・公重陽ニ付、

御出座被遊候へとも、夕詰ニ付御礼席江は不罷出、八

ツ過より出勤、暮前泊小林外記江代合帰家、供角野喜

左衛門・川畑平之助也、

一永山清兵衛殿・市來清十郎殿・同十左衛門殿・鎌田權

右衛門殿・同喜平太殿・水間清右衛門殿・丸尾清藏殿・

上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿為節句之祝儀入来也、

一就節句ニ南林寺墓所へ永山一之助代参申付候也、

一幕過より和田源太兵衛殿・上井甚藏殿入来、四ツ時分

被帰候也、

一今晚論語会式夜ニ而候得とも毛利氏差支候也、

九月十日、晴、酉、

一今朝出小林外記殿より受合六ツ半比より出勤、当番仁禮小吉殿へ次渡四ツ後頼合御暇にて、退出より島津織衛殿江用事有之参候処留主にて直ニ帰家、供永山一之助ニ而候也、

一 九ツ過桂岩次郎殿一刻入来ニ而候也、

一 丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿役所迄入来、久米田氏一刻内へ被参候也、

一 今ばん御母様御針ニ山本宗三見廻也、

九月十一日、晴、戌 七ツ過より少々雨、

一今朝六ツ半比島津織衛殿へ両桂家之儀ニ付頼事有之一

刻参、五ツ過帰家、供永山一之助也、

一四ツ時分桂岩次郎殿一刻入来也、

一今日は終日別相頼出勤不致候事、

一四ツ後桂太七郎殿入来、九ツ過被帰候也、

一丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来、暮過内へ被参五ツ

時分被帰候也、

一今晚十匁数燗式夜にて候得とも青山氏入来無之候事、
一大鐘比市來清十郎殿一刻入来にて候也、

九月十二日、雨、亥、

一今朝は桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供永山一之助、
後角野喜左衛門也、

一丸尾清藏殿役所へ入来、暮前一刻内へ被参候事、

一今晚針医山本宗三見廻にて候事、

九月十三日、曇、子、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日も四より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

一丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿役所迄入来、丸尾氏一刻内へ被参候也、

一七ツ時分中原猶太郎殿入来、歩行具足借用いたし度被
申候付遣候事、

一大鐘時分伊地知小次郎殿一刻入来也、

一大鐘過より桂内記殿入来にて四ッ過比御帰ニ而候也、

一暮過諏訪八郎左衛門殿一刻入来、歩行具足借用いたし

度被申候付遣候、実は和田六郎殿入用之由也、

一昨日(鎌田正昌)高章院様・高穩院様御忌日にて候処、雨天にて御

墓參不相調、今日角野喜左衛門へ代參申付候也、

九月十四日、晴、丑、

一今朝も桂岩次郎殿昨朝同断也、

一四ッ後島津織衛殿一刻入来ニ而候也、

一九ッ時分桂太七郎殿入来、暫相咄被帰候也、

一八ッ前池田五兵衛殿一刻入来ニ而候也、

但歩行具足借用被申掛候付遣候也、

一役所迄丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来也、

一今晚泊ニ而大鐘過より出勤いたし候、供永山一之助、

外ニ川畑平之助招呼置候也、

一大鐘過大河平彦六殿一刻入来也、

九月十五日、曇、寅、

一今朝出不頼置候得とも

(島津清興)
太守様御出座初而之

御目見等有之、大野多宮殿五ッ前出勤ニ付相頼次渡帰

家、供昨夜同人也、

一大鐘時分より森川利右衛門殿入来、暮時分より上村半

兵衛殿・久米田清兵衛殿・丸尾清藏殿入来、四ッ過比

皆々被帰候也、

九月十六日、曇、卯、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ッより出勤、当番にて八ッ半過夕詰島津九十

九殿へ次渡、退出より出勤人数、入来院平馬殿宅へ參

候様承、皆々被參候付拙者ニも參、夜入五ッ時分帰家、

供角野喜左衛門、後永山一之助にて候也、

一久米田清兵衛殿役所迄入来之由也、

一留主ニ鎌田權右衛門殿入来之由也、

九月十七日、曇、辰間々雨

一今朝も桂岩次郎殿昨朝同断也、

一今日は鳥津寄興太守様福昌寺・淨光明寺江御仏詣有之、昨日

当番にて御供触方等為致候付今朝五ッ過より出勤いたし候、御供首尾能相揃、御出有之候、左候而四ッ後頼合御暇にて帰家、供永山一之助也、

一九ッ時分より穎娃織部殿・桂内記殿・同太七郎殿入来同道いたし伊敷別業へ参、跡より桂眞十郎殿ニも被参夜入前打立帰家、供永山一之助ニ而候事、

一役所迄久米田氏・丸尾氏入来之由也、

九月十八日、晴、巳、

一今朝も桂岩次郎殿昨朝同断也、

一今日は四ッより出勤、八ッより帰家、供川畑平之助也、

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

一今朝出勤前丸尾清藏殿一刻入来也、

一日入時分より桂太七郎殿宅へ参、四ッ前帰家、供永山

一之助也、

九月十九日、晴、午夕方より雨、

一今朝も桂岩次郎殿昨朝同断也、

一今日は四ッより出勤、四過頼合御暇にて帰家、供角野喜左衛門也、

一大鐘時分より桂内記殿入来、暮時分より鎌田權右衛門殿・同佳藤太殿入来、上村半兵衛殿・丸尾清藏殿ニも入来ニ而四ッ過比皆々被帰候事、

但佳藤太殿初而内へ寛々入来候付兩種持参ニ而候間吸物壺ツ・硯蓋、其外式・三種差出候事、

一丸尾氏・久米田氏は四ッ後より役所へ入来にて、久米

田氏は内江不被参、差支ニ而被帰候由也、

一今晚論語会式夜にて候得とも前件ニ付断申遣候也、

一今朝鎌田藤次郎殿一刻入来ニ而候也、

九月廿日、曇、未間々雨、

一今朝も桂岩次郎殿昨朝同断也、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供永山一之助也、

一七ツ後上井甚藏殿一刻入来ニ而候也、

一丸尾清藏殿役所迄入来、一刻内へ被參候也、

九月廿一日、曇、申、

一今朝出大野多宮殿より受合六ツ過より出勤、当番嶋津

東市郎殿へ次渡四ツ後御暇ニ而帰家、供川畑平之助也、

一今日は島津藤十郎殿宅へ同役中被相招、八ツ後より大

野多宮殿被參同道いたし差越、夜入五ツ時分帰家、供

川畑平之助、後永山一之助也、

一役所迄久米田清兵衛殿・丸尾清藏殿入来之由也、

一十奴数矯式夜前ニ而候也、藤十郎殿宅へ參候付青山氏

へ断申遣候、尤足之痛有之矯方難儀ニ付此涯式夜断置

候也、

九月廿二日、晴、酉、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門

ニ而候也、

一八ツ後小森八左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一七ツ後大河平小左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一暮前より飯牟禮八郎殿入来、暮過より村田源右衛門殿

・中村仲右衛門殿入来、九ツ時分皆々被帰候也、

一役所迄丸尾清藏殿入来ニ而候也、

九月廿三日、晴、戌夜中大雨
雷鳴

一今朝も桂岩次郎殿昨朝同断也、

一今日は講堂別勤ニ而四より出席、四ツ後帰家、供永山

一之助也、

一四ツ半比島津織衛殿へ桂内記殿より頼事有之參、八ツ

前帰家、供角野喜左衛門也、

一今日は方祭にて親類知音之方相招、八ツ後より追々入

来之人、桂内記殿・同眞十郎殿・同太七郎殿・島津織

衛殿・同人家内并ニ丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿ニ而、
五ツ時分皆々被帰候也、

一今朝出勤前久米田清兵衛殿一刻入来也、

九月廿四日、晴、亥 夜中雨、

一今日は四ツより出勤、九ツ時分頼合御暇いたし、上新

築地下辺同役中三四輩釣ニ差越、大鐘時分帰家、供川

畑平之助ニ而候也、

一出勤跡鎌田喜平太殿一刻入来之由也、

一暮時分より毛利理右衛門殿入来、尤唐鑑読式夜ニて候

得とも、咄迄いたし四ツ過比帰家いたされ候事、

一島津勇馬殿妻おてつとの被参候也、

九月廿五日、曇、子間々雨、
夜中大雷雨鳴、

一今朝出仁禮小吉殿より受合六ツ半比より出勤、島津東

市郎殿へ次渡四ツ後頼合御暇ニて帰家、供永山一之助

也、

一夕方より上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿・丸尾清藏殿
入来、四ツ時分被帰候也、

一七ツ後桂岩次郎殿一刻入来ニ而候也、

一(鎌田正秀)泰心院様御忌日ニて、南林寺墓所へ角野喜左衛門代参

申付候也、

九月廿六日、雨、丑 間々止、

一今朝は桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は当番より夕詰迄相勤、朝之内当番島津東市郎殿

江相頼置九ツ時より出勤、暮前泊伊集院隼衛殿へ次渡

退出直ニ帰家、供角野喜左衛門也、

九月廿七日、曇、寅 間々雨、

一今朝も桂岩次郎殿昨朝同断也、

一今日は当番ニて四ツより出勤、七ツ前夕詰仁禮小吉殿

へ次渡、退出より島津頼母殿宅へ参候様今朝被申越候

付、御殿より桂内記殿同道ニて参、尤初而寛々参候得

とも平服之儘参候様承、其儘参候、左候而五ッ過帰家、
供川畑平之助、帰ニは永山一之助ニ而候也、

一 役所迄久米田氏・丸尾氏入来ニ而候也、

一 頼母殿宅へは家内中被相招皆共参候、尤兩種持参いたし候也、

一 今日南村江日数十五日差越度御暇書差出置候事、

九月廿八日、雨、卯、

一 今朝も桂岩次郎殿昨朝同断也、

一 今日夕詰ニて八ッ過より出勤、暮前泊大野多宮殿へ

次渡帰家、供永山一之助也、

一 今朝丸尾清藏殿一刻入来ニ而候也、

一 昨日頼母殿宅へ参候付彼方より為礼使被遣、此方よりも差遣候也、

一 今晚桂太七郎殿入来、左候而被泊候也、

九月廿九日、晴、辰、

一 今朝出大野多宮殿より受合五ッ前出勤、当番島津藤十郎殿江次渡、四ッ後頼合御暇ニて退出より島津頼母殿宅へ先日参候為礼一刻見廻帰家、供川畑平之助ニて候也、

一 八ッ後より丸尾清藏殿入来ニ而候事、

一 今晚論語会式夜ニて大鐘過より桂太七郎殿、暮時分より毛利理右衛門殿・島津藤十郎殿同伴ニ而入来、九ッ前比帰家いたされ候也、

十月朔日、曇、巳、

一 今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一 今日四ッより出勤、八ッより調所笑左衛門殿明後三日出立之由ニて暇乞ニ玄喚迄見廻、直ニ帰家、供角野喜左衛門也、

一 出勤前桂太七郎殿一刻入来ニ而候也、

一 一日入時分より太七郎殿宅へ参、四ッ時分帰家、供川畑平之助、後永山一之助也、

十月二日、曇、午、

一今朝も桂岩次郎殿昨朝同断也、

一今日は当番にて四ツより出勤、八ツ半比夕島津九十九殿へ次渡帰家、供永山一之助ニ而候也、

一大鐘過より桂眞十郎殿入来、四ツ過被帰候也、

十月三日、晴、未、

一今朝も桂岩次郎殿昨朝同断也、

一今日茂四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

一今晚上村半兵衛殿・丸尾清藏殿入来、四ツ時分被帰候也、

一去月廿七日南村江之御暇書付差出置候処、今日島津登殿より張紙を以二階堂右八郎取次にて御暇被下候事、

十月四日、晴、申、

一今朝出島津九十九殿より受合五ツ前出勤、当番宮之原三十郎殿へ次渡、九ツ過頼合御暇にて帰家、供川畑平

之助、後角野喜左衛門ニ而候也、

一大鐘時分より桂内記殿、少跡より同眞十郎殿入来、丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿ニも入来にて、暮時分皆々被帰候也、

一夕方上村半兵衛殿ニも一刻入来ニ而候也、

一今晚へ会読前ニ候得とも毛利氏へ断申遣候也、

十月五日、曇、酉 夕方より雨、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四より八ツより帰家、供永山一之助ニ而候也、

一八ツ後久米田清兵衛殿役所迄一刻入来也、

一大鐘時分より桂太七郎殿宅へ参小学会読式夜にて、夫より相咄四ツ前帰家、供川畑平之助也、

一春峯様御忌日にて興国寺墓所へ永山一之助代参申付候也、
(鎌田政統)

一七ツ後鎌田周左衛門殿一刻入来ニ而候也、

十月六日、曇、戌、

- 一 今日四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、
- 一 八ツ後丸尾清藏殿入来ニ而候也、

来ニて四ツ過比被帰候也、

- 一 七ツ後濱田本覺院入来ニ而候事、

十月七日、曇、亥、

- 一 今日も四ツより出勤、八ツより大野多宮殿宅へ同役中被相招候付參、夜入五ツ時分帰家、供角野喜左衛門、後歸ニは永山一之助也、
- 一 出勤跡森川利右衛門殿入来之由也、
- 一 八ツ後鎌田喜平太殿入来之由也、
- 一 役所迄丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来也、

- 一 今日日は四ツより出勤、四後御暇ニて帰家、供川畑平之助ニ而候也、

十月九日、曇、丑間々雨、

十月八日、雨、子、

- 一 今日日は四ツより出勤、四後頼合御暇ニて帰家、供永山一之助也、
- 一 七ツ後丸尾清藏殿入来ニ而候也、

十月十日、晴、寅、

- 一 暮前より小森八左衛門殿入来、久米田清兵衛殿ニも入

- 一 今日日は四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門

但出勤掛森川利右衛門殿・桂内記殿宅へ、明日明後日方より南村へ差越賦ニて暇乞ニ一刻見廻候也、

- 一 七ツ後島津織衛殿へ前件同断ニ付為暇乞一刻參、暫相咄帰家、供角野喜左衛門也、
- 一 大鐘時分より桂真十郎殿・島津織衛殿・鎌田藤之丞殿・上村半兵衛殿・永山清兵衛殿・市來十左衛門殿追々入来、四ツ過比追々被帰候也、
- 一 久米田清兵衛殿・丸尾清藏殿入来也、

也、

十月十一日、晴、卯、

一出勤前森川利右衛門殿一刻入来也、

一今朝六ツ前より打立、昨夜より桂眞十郎殿・丸尾清藏

一八ツ後より桂眞十郎殿入来、一刻被帰候而又々入来、

殿被泊居、御か様ニも御列立申上前之濱より出船、

左候而被泊候也、

式丁位出候処醉候ニ付垂水海形江着舟、夫より陸路歩

一暮時分より丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来、四ツ前

行ニテ差越、(移原)くの木原と申処迄南村与頭岩元助七郎・

被帰、丸尾氏は被泊候也、

神田榮右衛門外ニ森田十左衛門、乗馬式疋為牽待受ニ

但眞十郎殿・清藏殿は明日より南村へ差越同道之筈

出居、尤右屯里計手前ニも森田喜三右衛門・山口伊兵

ニ而、尤御か様ニも御出之筈ニ而候事、

衛出居候、左候而くの木原江暫相休、夫より新城・花

一今朝鎌田藤兵衛殿一刻入来ニ而候也、

岡通行いたし候処、花岡町江立宿取候而花岡役人其外

一出勤跡鎌田甚助殿入来之由也、

出むかへ、暫可相休との事ニテ一刻立寄、吸物・取肴

一役人山次七右衛門相果候以後川井田清右衛門江寄申付

種々飯迄差出、夫より南村之様差越候処境目迄役人初

置候得とも、唐物方手伝被仰付二勤は行届兼候付、家

惣家中上下着用ニテ待居、都而供いたし候、川枝源左

臣濱田三四郎江寄役人申付候筋申談、併右三四郎ニも

衛門所旅宿故五ツ過比參着、役々共へも一通り盃共為

山奉行所手伝勤之事ニ付、四ツ八ツは山奉行所へ相勤

取相休候事、

其外可成はひたと此方へ相詰、此節南村留主中より昼

但岩元助七郎・森田十左衛門ニは去ル六日より(移)榎原

夜可相勤、尤扶持米三石六斗為取置候旨被申渡候様ニ

へ出待居候由也、

久米田清兵衛殿へ相達置候事、

一御か様ニは拙者共舟より下り候而又々御出舟、高崎浦(移)

へ御着舟にて拙者共より少前御着之由、安心いたし候、
尤丸尾清藏殿同伴ニ而候、拙者供川畑平之助、
御か様御方へ川井田清右衛門・永山一之助・下女式人
御供いたし候事、

但御か様御旅宿迫田甚右衛門所、丸尾氏旅宿川枝伊
右衛門所、桂眞十郎殿・拙者同宿ニ而候、尤御か様
ニも夜之分は同宿ニ御出居御泊被成候也、
一御殿之方は明十二日より差越之御届申出事、

十月十二日、晴、辰、
(鎌田正昌) (鎌田正輝)
一今日は高章院様・高穂院様御忌日ニ付玄朗寺へ八ツ後
より参詣、於同所ニ役々共へ申渡候儀有之、ケ条書を
以申渡候、尤丸尾清藏席詰ニ而候、左候而御か様ニも
御参詣、眞十郎殿ニも同伴にて吸物其外種々飯差出、
夜入過帰宿、供川畑平之助・肥後平左衛門・神田鶴八
ニ而候也、

但御か様御供は別段ニ而候事、

一今朝玄朗寺見廻にて茶井ニ土産物等銘々進物ニ而候也
一今晚田中源五左衛門殿近辺へ廻勤之由、旅宿へ見廻ニ
て緩々相咄被帰候事、

十月十三日、晴、巳、
一今日年貫大明神へ八ツ時分より参詣、御か様ニも御参
詣、眞十郎殿・清藏殿ニも同伴にて、於宮ニ式有之神
楽等相済、永山和泉所江参吸物其外種々飯差出、夜入
四ツ時分帰宿ニ而候事、

但拙者供岩元助七郎・川畑平之助・肥後平左衛門・
神田鶴八ニ而候事、
一昨日より今日迄参詣之節は上下着用いたし候、中途之
分は袴迄着用也、

十月十四日、晴、午、
一今早朝より始良辺迄鳩ねらひとして遊ニ差越候事、
一大鐘時分より隆香寺へ差越、家中ニ才共剣術稽古見分

いたし候、尤拙者ニも一篇打方いたし候、着服袴ニ而候、家中ニも都而袴着用也、

十月十五日、晴、未、

一今朝未明より始良鹿倉へ狩立ニ登り、眞十郎殿同伴ニて終日狩候へとも不取得、日入前打立帰宿いたし候、家中之者共川枝源右衛門初拾人余相立候、今一夜は泊り居候、尤里数三里余も有之候事、
一御か様ニは今日鶴戸江御参詣被成候、夫より始良鏑平(マ)馬御見物被遊御帰ニ而候事、

十月十六日、晴、申、

一今四ツ後より隆香寺へ参詣飯差出、夫より森田宇兵衛所へ立寄具候様願ニ付立寄、吸物并種々差出飯限りニ而相立、夜入五ツ時分帰宿也、
但御か様ニも御参詣、宇兵衛所へも御出被成候、眞十郎殿・清藏殿ニも同伴いたし候事、

一今夕狩立之者共相帰候へとも不取得候事、
一於寺拝いたし候節迄上下着用いたし候也、

十月十七日、晴、酉、

一今日は四ツ後より百姓榮見分として境目相廻、尤家中榮勞をも見分いたし、領内平方位相濟日入時分帰宿ニ而候、役人川枝源左衛門・森田宇兵衛、横目川枝伊右衛門、庄屋肥後軍兵衛、名主召列候、外ニ供川畑平之助、尤眞十郎殿・清藏殿同伴いたし候也、

十月十八日、雨、戌、

一当秋田方不熟之由ニて此内上見之願申出候得とも、御日限善合ニ相成取上不相成候処、亦々部下り之願申出候付、村田甚左衛門殿近郷廻勤故今日相招万事相談ニ預り候処、何れ地方檢者相頼上見内見同前ニ取扱、其上部下りニ而も申付候方可然との事故其通相決候、左候而五ツ過比被相帰候、書役有馬剛八殿ニも同伴ニて

一所ニ被帰候也、

一今日森田主左衛門宅へ立寄呉候様願ニ付、御か様には先へ御出被成、拙者ニは遅刻相成候間取止居候処、度々参呉候様申来候付眞十郎殿・清藏殿同伴ニて参、九ツ時分帰宿也、

十月十九日、雨、亥、

一今日神田榮右衛門宅へ立寄呉候様願ニ付八ツ後より立寄、夜入過帰家、御か様ニも被成御出眞十郎殿・清藏同伴也、

十月廿日、晴、子、

一今日岩元助七郎宅へ立寄呉候様願ニ付八ツ後より立寄御か様ニも被成御出、眞十郎殿・清藏殿ニも被参夜入過帰家也、

一今日始良詰地方検者西五郎左衛門殿相頼差入ニて田方見分いたし被呉、清藏殿并ニ南村役々ニも出張いたし

候、夫より助七郎宅へ清藏殿被参候也、

十月廿一日、晴、丑、

一今日も田方見分ニ付拙者ニも四ツ後より出張、暮前引取候事、

但永山和泉所へ一刻立寄候事、

十月廿二日、晴、寅、

一今日も田方見分有之候事、

一御か様領内天神御参詣、夫より永山和泉宅へ御立寄ニ而候事、

一旅宿庭ニて岩元助兵衛招呼十匁筒打方いたし候、川畑平之助ニも打候也、

十月廿三日、晴、卯、

一今日も田方見分有之候事、
但今日迄ニて相済候賦也、

一 今日四ツ後打立垂水町迄参候処、眞十郎殿世話にて町

江一宿いたし候、御か様并ニ清藏殿・眞十郎殿同伴ニ
而候、垂水役人其外役々出張、吸物其外種々飯迄差出
候、供川畑平之助・永山直記・岩元助兵衛、御か様御
供川井田清右衛門・永山一之助ニ而候也、

但南村境目迄惣家中袴着用にて出張、岩元助七郎・

神田榮右衛門・森田主左衛門は式里余供いたし参候
事、

一 役々其外より土産物早々到来いたし候、尤御か様并ニ

眞十郎殿ニも土産物到来ニ而候事、

十月廿四日、晴、辰間々雨、

一 今朝四ツ時分より打立垂水御用舟役々共江眞十郎殿よ
り被相頼、舟二艘世話にて直ニ出舟、七ツ時分前之濱
江着舟、眞十郎殿家来所へ一刻相休、袴取寄着用いた
し大鐘時分帰家、供角野喜左衛門也、

但喜左衛門浜端迄参候、永山直記・岩元助兵衛ニは

垂水より相帰候事、

一 垂水にて役人より土産物到来也、

一 今晚鎌田權右衛門殿・久米田清兵衛殿入来、四ツ時分
被帰候也、

一 留主中島津主税殿・堀氏伯母養壽院との相頼滞在ニ而
候也、

一 濱田三四郎江役人寄申付筈之内沙汰久米田氏より被申
渡候由にて、留主中より相動罷在候事、

十月廿五日、晴、巳、

一 明廿六日迄之御暇にて夫迄は出勤不致候也、

一 七ツ後桂眞十郎殿一刻入来ニ而候事、

一 役所迄久米田清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

十月廿六日、曇、午間々雨、

一 四ツ後島津織衛殿一刻入来ニ而候也、

一 大鐘前より桂太七郎殿入来、暮時分より桂内記殿ニも

申遣御入来、四ツ時分被帰候事、

十月廿七日、晴、未、

一 今日より出勤いたし、四ツ八ツ相勤帰家、供川畑平之助ニテ候也、

但昨日迄御暇ニテ今晚罷歸之届月番御用人江申出候事、

一 七ツ時分より堀四郎左衛門殿宅へ参呉候様申来候付参候処、島津織衛殿其外諸先生逢客有之、四郎左衛門殿難波ニ被迫候付生業之相談ニ而、養壽院とのは島津勇馬殿より被養、お岩とのは拙者より養候筋可然との吟味相片付、左候而四ツ時分帰家、供永山一之助、後川畑平之助也、

一 留主ニ鎌田喜平太殿・久米田清兵衛殿・上村半兵衛殿入来之由也、

十月廿八日、晴、申、

一 今朝鎌田周左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一 九ツ時分より島津織衛殿宅へ参暫相咄、尤主税殿留主中滞在いたし被呉候礼をも申述置帰家、(符也)供永山市之助也、

一 今朝四ツ前森川利右衛門殿一刻入来也、

一 八ツ後丸尾清藏殿入来ニ而候事、

一 川井田清右衛門妻相果候段届申出候ニ付、官香式把為取候事、

一 今晚泊ニ而大鐘過より出勤、供永山市之助、外ニ川畑平之助召呼置候事、

一 大鐘時分仁禮善左衛門殿一刻入来ニ而候也、
一 今日泰光院様御忌日ニ付、(兼田正秀)南林寺墓所へ角野喜左衛門代参申付候也、

十月廿九日、曇、酉 四ツ時分より雨、

一 今朝出新納波門殿へ相頼置、五ツ前出勤ニ付次渡帰家、供永山市之助也、

一今朝鎌田藤兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一八ツ時分鎌田權右衛門殿入来ニ而候事、

一七ツ前比より鎌田藤次郎殿宅へ参一刻にて、夫より桂

太七郎殿宅へ参大鐘過帰家、供川畑平之助也、

一今晚丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

一今晚論語会式夜ニ而候得とも毛利氏病キ也、

十月晦日、曇、戌、

一今日当番にて四ツより出勤、七ツ前夕大野多宮殿へ次

渡帰家、供角野喜左衛門也、

一去春市來清十郎殿上京之折先祖玄朗様墓参之儀頼越候

処、御国御抱之定府足輕菅井勇藏と申者江取始抹方頼

置被吳候由、然処幸此節右勇藏下り居候付緩々相咄度

申入置候得とも、兩三日之内不時出立之由にて其儀不

相叶、今日七ツ後玄喚迄見廻候旨市來十左衛門殿同伴

ニ而被參候付、一刻内へ相招対面いたし、猶又墓取始

抹をも相頼置候、左候而直ニ相帰り市來氏ニも被帰候

也、

一七ツ後丸尾清藏殿入来ニ而候事、

一七ツ後より桂眞十郎殿入来、暮時分より桂太七郎殿、

少跡より鎌田曾兵衛殿入来、久米田清兵衛殿ニも入来

ニ而九ツ時分追々被帰候事、

十一月朔日、晴、亥、

一今朝永山清兵衛殿一刻入来ニ而候事、

一今日は夕詰にて八ツ過より出勤、暮前泊大野多宮殿へ

次渡帰家、供川畑平之助也、

一役所迄上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿・丸尾清藏殿入

来ニ而候也、

一中将様此内より御不例被為在候処不被遊御勝段御到来

之由にて、今日伺御機嫌有之候事、

一今日濱田三四郎江役人寄用頼より被申渡候事、

十一月二日、曇、子間々雨、

一今朝出大野多宮殿より受合六ツ半比より出勤、四ツ後

頼合御暇にて帰家、供川畑平之助、後永山一之助也、

一昨日は御一門方より無役大身分迄伺御機嫌、今日は諸
士・諸与与力・寺院・獵人伺御機嫌有之候事、

一昨日参候菅井勇藏江蠟燭三拾挺送遣候事、

一南村田方部下り一件ニ付庄屋肥後軍兵衛参居、有川藤

左衛門殿杯相談之上四部通下ヶ呉候旨相片付、其通用
頼より被申渡候也、

一大鐘時分より桂太七郎殿宅へ参四ツ時分帰家、供永山
市之助、後川畑平之助にて候也、

十一月三日、曇、丑、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇にて帰家、供角
野喜左衛門也、

一大鐘比より桂内記殿入来、四ツ前比御帰ニ而候事、

一今朝鎌田喜平太殿入来ニ而候事、

十一月四日、曇、寅、

一今日は講堂別勤にて候処ちと不快ニ有之、相詰菱刈孫
兵衛殿へ頼遣候事、

一八ツ後丸尾清藏殿入来ニ而候事、

一暮時分より青山善助殿・大山小藤次殿入来、四ツ過比

被帰候事、

一七後市來十左衛門殿一刻入来ニ而候事、

十一月五日、晴、卯、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ
て候也、

一八ツ後丸尾清藏殿入来ニ而候事、

一今朝出勤掛桂内記殿宅へ一刻参、夫より出勤いたし候
也、

十一月六日、雨、辰、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一 今日も四ツより出勤いたし、八ツより帰家、供永山市之助ニ而候也、

一 八ツ後永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

但地頭所日當山年寄与頭

一 中将様御不例不被遊御勝段御到来ニ付、伺御機嫌(島津齊宣)参

役所迄ニ而兩種料差出相帰候、右為披露永山氏入来也、

一 七ツ後鎌田基助殿入来ニ而候事、

十一月七日、曇、已間々雨、

一 今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一 今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門也、

一 今日月船様御正忌日ニ付、興国寺墓所江川畑平之助代(鎌田政富)

参申付候也、

一 一日入時分より桂太七郎殿・市來十左衛門殿入来、少跡より鎌田周左衛門殿、夜入過より小野甚五左衛門殿・

和田源太兵衛殿入来、且丸尾清藏殿ニも参被居四ツ過比皆々被帰候也、

十一月八日、晴、午夜陰より雨、

一 今朝も岩次郎殿昨朝同断也、

一 今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一 夕方久米田清兵衛殿入来ニ而候、両三日田舎江被参居候由、暫相咄被帰候也、

十一月九日、雨、未、

一 今日終日別相頼置出勤不致候也、

一 今日桂太七郎殿宅より法事にて参候様申来、七ツ後より参夜入五ツ時分帰家、供川畑平之助、後永山市之助也、

一 八ツ後丸尾清藏殿入来、久米田清兵衛殿ニも役所迄入来也、

一 今晚上村半兵衛殿入来、九ツ時分被帰候也、

十一月十日、晴、申、

一 今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一 今日は当番ニテ四ツより出勤、七ツ前島津勇馬殿へ次

渡帰家、供永山一之助也、

一 八ッ後より丸尾清藏殿入来ニ而候事、

一 隆香様御忌日ニテ福昌寺墓所へ川畑平之助代参申付候

且龍護院(鎌田政方女子)楓林院様墓江も為参候也、

十一月十一日、晴、酉、

一 今朝も岩次郎殿昨朝同断也、

一 今日も地頭所之儀ニ付島津和泉殿より御用人吉利仲殿

御取次を以、御差図御用承知いたし罷出候処、日吉山

王権現社家頭取南條右門、今霧嶋権現社家頭取畑井權

守、右兩人此節別段之以

思召被召出、代々嫡子迄日當郷士社家被仰付との御書

付於敷舞台御用人申渡候て承知いたし候、右ニ付大目
付以上御礼廻ニ付八ツより千石ば、刃最寄相廻帰家、
供角野喜左衛門、初永山市之助也、

一 七ツ時分桂太七郎殿より明日御差図御用承知候付参候

様被申越即参、夜入九ツ時分帰家、供川畑平之助、後

永山市之助也、

十一月十二日、晴、戌、

一 今朝四ツ前桂太七郎殿入来、同道ニテ出殿いたし、九

ツ時分頼合御暇いたし昨日御礼廻残り島津和泉殿・菱

刈安房殿へ参、夫より高穩院様御正忌日、高章院様御

忌日ニ付南林寺江墓参いたし帰家、供川畑平之助也、

一 今日桂太七郎殿当番頭御役入ニ付七ツ時分より祝ニ参

九ツ時分帰家、供川畑平之助、後永山市之助也、

但参掛赤松主水殿へ昨日之御礼廻とし而見廻候、荒

田方并ニ上猪飼央殿所江は宮之原三十郎殿今日御用

人勤被仰付御礼廻被致候付、口上書相頼候事、

一太七郎殿勤方之儀此内より島津織衛殿を以島津和泉殿

へも内意申込置候付、今日和泉殿へ参候間右礼を申述

置候事、

一九ツ後桂内記殿一刻入来之由也、

一七ツ時分鎌田藤次郎殿入来ニ而候也、

一拙者留主ニ丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来之由也、

一濱田仲左衛門三四郎事、此内より役人寄申付置候付、

今日為受礼兩種差出候事、

但勤向之儀共折角出精候様ニ申聞置候也、

十一月十三日、晴、亥、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一四ツ前鎌田藤之丞殿・桂太七郎殿入来ニて同道いたし

出勤、八ツより一昨日より御礼廻残り上方江相廻、川

上東馬殿江も参候付、同右近殿江先日当番頭江転役之

祝儀をも申述置帰家、供永山市之助也、

一役所迄上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来也、

十一月十四日、晴、子、

一今朝も桂岩次郎殿昨朝同断也、

一四ツ後より島津織衛殿江参、桂太七郎殿御役入ニ付而

は内意相頼置候付右礼申述置、九ツ過夫より青山善助

殿宅へ参八ツ前帰家、供永山市之助ニ而候也、

一今晚泊ニて大鐘過より出勤いたし候、供川畑平之助、

外ニ角野喜左衛門招呼置候也、

一大鐘前より桂内記殿入来、夫より久米田清兵衛殿・丸

尾清藏殿ニも入来、四ツ過比被帰候由也、

一南村役人川枝源左衛門、横目長嶺喜左衛門取納一件ニ

付訴訟有之由ニて参候也、

十一月十五日、曇、丑 雪あゆる、

一今朝出鎌田奎之丞殿江相頼、五ツ前出勤ニて次渡帰家、

供角野喜左衛門也、

一四ツ前鎌田藤兵衛殿一刻入来也、

一役所迄上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来也、

十一月十六日、同天、寅、

一今朝かつら岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供永山市之助ニ

而候也、

一去ル十一日承知いたし候日當山社家頭取郷土社家被仰

付候者共、取次より直ニ御用申越置候処、南條右門儀

は病氣之由、畑井權守今日參候付、於書院御書付写を

以申渡候、地頭取次永山清兵衛殿入来ニて席詰被致候、

右ニ付御請為御礼兩種料差出候也、

但南條右門儀追而快氣次第參候段申出候事、

一今晚四ツ過比御か様御癪氣ニて御不塩梅有之、医師松

山三騰へ申遣即入来、御薬用等被成候処無程御快候事、

一丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿役所迄入来也、

十一月十七日、晴、卯、

一今朝桂岩次郎殿昨朝同断也、

一御か様未寸切と無之、針醫師山本宗三江申遣見廻ニ而

候也、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

而候也、

一留主ニ鎌田甚助殿入来之由也、

一役所迄久米田清兵衛殿・丸尾清藏殿入来也、

十一月十八日、曇、辰、

一今朝氏神祭ニて花棚村より神主國生直記參祭方いたし

五ツ半過相済拜礼いたし候事、

一今日は終日別相頼出勤不致候事、

一氏神祭ニ付七ツ時分より桂内記殿・同眞十郎殿・上村

半兵衛殿・桂太七郎殿・永山清兵衛殿入来ニて、五ツ

過より追々被帰候也、

一此内鎌田藤兵衛郡方書役助願田中源五左衛門殿へ相頼

置候処、去ル十五日被仰付候、右ニ付為礼兩種到来ニ

而候也、

一此内より (高津町宣) 中将様御不例不被遊御勝候付、從 公

方様 右大将様為御尋御着御拝領之段御到来ニ付、御祝儀且 御同人様御不例極々御大切之段御到来ニ付伺御機嫌有之、今晚八ツ時分只今可致登 城通達有之候得とも不罷出候事、

十一月十九日、曇、已、

一 今日四ツより出勤いたし候処御一門方、諸大身分只今御用ニテ、

中將様御不例被為懸御養生候得とも、不被為叶先月廿

四日 御逝去被遊候段御到来之旨、於敷舞台御家老よ

り御弘有之候、右ニ付御一門方より諸士諸与与力迄謁

御家老伺 御機嫌有之、七ツ時退出いたし候、供角野

喜左衛門也、

一 中將様御養子不被為叶被遊

御逝去候付慎左之通、

一 山野之殺生并ニ鳴物日数五拾日可相止候、

一 普請作事等日数三拾日可相止候、

一 漁獵并ニ諸商売、且又家職ニ付音高キ儀も日数七日可

相止候、相止候内町屋之店鎖之用分相違候分可明置候、

一 御直士日数五拾日月代仕間敷候、

一 足輕其外老身者日数五拾日月代仕間敷候、又者并ニ町

人百姓等不及其儀候、

一 髭すり候儀日数七日仕間敷候、

一 火用心別而可入念候、

右之通今日被仰出候事、

一 今晚飯牟禮八郎殿・上井甚藏殿入来、跡より丸尾清藏

殿・久米田清兵衛殿ニも入来、九時分被帰候事、

一 御停止中会読等之儀心得を以取止候也、

一 南村役人川枝源左衛門・横目長嶺喜左衛門、作主取老

人・名主老人召列、先日より参居、田方部下り此内四

部通り相下ヶ筈候得とも、尚又都合七部通り之下り訴

訟ニ付、両用頼より有川藤左衛門殿江も被及相談ニ候

処、此節は取揚不致筋可然被申候由いかゞ可致哉と両

用頼より今晚承候付、有川氏存慮通ニて可然其段被申

付候様相達置候也、

十一月廿一日、雪、未朝七八寸余積ル、

一今日山本宗三入来、御か様御針被成候也、

一今日四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助、後

角野喜左衛門也、

十一月廿日、晴、午八ツ後より雪降出し、暮前七寸位積候、

一今晚山本宗三入来、御か様御針被成候也、

一今朝川枝源左衛門・長嶺喜左衛門招呼、取納一件等尚

又直ニ申付置候事、

十一月廿二日、晴、申、

但源左衛門へ百田紙巻束、喜左衛門へ扇子巻箱為取

一今日は終日別相頼出勤不致候也、

候、左候而暇いたし相帰候事、

一九ツ時分相良七郎左衛門殿入来、暫相咄被帰候也、

一今日は御一門方独礼并ニ御役人限詰衆迄被仰渡儀有之

可罷出旨通達有之、四ツ時より出勤いたし候処、

十一月廿三日、晴、酉、

中将様御法号

一今朝出仁禮小吉殿より被相頼五ツ前出勤、当番菱刈孫

大慈院殿舜翁溪山大居と奉称候様於御用人座達し有之

兵衛殿へ次渡、四ツ後頼合御暇にて帰家、供川畑平之

候、左候而八ツより帰家、供川畑平之助也、

助、後角野喜左衛門也、

一七ツ時分鎌田周左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一八ツ後永山清兵衛殿一刻入来ニ而候事、

一今晚上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿・丸尾清藏殿入来

但 中将様被遊 御逝去候段地頭より年寄招呼申

四ツ過被帰候也、

渡候様、菱刈安房殿より被相渡候御書付、清兵衛殿

受取持参ニ而今日日當山郷士年寄参候付、拙者より

直ニ申渡候格を以於役所清兵衛殿より被申渡候事、

一久米田清兵衛殿・丸尾清藏殿入来ニ而候也、

一今晚鎌田權右衛門殿入来、四ツ時分被帰候也、

十一月廿四日、晴、戌、

一今日は四ツより出勤いたし八ツより帰家、供川畑平之

助ニ而候事、

一日當山郷士年寄与頭より、

中將様被遊(島津齊宣) 御逝去候伺 御機嫌且寒中為尋兩種料式

通差出候事、

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

一七ツ後市來清十郎殿一刻入来ニ而候也、

一今晚田上喜藤次殿入来、四ツ時分被帰候也、

十一月廿五日、晴、亥、

一今日は当番にて四ツ時より出勤、七ツ前夕仁禮小吉殿

へ次渡帰家、供角野喜左衛門也、

一七ツ過より仁禮善左衛門殿・邊見仲太殿入来、夜入四
ツ前比被帰候也、

一役所へ久米田清兵衛殿・丸尾清藏殿入来、丸尾氏一刻
内へ被參候也、

一泰心院様御忌日ニ付南林寺墓所へ川畑與八代參申付候
(鎌田正方)

也、

十一月廿六日、雨、子、

一今日茂四ツより出勤いたし八ツより帰家、供川畑平之

助ニ而候也、

一幕前より市來十左衛門殿、少跡より桂太七郎殿入来、

四ツ時被帰候也、

十一月廿七日、雨、丑 八ツ前より止、

一今朝出島津藤十郎殿より被相頼六ツ過より出勤、四ツ

後島津東市郎殿当番ニ付次渡頼合御暇にて帰家、供川

畑平之助、後角野喜左衛門也、

一 (島津齊興)
太守様福昌寺

大慈院様御牌前へ今日御参詣有之、御供触等一昨日拙

者当番ニ而取扱候処、首尾能御出有之候事、

一 七ツ時分大山宗伯殿一刻入来ニ而候事、

一 七ツ後丸尾清藏殿入来ニ而候也、

一 大鐘時分より鎌田藤次郎殿先日不快之由承候付見廻ニ

参、夫より桂太七郎殿宅江参四ツ時分帰家、供川畑平

之助、後永山市之助也、

十一月廿八日、曇、寅、

一 今朝四ツ前桂太七郎殿入来、同道にて出勤いたし、当

番にて夕島津東市郎殿へ次渡、七ツ時退出帰家、供川

畑平之助ニ而候也、

一 大鐘前より桂内記殿入来、少跡より青山善助殿入来、

丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿ニも入来にて四ツ過比被

帰候也、

但肥前平戸江十匁鉄炮青山氏より去秋頼越被呉候処

昨日相届候由、持参ニ而相受取候也、

十一月廿九日、雪、卯 今朝少積ル

一 今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助、

後角野喜左衛門也、

一 八ツ後より鎌田藤十郎殿入来、暮時分被帰候也、

一 暮前より飯牟禮八郎殿入来、四ツ過比被帰候也、

十一月晦日、曇、辰、

一 今日は終日別勤相頼出勤不致候事、

一 役所迄丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来、丸尾氏一刻

内へ被参候也、

一 川井田清右衛門儀、是迄召仕置候処唐物方触使御扶持

取被仰付候由にて、此方は暇申出候付此方よりも暇為

取候旨申渡賦候処、都合能仕合ニ候、就而は尚又不相

替出入いたし用事之折ハ可相勤之段も申出候由、今日

清藏殿より首尾承届候事、

一南村庄屋肥後軍兵衛代前ニ付代り森田勘左衛門しらへ
申出候付、勘左衛門江申付候様役人方へ申渡置候処、
内実差支有之由ニ而為断今日参候旨届承候事、

十二月朔日、晴、巳、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供永山市之助ニ
而候也、

一役所迄丸尾清藏殿入来ニ而候事、

一家臣酒匂金助妹依御咎目去子年屋く島居住被仰付候処

当夏

(島津齊宣)
中将様御官位御昇進ニ付御恩赦被仰付候得とも、居付

之願申出、右ニ付今日金助参兩種差出候事、

一今朝出勤前永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

十二月二日、曇、午、

一七ツ時分小森八左衛門殿一刻入来ニ而候事、

一役所迄丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

一今晚泊ニ而大鐘時分より出勤いたし候、供永山市之助、
外ニ川畑平之助招呼置候也、

一大鐘時分河野正之助近日江戸へ出立之由為暇乞入来ニ
而候也、

十二月三日、雨、未、

一今朝出島津藤十郎殿へ相頼置六ツ半過出勤ニ而次渡帰
家、供川畑平之助也、

一役所迄丸尾清藏殿・上村半兵衛殿入来ニ而候、丸尾氏

一刻内へ被参候候事、
(符之)

十二月四日、雨、申 八ツ後雷鳴、

一今日は夕詰ニ而八ツ過より出勤、大鐘過泊伊集院伊膳
殿へ次渡帰家、供角野喜左衛門ニ而候也、

一相帰候処桂真十郎殿被参居、左候而被泊候也、

十二月五日、曇、酉、

一今朝四ツ前鎌田喜平太殿入来、桂真十郎殿ニも同道ニ
 而出勤いたし、八ツより帰家、供永山市之助ニ而候事、
 一今夕小森八左衛門殿宅へ咄ニ参候様承、大鐘時分より
 参、逢客田中源五左衛門殿・有馬市郎先生、飯牟禮八
 郎殿ニ而、八ツ時分帰家、供川畑平之助、後永山市之
 助ニ而候也、

十二月六日、曇、戌 雪間々あゆる、

一今日も四ツより出勤いたし八ツより帰家、供川畑平之
 助ニ而候事、
 一大鐘時分より桂太七郎殿宅へ参九ツ前比帰家、供永山
 市之助、後川畑平之助也、
 一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候事、
 一今晚留主ニ鎌田権右衛門殿入来之由也、

十二月七日、晴、亥、

一出勤前桂太七郎殿入来ニて同道いたし出勤、去ル十七

日

中将様御送体江戸御発棺之段御到来ニ付、伺 御機嫌
 有之御礼後頼合御暇ニ而帰家、供永山市之助ニ而候事、
 一八ツ後田中源五左衛門殿入来、七ツ時分被帰候也、
 一七ツ後丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来也、
 一南村庄屋肥後軍兵衛代り森田勘左衛門江申付候処、去
 月晦日右勘左衛門参、困究者ニて難相勤断との趣申出
 候付、久米田氏より有川藤左衛門殿・小森八左衛門殿
 へも相談有之候処、願之趣取揚不致暫ニ而も相勤様申
 付可然吟味之由、今日両用頼より承候付右通被申付候
 様相達候事、

但今日勘左衛門暇ニて相帰候事、

一月船様御忌日ニ付奥国寺墓所へ川畑與八代参申付候也

(鎌田政高)

十二月八日、晴、子、

一今日は四ツより出勤いたし当番ニ而七ツ前夕嶋津九十
 九殿へ次渡帰家、供川畑平之助ニ而候也、

十二月九日、雨、丑、

一今日は四ツより出勤いたし、八ツより同席中六七輩同

道にて入来院平馬殿宅へ為将基指参、夜入四ツ過帰家、

供川畑平之助、後角野喜左衛門、夜入川畑平之助也、

一留主ニ鎌田喜平太殿入来、且濱田本覺院参候由也、

十二月十日、曇、寅、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助、

後角野喜左衛門也、

一八ツ後小野甚五左衛門殿入来、暫相咄被帰候也、

一隆香様御忌日ニ付福昌寺墓所へ川畑平之助代参為致候

也、

一南村より初石百拾七俵参届候事、

一今晚丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来、四ツ過比被帰

候也、

十二月十一日、晴、卯、

一今朝出大野多宮殿より受合六ツ半過出勤いたし候、供川畑平之助ニ而候也、

但当番島津勇馬殿へ次渡四ツ後頼合御暇にて帰家候

也、

一九ツ時分より西田次郎太殿同道伊敷別業江参、跡より

桂太七郎殿・市來十左衛門殿・永山清兵衛殿・池田五

兵衛殿被参、八ツ後より桂内記殿・頼娃織部殿ニも被

参、五ツ過比打立四ツ過帰付候事、

但供川畑平之助ニ而候事、

十二月十二日、曇、辰、

一今朝四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門ニ

而候事、

一高章院様・高穂院様御忌日ニ付、御墓所へ川畑與八代

参為致候也、

一暮時分より頼娃織部殿宅へ被相招候付参、逢客川上式

部殿・今村市太郎殿にて、九ツ前迄相咄帰家、供川畑

平之助ニ而候也、

一役所へ上村半兵衛殿・丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入
来、上村氏・丸尾氏一刻内へ被通候也、

十二月十三日、曇、巳朝雨、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ
而候也、

一八ツ後より毛利理右衛門殿入来、大鐘過迄被相咄被帰
候也、

一大鐘過より桂太七郎殿宅へ参、五ツ半過帰家、供川畑
平之助ニ而候也、

十二月十四日、曇、午後雨、

一今日茂四ツより出勤、四ツ後頼合御暇にて、退出より
二丸御番所へ一刻出勤帰家、供角野喜左衛門ニ而候也、
一出勤前鎌田勘左衛門殿一刻入来ニ而候事、
一八ツ後より島津織衛殿・牧二兵衛殿・田原源七郎殿・

中村仲右衛門殿・飯牟禮八郎殿追々入来、桂内記殿・

丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿ニも入来にて吸物・酒・
取肴振舞、四ツ時分皆々被帰候也、

十二月十五日、晴、未、

一今日は四ツより出勤いたし八ツ半時分御下りより帰家
供川畑平之助ニ而候事、

一八ツ時分鎌田權右衛門殿入来之由なり、
一堀氏大伯母養壽院との入来被泊候事、

十二月十六日、晴、申、

一今日茂四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門
ニ而候也、

但出勤掛久米田良仙殿へ立寄些疝癢氣有之療治相頼
薬用いたし候也、
一役所へ丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来、丸尾氏一刻
内へ被参候也、

十二月十七日、雨、酉 四ツ前より止、

但当番小林外記殿へ次渡置候事、

一今日茂四ツより出勤いたし八ツより帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一大鐘比より桂太七郎殿・同眞十郎殿・飯牟禮八郎殿・市來十左衛門殿・堀直四郎殿追々入来、四ツ過皆々被

一今晚丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来、四時分被帰候也、

一役所へ丸尾清藏殿入来、内へ一刻被參候也、

但久米田氏明日より暫旅行之由也、

一南村より与頭神田榮右衛門為寒中歳暮參候付、当年は

十二月十八日、晴、戌、

を以申聞置候事、

一今日は終日別相頼出勤不致候也、

但畠代銀拾両老部持參上納也、

一日入時分より川上式部殿・頼娃織部殿・小林外記殿相

招入来ニ而、九ツ過被帰候也、

十二月廿日、曇、子夕方より雨、

一大鐘時分西仁右衛門殿入来ニ而候事、

一今日は四ツより出勤いたし、八ツより帰家、供川畑平

之助、後角野喜左衛門也、

十二月十九日、晴、亥、

一今日神田榮右衛門招呼南村之儀何篇承、二才共諸稽古

一今朝出桂太七郎殿より受合六半比より出勤いたし、九

事等尚又出精為致候様申付置候事、

ツ時分類合御暇にて帰家、供川畑平之助、後角野喜左

但来年頭之儀は 上様御慎中故十一日參候儀いか

衛門也、

可致哉之旨、役人濱田仲左衛門を以申出候付、来

年頭は差越ニ不及、尤ニ才共劍術初參儀も不及其儀
ニ段相達候様申付候事、

一 今晚丸尾清藏殿・上村半兵衛殿入来、四ツ時分被帰候也、

十二月廿一日、兩、丑、

一 今日は講堂別勤ニ而四ツ前より桂太七郎殿入来、同道いたし出席、四ツ後相濟帰家、供角野喜左衛門ニ而候也、

一番所詰永山市之助先日より病氣ニ付其段宿許江濱田仲左衛門より申越候処、昨日市之助兄永山彦右衛門、親類永山覺右衛門參、今朝問屋之様列越看病為致候、尤覺右衛門召呼看病方之儀共委細申聞置候事、

但市之助儀は代合無構暇可為取候付、早々代り相立遣候様神田榮右衛門江申聞候様役人仲左衛門へ申付候事、

一 七ツ時分より桂太七郎殿宅へ參、同道いたし同姓内記

殿宅へ參、五ツ半比帰家、供角野喜左衛門、後川畑平之助ニ而候也、

一 相帰候処鎌田權右衛門殿・同氏喜平太殿・丸尾清藏殿入来被居、九ツ前比被帰候事、

一 七ツ前小野甚五左衛門殿一刻入来ニ而候事、但長盛之刀暫借用被致居今日被返候也、

十二月廿二日、晴、寅、

一 今日は四より桂太七郎殿入来付同道いたし出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

一 役所へ丸尾清藏殿入来、内へ一刻被參候也、
一大鐘時分鎌田藤之丞殿一刻入来ニ而候也、

十二月廿三日、晴、卯、

一 今朝四ツ前永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

但是迄地頭所取次相頼置候処当分丸尾清藏へ内用相頼候へは、清藏ニも困究之由候付取次為聞候而可然

段、有川藤左衛門殿・小森八左衛門殿杯此内吟味有之其以後不頓着差置候付、先日桂太七郎殿より永山方へ右之咄いたし被呉候様相頼置候処、昨夜其段申候由にて尤之事候間愈清藏方へ相頼呉候様承申候付然は其通可致、御殿向等之儀は不相替セ話相頼候旨申置候事、

一家来永山市之助病キ南村問屋ニ而看病いたし呉候処、漸々快方之由今朝親類永山覺右衛門末迄參候付、着古しの袴市之助へ為取候付覺右衛門名代承、市之助へ相渡候様川畑與八取次を以申付候事、

一今日は夕詰にて八ッ過より出勤いたし、日入過泊新納波門殿へ次渡帰家、供角野喜左衛門也、
一今晚丸尾清藏殿入来、五ッ過被帰候也、

但地頭取次永山清兵衛殿方断候付、今晚清藏殿へ相頼受合ニ而候事、

十二月廿四日、晴、辰節分、

一今朝出新納波門殿より受合六ッ半比より出勤、当番桂太七郎殿へ次渡頼合御暇ニ而帰家、供川畑平之助也、
一今日は千眼寺へ參候様承、七ッ時分より桂内記殿・同眞十郎殿入来ニ而同道いたし參、外ニ逢客四本助左衛門殿・市來十左衛門殿・桂太七郎殿にて、四ッ前比帰家、供角野喜左衛門、後川畑平之助ニ而候也、

但かちん拾式本差遣候事、

一役所江丸尾清藏殿入来、内へ一刻被參候也、

十二月廿五日、晴、巳立春申四刻、

一今日は四ッより出勤、四ッ後頼合御暇いたし島津和泉殿江内証玄喚迄寒中尋として見廻、夫より南林寺墓所(鎌田正方)へ泰心院様御忌日付參詣、九時分帰家、供角野喜左衛門ニ而候也、

一今朝鎌田藤之丞殿一刻入来ニ而候事、

一役所へ丸尾清藏殿入来、一刻内へ被參候也、

但地頭所日當山年寄濱崎覺左衛門・与頭最勝寺作右

衛門役所迄參、当年暮は御慎中にて候へとも、年暮
且年頭之品物混而持參之由披露ニ付受取置候也、

十二月廿六日、曇、午、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ
而候也、

一今朝五ツ前鎌田直助殿一刻入来也、

一役所迄丸尾清藏殿入来、一刻内へ被參候也、

十二月廿七日、雨、未、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門
ニ而候也、

一今晚丸尾清藏殿・上村半兵衛殿入来、四ツ時分被帰候
也、

一丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿へ年中セ話相頼候謝礼米
并ニ上下地一具ツ、相遣候事、

一今朝出勤前鎌田藤之丞殿一刻入来也、

十二月廿八日、雪、申朝少々積ル、

一今朝出伊集院隼衛殿より被相頼六ツ半比より出勤、当
番大野多宮殿江次渡九ツ時頼合御暇にて帰家、供川畑
平之助也、

一今朝留主ニ鎌田藤之丞殿入来之由也、

一永山清兵衛殿へ是迄地頭取次相頼置候為礼上下地一具

・看一折差遣候事、

一池田仲之助殿明日江戸へ出立之由、一昨日外迄被見廻

候付為殘(越)別着一折遣候事、

一役所迄丸尾清藏殿入来一刻内へ被參候也、

一八ツ後鎌田藤之丞殿一刻入来ニ而候也、

但用事有之候也、

十二月廿九日、晴、酉、

一今日は四より出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門ニ
而候也、

一留主ニ小森八左衛門殿・鎌田喜平太殿入来也、

一 来年頭ニ付而は進上物其外御規式事御慎中故都而流ニ被仰出候付、末々ニ至迄年暮年頭之式事何事も無之、祝儀事迎も無之候事、

一 南林寺墓所へ角野喜左衛門代参申付候也、

一 氏神先祖之分は餅迄相備候、尤祝物下ニ數候儀は不致候事、

一 今晚上村半兵衛殿・丸尾清藏殿入来、四過比被帰候事、

但丸尾氏は八ツ後より役所江入来ニて諸弘方等被致

五ツ前ニは首尾相濟内へ被参候、且南村庄屋肥後軍

兵衛島代上納持参、尤真米八石程困究百姓共之分来

寅秋迄延米之願申出候付、追而何分可申渡旨ニて庄

屋相返候事、

一 当年は何方へも年暮等不遣、上村半兵衛所へ着一折遣

候、小森八左衛門殿・永山清兵衛殿・永山良清殿・丸

尾清藏殿より歳暮参候也、

〔表紙〕

天保十三年壬寅正月改

日記

正純



天保十三年壬寅

正月朔日、曇、戌、

一 当分 (島津齊興) 上様御慎中故何も御式事流ニ被仰出、家毎ニ其

通ニ而候事、

一 今日四ツより出勤伺 御機嫌有之、四ツ後頼合御暇ニ

而帰家、供川畑平之助也、

但三ヶ日星逢有之、供廻其外平日之通ニ而候事、

一 永山清兵衛殿・市來十左衛門殿入来ニ而候也、

一 大鐘過より桂太七郎殿・同眞十郎殿・市來十左衛門殿
入来、四ツ時分被帰候事、

一 福昌寺・興国寺墓所并ニ正真軒へ川畑與八代参申付候
也、

正月二日、晴、亥、

一 今朝四ツより講堂別ニ而出席、四後相濟夫より南林寺
墓所へ都而参詣、九ツ時分帰家、供角野喜左衛門也、

一 四ツ前鎌田藤兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一 七ツ過より桂内記殿・鎌田喜平太殿・上村半兵衛殿・
丸尾清藏殿追々入来、四ツ時分被帰候也、

正月三日、曇、子 間々雨、

一 今日は四ツより出勤、四後頼合御暇ニ而帰家、供川畑
平之助也、

一 四ツ後より大野多官殿・桂内記殿・同眞十郎殿・桂太
七郎殿・西田次郎太殿・平山源八殿入来同道ニて、伊

敷別業へ参、跡より鎌田喜平太殿ニも被参、夜入過打

立五ッ過比帰家、供角野喜左衛門ニ而候事、

一役所江丸尾清藏殿入来、有川藤左衛門殿ニも一刻入来之由也、

一南村より収納米式拾九石余相届候事、

正月四日、曇、丑 四ッ後より晴、

一今日は四ッ前大野多宮殿・桂太七郎殿入来ニ付同道い

たし出勤、八ッ少前頼合御暇ニて帰家、供川畑平之助、後角野喜左衛門也、

一役所へ上村半兵衛殿・丸尾清藏殿入来、内へ一刻被参候也、

一七ッ過より鎌田権右衛門殿入来、五ッ前被帰候也、
一大鐘過より飯牟禮八郎殿入来、四ッ過被帰候事、

正月五日、曇、寅 夕方より雨、

一今日は四ッより出勤、八ッより帰家、供川畑平之助ニ

而候事、

一役所迄丸尾清藏殿入来ニ而候事、

正月六日、雨、卯 四ッ後より止、

一今朝出桂太七郎殿より被相頼六ッ過より出勤、四ッ後当番大野多宮殿、朝之内当番川上右近殿へ次渡頼合御暇ニて帰家、供川畑平之助、後角喜左衛門ニ而候也、

一役所迄丸尾清藏殿入来ニ而候事、

一大鐘比より桂太七郎殿宅へ参四時分帰家、供角野喜左衛門、後川畑平之助也、

正月七日、雨、辰 間々止、

一今日は四ッより出勤、八ッより帰家、供角野喜左衛門ニ而候也、

一八ッ後仁禮善左衛門殿一刻入来ニ而候也、
一同時鎌田仁仲太殿一刻入来ニ而候也、

一七ッ後上村半兵衛殿・丸尾清藏殿入来也、

一七ツ過より長崎源五殿・中原猶太郎殿・家村彦次郎殿
少跡より山澤甚五右衛門殿入来、四時分皆々被帰候事、

正月八日、曇、巳、

一今日は四ツより出勤、四ツ後御暇ニ而帰家、供川畑平
之助ニ而候也、

一役所迄丸尾清藏殿入来、内へ一刻入来也、

但昨日南村庄屋森田勘左衛門參、品代銀拾五兩余上
納且取納未相濟候得とも、皆濟証文之願申出候ニ付、

此儀は取揚不相成段被申渡候由、清藏殿より承届候、

尤年内本庄屋肥後軍兵衛參、勞百姓共滞納八石余ニ
相及右を当秋迄延石之願申出、丸尾氏より小森八左

衛門殿・有川彦右衛門殿・森川利右衛門殿へ被及相
談候処、壹石ニ付拾貫文(マ)ツ、代銀上納為致候筋可然

被申談候由、右通申渡候様是又承届候、且又森田勘
左衛門庄屋誓詞願申出候付、昨日申付候筋丸尾氏へ

申達置候也、

一八ツ後より毛利理右衛門殿入来、大鐘過迄被相咄被帰
候事、

正月九日、曇、午、

一八ツ前より丸尾清藏殿入来ニ而候事、

一森田勘左衛門此内庄屋申付候誓詞於役所ニ八ツ後申付
清藏殿見届ニ而候、右ニ付鉢肴酒差出候事、

一今晚泊ニ而大鐘時より出勤いたし候、供角野喜左衛門、
外ニ川畑平之助召呼置候也、

一勘左衛門招呼直ニ庄屋勤之儀共尚又申付置候事、

正月十日、晴、未、

一今朝出大野多宮殿へ相頼、六ツ半比出勤被致次渡帰家、
供角野喜左衛門也、

一今朝四ツ前飯牟禮八郎殿・仁禮善左衛門殿一刻ツ、入
来ニ而候事、

一七ツ過より桂内記殿・同眞十郎殿入来、上村半兵衛殿・

・丸尾清藏殿ニも入来ニテ、四ツ過比皆々被帰候也、

一番所詰永山市之助代森田宗四郎今日南村より参着候事

一南村より取納米式拾八石余相届候事、

正月十一日、曇、申、

一御用之儀候間可罷出旨、宮之原三十郎取次を以昨日御

用触承知いたし四ツより出殿、於御用人座島津和泉殿

より宮之原三十郎取次ニ而千眼寺火消被仰付候、左候

而八ツより帰家、供川畑平之助也、

一役所へ丸尾清藏殿入来、一刻内へ被参候也、

一七ツ前より二木仲次郎殿・松元市左衛門殿入来、大鐘

過より青山善助殿入来、二木氏は暮前被帰、外両士は

四ツ前被帰候事、

一例年今日南村其外家中共祝儀ニ参候得とも、当年は

上様御懐中故不及其儀ニ段役人を以申渡候事、

正月十二日、雨、酉、

(島津并電)
一大慈院様今日御入寺ニ付五ツ時より登城、御城下金

藏脇へ罷出四時

御着棺惣御供いたし福昌寺柵門涯ニ而拜礼いたし、市

橋清水馬場之様相開退去、九ツ時帰家、供角野喜左衛

門・森田宗四郎、御行列内は喜左衛門老人、下人老人

召列候也、

但着服のし目・麻袴ニ而候事、

一七ツ過より島津織衛殿宅へ参候処、織衛殿不快之由ニ

て被伏居候ニ付一刻ニて帰家、供川畑平之助ニ而候事、

正月十三日、曇、戌、

一今日は四ツより出勤、八ツより島津主計殿昨日大慈

院様御供ニ而着候ニ付、為尋内証玄喚迄見廻帰家、供

川畑平之助ニ而候事、

一役所江丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来、内へ一刻被

参候也、

但久米田氏昨日田舎より被帰候事、

一大鐘過市來清十郎殿一刻入来ニ而候也、

一同時和田源太兵衛殿入来、暮前被帰候也、

一幕前飯牟禮八郎殿一刻入来ニ而候事、

一南村より収納米拾八石余相届候事、

一昨日高章院様・高穩院様御忌日ニ而候得とも、墓參得(鎌田正昌)
(鎌田正徳)

不致候ニ付、今日角野喜左衛門へ代參申付候事、

正月十四日、晴、亥、

一今日は 大慈院様御滞棺中ニ付、福昌寺詰御手長兼務

ニて正六ツ時より御殿へ罷出、逢役仁禮小吉殿ニ而待

合同道いたし福昌寺へ出席、日入時分夜詰鎌田柰之丞

殿・島津九十九殿へ次渡帰家、供森田宗四郎、後川畑

平之助ニ而候也、

一留主ニ小森八左衛門殿入来之由也、

一役所へ上村半兵衛殿・丸尾清藏殿入来、夜入過丸尾氏

一刻内へ被參候也、

一大慈院様御入寺より今日詰迄は精進いたし候事、

一南村与頭岩元助七郎・庄屋森田勘左衛門代蘭田六郎左

衛門取納皆済証文一件ニ付參候段届申出候事、

正月十五日、晴、子、

一今日 大慈院様御葬式ニ而御一門方初諸役人諸士・諸

与与力・諸郷年寄・与頭迄罷出事候得とも、拙者ニは

夕詰ニ而不罷出候事、

但 太守様(島津齊興)八ツ時より福昌寺へ被為入、諸役人江御

通掛 御目見被仰付、且 御葬式之折 御位牌被為

奉守候事、

但於御寺御疝癩氣被為在 御名代島津安藝殿俄ニ

御位牌被奉守候事、

一今日は夕詰ニ而八ツ過より出勤、泊新納波門殿江次渡

帰家、供森田宗四郎也、

一四ツ後役所江丸尾氏・久米田氏入来也、

正月十六日、晴、丑、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一今朝役所へ丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来、丸尾氏

一刻内へ被參候也、

一南村与頭岩元助七郎・庄屋森田勘左衛門下代藪田六郎

左衛門一昨日より参居、取納皆済日限昨十五日迄ニ而

管合候付、未不足四五石位は有之候得とも、当二月中

延之願申出、且上納見当無之者兩人列越候付、右兩人

は不足之方ニ暫召仕候様願申出、形行両用頼より有川

藤左衛門殿・小森八左衛門殿へも被及相談候処、何れ

成願通ニ而証文差出呉筋可然相談之由、尤二月中皆納

相違ニ就而は庄屋勘左衛門給分高三石差出候様証文を

申出候旨丸尾氏より承候付、随分被申談候筋可然候ニ

付、相違ニ及給分高差出候証文之儀、南村役人兩人并

ニ庄屋三人相中ニて三石差出候筋被申付候様相違、皆

済証文差出被呉候而、今日助七郎初三人共相帰候事、

一今日講読ニ而朝音院増參^(傳)、用頼久米田清兵衛殿・家来

濱田本覺院亭主振ニ而七ツ時分相帰候事、

正月十七日、雨、寅、

一今日茂四ツより出勤、八より帰家、供森田宗四郎、後

角野喜左衛門也、

一大鐘前より桂内記殿入来、四時分被帰候也、

一幕前より村田源右衛門殿・飯牟禮八郎殿小座へ入来、

九ツ前迄相咄被帰候事、

正月十八日、晴、卯、

一今日も四ツより出勤、八より帰家、供森田宗四郎ニ而

候事、

一八ツ後大山小藤次殿入来、暫相咄被帰候也、

一七ツ時分より桂太七郎殿入来、続木相頼桂内記殿・同

眞十郎殿・上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿ニも追々入

来、四ツ時分被帰候也、

一七ツ後島津主税殿入来、織衛殿より使ニ而刀式本借用

いたし直ニ被帰候也、

一留主ニ丸尾清藏殿入来之由也、

正月十九日、晴、辰、

正月廿一日、雨、午八ツ後晴、

一今日も四より出勤、八より帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一今日は四ツより出勤、当番ニ而七ツ前夕伊集院隼衛殿へ次渡帰家、供森田宗四郎ニ而候也、

一出勤跡島津主税殿一刻入来、昨日借用之刀被相返候事、

一今朝濱田本覺院入来候也、

一役所へ久米田清兵衛殿入来、内へ一刻被参候也、

一役所へ丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来、内へ一刻被

参候也、

正月廿日、晴、巳 暮前より雨、

但南村より取納不足之方ニ参居候百姓、耆人は病人

一今日より (島津守宣) 大慈院様御中陰御法事於福昌寺御執行有之御手長勤ニ而逢役大野多宮殿・桂太七郎殿朝六ツ時よ

ニ付差返候筋可然被申候ニ付、其通被取計候様相達置候事、

り入来同道いたし出席、七ツ過御手長相濟、大野氏は詰ニ而御法事未相濟候故太七郎殿同道ニて新納波門殿

正月廿二日、曇、未夕方より雨、

宅へ参、大野氏待居候処不被参候付、夜入五ツ前新納氏より打立相帰候、供川畑平之助・森田宗四郎、後角

一今日は夕詰ニ而八ツ後より出勤、大鐘過泊川上右近殿へ次渡帰家、供角野喜左衛門也、

野喜左衛門ニ而候事、

一四ツ後水間清右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一留主ニ濱田本覺院入来之由なり、

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

一暮前より和田源太兵衛殿入来、四前被帰候也、
一今晚鎌田藤之丞殿一刻入来ニ而候也、

正月廿三日、晴、申、

一今日は(島津寄宣)大慈院様御牌前へ御法事勤行済拝礼、大番頭

以下諸役人・無役之一所持・同格・寄合・同并嫡子末

子迄被仰付、扣所実相軒刻限八ツ半時揃にて四ツより

御殿へ出勤、八ツより新納波門殿宅へ一刻参、夫より

実相軒へ参、日入時分拝礼相済退席、暮過帰家、供川

畑平之助・森田宗四郎ニ而候也、

但着服のし目・半袴ニ而候事、

一役所迄丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来也、

正月廿四日、晴、酉、

一今日は四より出勤いたし、八ツより帰家、供森田宗四

郎ニ而候事、

一大鐘過より桂太七郎殿入来、同道いたし暮時分より顯

娃織部殿宅へ参九ツ過帰家、供森田宗四郎、後川畑平
之助ニ而候也、

正月廿五日、雨、戌、

一今日も四ツより出勤、八より帰家、供角野喜左衛門ニ

而候也、

但 大慈院様御中陰御法事昨日迄ニ而相済伺 御機

嫌有之候、尤今日より月代并ニ鳴物殺生等不苦候事、

一日當山竹木見廻代り有之、取次丸尾清藏殿より御用申

渡被置候処、今日参候付於役所取次より被申渡候、右

ニ付両種料并ニ所在合品差出候事、

但右役牧源左衛門年限管合断申出、退役ニ付、此節

濱田藏之進と申者名前相調差出候付、右藏之進へ今

日申付候也、

一今朝役所迄久米田清兵衛殿入来、八ツ後より丸尾清藏

殿入来、内へも被参候、久米田氏ニも又々役所迄被参

候也、

一 大鐘過よりかつら内記殿入来、少跡より市來十左衛門殿入来ニ而四ツ時分被帰候也、

正月廿六日、雨、亥後止、

一 今日は終日別相頼出勤不致候也、

正月廿七日、晴、子、

一 四ツ前桂太七郎殿入来、同道いたし出勤、四ツ後頼合御暇ニ而帰家、太七郎殿・久米田清兵衛殿同道ニ而此方へ入来、伊敷別業へ吉野花棚家来共杉差ニ参候ニ付、為下知方兩人共相誘差越、跡より上村半兵衛殿・丸尾清藏殿ニも被参暮過打立帰家、供川畑平之助、外二角野喜左衛門召呼置候事、

正月廿八日、晴、丑、

一 四ツ前桂太七郎殿入来、同道いたし出勤掛堀四郎左衛門殿先日

大慈院様御供ニ而着ニ付為尋門迄見廻、夫より出勤八ツより帰家、供川畑平之助也、

一 役所へ久米田清兵衛殿入来、内へ一刻入来ニ而候也、

正月廿九日、晴、寅、

一 今日も四ツより出勤、八ツ少前御暇にて帰家、供角野喜左衛門也、

一 八ツ後鎌田權右衛門殿入来ニ而候也、

一 七ツ後より町田助太郎殿入来、同道いたし島津織衛殿宅へ参候処、留主にて主税殿方ニ而相咄、四ツ前織衛殿被帰候付七時分帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一 役所へ丸尾清藏殿入来、内へ一刻被参候也、

正月晦日、晴、卯、

一 今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一 出勤前本城源七郎殿・鎌田藤之丞殿一刻ツ、入来ニ而

候也、

一役所へ丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来、内江一刻被
参候也、

但下人覺太郎暇申出候由被申候付、此内より度々申
出候得とも今一往相勤候様申付候間、此節は暇為取
候而可然段申達置候事、

二月朔日、晴、辰、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇にて福昌寺・興
国寺墓所且延寿堂へ参詣、夫より島津頼母殿宅へ一刻
参九ツ過帰家、供角野喜左衛門也、

二月二日、晴、巳、

一今日も四ツより出勤、四ツ後頼合御暇にて永吉村鎌田
本之丞殿別業ニ而同役中將基差企有之、御殿より桂
太七郎殿同道いたし一刻帰家、直ニ参夜入五時分帰家、
供川畑平之助ニ而候也、

一出勤前森川利右衛門殿一刻入来也、

一相勤候処丸尾清藏殿被参居四時分被帰候也、

二月三日、晴、午、

一今日は四より出勤、八より帰家、供森田宗四郎、後角
野喜左衛門也、

二月四日、雨、未 八ツ後より止、

一今朝出末川主税殿より受合六ツ過より出勤、当番小林
外記殿へ次渡、四ツ後頼合御暇にて帰家、供川畑平之
助也、

一八ツ後より森川利右衛門殿・有川藤左衛門殿入来、同
道いたし伊敷別業へ参、跡より小森八左衛門殿ニも被
参、夜入七ツ前迄相咄帰家、供川畑平之助也、
一役所へ丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来之由也、

二月五日、晴、申、

一今日は四より出勤、九ッ過頼合御暇ニて本城源七郎殿へ先達而江戸より着之為見廻參八ッ前帰家、供森田宗四郎也、

但大慈院様三十五日・四拾九日・百ヶ日御法事二日より昨四日迄御執行相濟候ニ付、今日伺 御機嫌有之候事、

一七ッ前より桂太七郎殿・同眞十郎殿同道ニて伊敷仮屋へ參、御か様杯ニも先へ御出居被成、太七郎殿へ柿統木等相頼暮時分帰家、兩人共此方へ入来、四ッ過比被帰候、供川畑平之助也、
一役所へ久米田清兵衛殿入来之由なり、
一留主ニ鎌田庄之丞殿入来之由なり、

二月六日、晴、酉、

一今日は四より出勤、八ッより御殿江一刻參帰家、供角野喜左衛門也、

但馬召置賦ニて御馬乗益滿與左衛門殿・馬医入江七

太郎殿へ相頼置候処、似合之馬居候由承候付、御殿江參候而見分いたし候也、

一役所へ久米田清兵衛殿入来、一刻内へ被參候、丸尾清藏殿は今朝被參候也、

一七ッ後野村喜八郎殿先達而江戸着ニ付一刻被參候也、
一今日殿ニ而見候馬引来候付兩三日預置候也、

二月七日、晴、戌 今日よりひがん入、

一今日は四より出勤、九前頼合御暇ニて帰家、供川畑平之助ニ而候也、
一(鎌田政富)月船様御忌日ニ付、興国寺墓所へ川畑平之助代參為致候也、

一大鐘時分より桂内記殿・同眞十郎殿・村橋彦九郎殿・与力森喜平太鳥渡入来、上村半兵衛殿・丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿ニも入来、九前比皆々被帰候也、
一出勤跡鎌田喜平太殿入来之由也、

一昨日預置候馬薬師ばゝニ而乗候事、

二月八日、晴、亥 暮前より雨、

一今朝伊集院準衛殿より受合六ツ過より出勤、当番桂太郎殿へ次渡、四後頼合御殿にて帰家、供森田宗四郎也、

一昨日より預置候馬御馬乗杯吟味之代銀ニ而は遣候儀不相成候由、今朝引ニ来候付格別好馬ニ而も無之、馬代不相当之事情間相返候、馬主は谷山町酒屋之由候事、

一大鐘時分より桂太七郎殿宅へ參九時分迄相咄帰家、供森田宗四郎、後川畑平之助也、

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

二月九日、雨、子 四ツ後より止、間々降、

一四ツ後尾畔下辺歩行之考ニて桂太七郎殿へ相誘參候処些障入有之様子ニ付不相廻夫形相帰候、供森田宗四郎也、

一今日島津中務殿宅へ今和泉三居山松殿被參由ニて、此方大古刀・貞宗刀被見度との趣、永山清兵衛殿より承

候付遣候処、無程帰り来相受取候事、

一今晚泊ニて大鐘過より出勤いたし候、供森田宗四郎、外ニ川畑平之助招呼置候也、

一御か様少々御癩氣ニて、針医師山本宗三へ申遣置候処、今晚見廻候由也、

二月十日、晴、丑、

一今朝出桂太七郎殿へ相頼置日出時分出勤被致候付次渡帰家、供森田宗四郎也、

一七ツ過より堀四郎左衛門殿宅へ參、日入時分迄相咄帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一役所へ久米田清兵衛殿・丸尾清藏殿入来也、

一隆香様御忌日ニ付、福昌寺墓所へ角野喜左衛門代參申

付、(兼田政虎)
(兼田正方女子)
自芳院殿忌日ニ付南林寺墓所へ川畑與八代參申候也、

一拙者留主ニ島津織衛殿一刻入来之由也、

式月十一日、晴、寅、

一今日は四より出勤、八より帰家、供川畑平之助、後森

田宗四郎ニ而候也、

一役所へ久米田・丸尾入来ニ而候事、

一今晚山本宗三見廻御か様御針被成候也、

式月十二日、晴、卯、

一今日は四より出勤、四ツ後頼合御暇いたし高章院様・

(録田正徳)高穰院様御忌日ニ付南林寺墓所へ参詣、九ツ時分帰家、

供森田宗四郎ニ而候事、

一八後より丸尾清藏殿役所へ入来、内へも被参暫相咄被

帰候、尤明日山川江旅行之由候、久米田清兵衛殿ニも

役所迄被参候事、

一暮前より桂太七郎殿入来、九ツ時分迄相咄被帰候也、

一丸尾氏旅跡地頭取次久米田氏へ相頼置候事、

式月十三日、雨、辰 後止、

一今日は講堂別勤にて四より出席、四後帰家、供森田宗

四郎ニ而候也、

一知覧屋敷へ知覧より弘馬参居候由承候付、見度旨申遣

候処、為参候間、乗候へとも気ニ不入候故直ニ相返

候事、

一大鐘過より桂内記殿入来、少跡より同氏太七郎殿ニも

入来、久米田清兵衛殿ニも入来にて四ツ過迄相咄被帰

候也、

一今晚山本宗三参、御か様御針被成候也、

式月十四日、晴、巳 間々雨、夜入
霰降、

一今朝五ツ時分島津織衛殿一刻入来也、

一今日は四ツより出勤、八ツより須崎於射場ニ同席中鉄

炮争有之、八ツ前頼合御暇にて島津藤十郎殿宅へ一刻

参、夫より射場へ同道いたし出張暮時分帰家、供森田

宗四郎ニ而候也、

但人数分にて拙者共方負ニ而候事、

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

一明日は島津織衛殿・堀四郎左衛門殿杯御用承知之由承候事、

式月十五日、雨、午、

一今日は四より出勤、当番より夕詰迄相勤、大鐘過泊仁禮小吉殿へ次渡帰家、供川畑平之助、後角野喜左衛門ニ而候也、

一留主ニ堀四郎左衛門殿一刻入来之由也、

但四郎左衛門殿・織衛殿杯是迄内々御役被障置候得とも御赦被仰付候、右ニ付織衛殿へは為祝儀兩種差遣候事、

一今日山本宗三参御か様御針被成候也、

式月十六日、晴、未、

一今日も四より出勤、八ツ前頼合御暇いたし伊勢雅樂殿昨日当番頭江御役替ニ付玄喚迄祝儀ニ見廻直ニ帰家、

供森田宗四郎ニ而候也、

一八ツ後島津主税殿一刻入来ニ而候也、

一八ツ半比村田源左衛門殿入来、暫相咄被帰候也、

一役所へ久米田清兵衛殿入来、一刻内へ被参候也、

一御か様ちと御癩塩梅ニ付松山三騰へ申遣置候処、八ツ後見廻ニて御薬用被成候、針医師山本宗三ニも見廻候事、

式月十七日、雨、申、

一今日は講堂別勤ニて四より出席、四ツ後相濟直ニ帰家、

供角野喜左衛門也、

一出勤前桂太七郎殿入来、講堂相勤ニ付同道可致被申候へとも、仕廻不出来ゆへ先江被出候事、

一今朝五ツ時分鎌田周左衛門殿入来ニ而候也、

一今晚上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来、四時分被帰候也、

一今晚山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

一堀四郎左衛門殿江一昨日御赦被蒙

仰候為祝儀肴一折遣候事、

一日富山郡見廻蘭田喜太郎年数筈合願次申出候付、取次
久米田清兵衛殿より被申出被置候処被仰付、今日御用
ニ参候付於役所ニ取次より被申渡候事、

式月十八日、晴、酉朝四ツ過迄雨、
雷鳴

一今日は四より出勤、供八より帰家、川畑平之助ニ而候也、
一大鐘時分より桂太七郎殿宅へ参居候処、暮前御か様御
贖些御塞御塩梅之由申参候付、即ニ相帰候処、山本宗
三参居、松山三騰へも申遣直ニ見廻無程御快方ニ而安
心いたし候、桂家供角野喜左衛門、後川畑平之助也、
一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候也、
一昨日日富山郡見廻申付候蘭田喜太郎より両種料并ニ所
在合差出候事、

二月十九日、晴、戌、

一今朝出勤前久米田清兵衛殿入来、同道ニて出勤いたし

八ツ前より頼合御暇ニ而島津織衛殿へ先日御赦被蒙

仰候祝儀旁として参候処、追々逢客有之寛々相咄夜入
四ツ時分帰家、供森田宗四郎、後川畑平之助也、
一今日も山本宗三見廻呉候事、

二月廿日、晴、亥、

一今日は四ツより出勤、当番ニて七ツ前夕詰大野多宮殿
へ次渡帰家、供川畑平之助、後角野喜左衛門也、
一七ツ過より桂内記殿入来、跡より同太七郎殿ニも入来
ニて四ツ時分被帰候也、
一役所迄久米田清兵衛殿一刻入来也、
一財部抱地家来老人為取納参所在合品差出候事、

二月廿一日、晴、子、

一今晚泊ニ而大鐘過より出勤いたし候、(符カ)供供角野喜左衛
門、外ニ川畑平之助招呼置候也、

一御か様未御全快無之候付松山三騰へ申遣見廻、拙者ニも疔癩氣ニ有之相頼薬用いたし候、針医師山本宗三ニも見廻候事、

二月廿二日、曇、丑四ツ後より雨間々止

一今朝出大野多宮殿へ相頼置、六ツ半比出勤ニ付次渡帰家、供角野喜左衛門也、

一昨日は伊勢雅樂殿宅へ同役中招ニ而候得とも、泊ニて相断候処 御殿江重之内被差出候事、

一四ツ後より大野多宮殿・穎娃織部殿・桂太七郎殿・同内記殿・同眞十郎殿・西田次郎太殿・平山源八殿同道ニて伊敷別業へ参、暮前打立夜入五ツ前帰家、供森田宗四郎ニ而候也、

一役所迄久米田清兵衛殿入来之由也、

二月廿三日、雨、寅四ツ後より止、後晴

一今朝出勤前永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一今日四より出勤、八ツより川上右近殿宅江同役中被相招参、夜入五ツ時分帰家、供川畑平之助、後森田宗四郎也、

一役所迄久米田清兵衛殿入来之由也、

一今晚山本宗三見廻候事、

一右近殿宅へ参候付肴一折島津縫殿殿より取束被遣候事

二月廿四日、晴、卯、

一今日四より出勤、四後頼合御暇ニて島津主計殿明日江戸江出立ニ付為暇乞玄喚迄見廻直ニ帰家、供森田宗四郎也、

一八ツ後御か様ちと御癩氣御塞之様有之、松山三騰へ申遣見廻、山本宗三ニも見舞ニ而無程御快方ニ有之候也、

二月廿五日、晴、辰、

一今日は四より出勤、当番ニ而七ツ前夕仁禮小吉殿へ次渡帰家、供角野喜左衛門ニ而候事、

一 今日も山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

一 役所へ久米田清兵衛殿入来、一刻内へ被参候也、

二月廿六日、晴、巳七ッ過より少々雨、

一 今日終日別相頼出勤不致候也、

一 今朝四ッ前上村半兵衛殿一刻入来也、

一 四ッ後より堀四郎左衛門宅へ先日御赦被蒙 仰為祝儀

参、八ッ過迄相咄帰家、供森田宗四郎ニ而候也、

但羽織袴ニ而参候付其段は相断置候也、

一 役所江久米田清兵衛殿入来、内へも一刻被参候也、

一 山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

二月廿七日、雨、午四ッ後より止、

一 今日四より出勤、八より帰家、供川畑平之助ニ而候

也、

一 暮時分より青山善助殿入来、四前被帰候也、

二月廿八日、晴、未、

一 今日(島津齊興)は 太守様御出座有之、五ッ半比出勤御礼席へ罷

出、八ッ前頼合御暇にて帰家、供森田宗四郎也、

一 七ッ過より桂真十郎殿入来、大鐘過より市來十左衛門

殿ニも入来、四ッ過比被帰候也、

一 役所へ久米田清兵衛殿入来、一刻内へ被参候也、

一 泰光院御忌日ニ付、南林寺墓所へ代参申付候也、
(鎌田正秀)

一 山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

二月廿九日、晴、申、

一 今日講堂別勤にて四より出席、四後相濟夫より桂太

七郎殿・市來十左衛門殿同道にて家来濱田本覺院所へ

立寄着かへいたし市見物ニ参、八ッ前帰家、供森田宗

四郎ニ而候也、

一 七ッ後桂真十郎殿入来、垂水屋敷払馬之由にて乗被参

候付薬師ばゝニ而乗候処氣ニ入候間預置候、かつら内

記殿・久米田清兵衛殿ニも入来にて四ッ過比皆々被帰

候也、

二月晦日、晴、酉、

一今日は四ツより出勤、八ツ少前頼合御暇にて帰家、供川畑平之助也、

一八ツ後より有川藤左衛門殿・小森八左衛門殿・上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿追々入来、此方内用之儀共相談いたし五ツ過迄相咄被帰候也、

一七ツ後桂真十郎殿一刻入来ニ付、昨日之馬弥貫候筋返
答いたし置候也、

一明日は鳴津織衛殿御用承知之由申来候事、

一南村役人森田宇兵衛・神主永山和泉、年頭ニは御停止
中故此節為祝儀旁参候段、今日届申出候也、

三月朔日、晴、戌、

一今日は五過より出勤

太守様御出座有之御礼席へ罷出、九ツ過頼合御暇にて

帰家、供森田宗四郎ニ而候也、

一島津織衛殿今日当番頭江御役入ニ付八ツ前より参、夜
入九ツ時分帰家、供森田宗四郎ニ而候也、

一役所へ久米田清兵衛殿入来之由也、
一織衛殿御役入為祝儀着一折差遣候也、

三月二日、晴、亥、

一今日茂四より出勤、八より帰家、供角野喜左衛門ニ而
候也、

一南村役人森田宇兵衛・神主永山和泉、一昨日より参居
候ニ付於書院対面いたし候也、

但着服平服之儘、尤年頭ニ差出候品此節差出候ニ付
受入候事、

一永山和泉相模と名替之願申出候付願通免許いたし候、
尤島津和泉殿へ差合候故右通改名願出候事、

但名替之為礼中紙料差出候也、

一今晚役所迄久米田清兵衛殿入来也、

三月三日、晴、子八ッ過一刻雨、

一今日五ッ半比より出勤、

太守君御出座被為在御礼席へ罷出、九ッ前頼合御暇ニ
て帰家、供川畑平之助・森田宗四郎ニ而候也、

一為節句之祝儀市來十左衛門殿・永山清兵衛殿・鎌田四
郎右衛門殿・鎌田曾兵衛殿・同氏仁仲太殿・池水荒次
郎殿・和田源太兵衛殿一刻ッ、入來、外迄飯牟禮八郎
殿・恒吉喜作入來也、

一為節句之心祝類中相招入來之方、かつら(符カ)柱内記殿・同

眞十郎殿・同氏太七郎殿・本城源七郎殿・鎌田喜平太
殿・松山三騰・久米田清兵衛殿七ッ過より追々入來、
夜入五ッ過皆々被帰、太七郎殿ニは被泊候事、

一山本宗三見廻御か様御針被成候也、

三月四日、晴、丑、

一今朝桂太七郎殿被帰候事、

一今日は終日別相頼出勤不致候事、

一今日四ッ過より桂太七郎殿・同眞十郎殿・久米田清兵

衛殿・池田強左衛門殿・永山清右衛門殿相誘伊敷別業

へ參、うさぎ狩いたし候へとも不取得、夜入前打立五
ッ時分帰家、供川畑平之助也、

一相帰候処上村半兵衛殿被參居五ッ過被帰候也、

一留主ニ鎌田藤次郎殿入來之由也、

一山本宗三見廻御か様御針被成候也、

一四ッ後薬師ばムニて馬乗いたし候也、

三月五日、晴、寅、

一今日は四より出勤、八ッより帰家、供角野喜左衛門也、

一出勤跡和田中大夫殿入來之由也、

一今日も山本宗三見廻(廻脱)御か様御針被成候也、

一暮過より飯牟禮八郎殿入來、九ッ前比被帰候也、

一今晚堀氏叔母お岩との被參候也、

一今朝五ッ過島津織衛殿一刻入來也、

三月六日、晴、卯、

一 今日茂四ツより出勤、八前より頼合御暇いたし毛利理右衛門殿、先日助教格江御役替ニ付為祝儀見廻直ニ帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一 役所へ久米田清兵衛殿入来、内へも一刻被参候也、

一 伊集院郷士鎌田兵右衛門入来、大鐘時分より夜入過迄相咄帰家いたし候也、

三月七日、雨、辰、

一 今日終日別相頼出勤不致候也、

一 七ツ後より桂真十郎殿入来、少跡より同氏太七郎殿ニ

も入来ニテ、夜入九ツ過迄相咄被帰候事、

一 今晚山本宗三見廻御か様御針被成候也、

三月八日、晴、巳、

一 今日四ツより出勤、八より帰家、供森田宗四郎ニ而

候也、

一 大鐘過より市來清十郎殿・桂太七郎殿・同真十郎殿入来、四時分迄相咄被帰候也、

一 役所へ久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

一 八ツ後上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

三月九日、晴、午、

一 今日四ツより出勤、八より帰家、供角野喜左衛門ニ而候也、

一 七ツ過より桂内記殿入来、同道いたし同氏太七郎殿宅へ参、同道ニ而尾畔下辺歩行いたし、帰り掛此方へ被

参四ツ過比被帰候也、

一 役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

一 山本宗三見廻御か様御針被成候也、

一 小野甚五左衛門殿母死去ニ而忌中之由、為悔使川畑平之助差遣候事、

三月十日、晴、未、

一今日茂四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ
而候事、

一七ツ後市來十左衛門殿入来、大鐘過迄相咄被帰候也、
一山本宗三見廻御か様御針被成候也、

三月十一日、晴、申、

一今日も四ツより出勤、八ツ少前頼合御暇ニて帰家、供
森田宗四郎也、

一來ル十五日桂岩次郎殿初而之

御目見之筈ニて今日稽古之由、出勤前被参候付相誘出
候事、

一役所へ久米田清兵衛殿入来、内へも一刻被参候也、

三月十二日、晴、酉、

一今日は桂太七郎殿より願出受合ニ付六過より出勤、四

ツ後当番大野多宮殿へ次渡頼合、退出より南林寺墓所

(鎌田正昌)
江高章院様・高穩院様御忌日ニ付参詣、九ツ時分帰家、

供川畑平之助、後角喜左衛門也、

一今日は島津清太夫殿宅へ同席中参会ニ而八ツ前より桂
太七郎殿入来同道いたし参、夜入五ツ過帰家、供川畑
平之助、後森田宗四郎ニ而候也、

一山本宗三参御か様御針被成候也、

一清太夫殿宅へ招ニ付、相中より肴一折此方より取東差
遣候也、

三月十三日、晴、戌、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助、
後角野喜左衛門也、

但八ツ前御用人士岐平太夫殿より御用ニて出候処、

島津登殿(久備)より平太夫取次ニて奏者番兼務被仰付候御

書付左之通、

奏者番兼務

当番頭

鎌田藤馬

右之通兼務被仰付候条可申渡候、

三月 登

一今日桂岩次郎殿初而之

一七ツ時分藥師ばゝにて馬ニ乗候事、

御目見被致首尾能相濟候付、肴一折差遣八ツ半比參、

一七ツ過より桂内記殿・同眞十郎殿入来、同道いたし柙

夜入五ツ時分帰家、供角野喜左衛門、後森田宗四郎也、

木ばゝ尾畔下辺迄歩行ニ出、大鐘時分帰掛桂太七郎殿

一八ツ後小森八左衛門殿一刻入来ニ而候事、

へ一刻立寄皆々相誘此方へ入来、跡より上村半兵衛殿

一島津清太夫殿今日継目之御礼・御役御礼首尾能相濟候

ニも入来にて四ツ過比皆々被帰候也、

付為祝肴一折差遣候、彼方よりも為礼一折被遣候事、

一役所へ久米田清兵衛殿入来、内へ一刻被參候也、

一山本宗三見廻御か様御針被成候也、

一山本宗三入来、御か様御針被成候也、

一八ツ後永山清兵衛殿一刻入来ニ而候事、

三月十四日、晴、亥間々雨、

三月十六日、晴、丑、

一今日も四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供森田宗四郎ニ

一今日茂四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門

而候事、

也、

三月十五日、晴、子、

帰候也、

一今日は(島津興)太守様御出座被為在、五ツ時より出勤、独礼

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

奏者相勤候、左候而九ツ前頼合御暇ニ而帰家、供川畑

平之助ニ而候事、

三月十七日、雨、寅、

一 今日も四より出勤いたし、四ツ後二九へ一刻出席、夫より直ニ帰家、供森田宗四郎ニ而候事、
一 八ツ後桂岩次郎殿一刻入来ニ而候也、

三月十八日、晴、卯、

一 今朝出川上右近殿より受合六ツ半比出勤、当番島津藤十郎殿へ次渡四後頼合御暇ニて帰家、供川畑平之助也、
一 四ツ後平山源八殿一刻入来ニ而候也、

但先日奏者番兼務被仰付候ニ付見廻候、外書役共ニも追々外迄見廻候事、

一 御か様未御全快無之候ニ付、松山三騰へ療法相頼候へとも、今日より前田杏齋殿へ相頼、八ツ時分弟子召列見廻ニて候事、

一 山本宗三見廻御針被成候也、
一 役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候也、
一 今晚青山善助殿入来、四ツ時分迄相咄被帰候也、

三月十九日、晴、辰、

一 今日日は四ツより出勤、当番ニて八半過夕島津清太夫殿へ次渡帰家、供角野喜左衛門也、

一 七ツ半比より桂太郎殿入来、小学吟味共いたし夜入四時分迄相咄被帰候也、

一 山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

三月廿日、雨、巳、

一 今日日は終日別相頼出勤不致候也、

一 朝五ツ過市來十左衛門殿入来ニ而候也、

一 八ツ前より野元源五左衛門殿入来、島津清太夫殿江も申越候処入来ニて寛々相咄、大鐘比より桂内記殿入来、夜入四ツ時分被帰、内記殿は少跡ニ被帰候也、

三月廿一日、雨、午、

一 今晚泊ニて大鐘比より出勤いたし候、供森田宗四郎、外ニ川畑平之助招呼置候也、

- 一八ッ過市來十左衛門殿入來、七ッ過被歸候也、
- 一役所へ久米田清兵衛殿入來、内へ一刻被參候也、
- 一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

三月廿二日、雨、未、

- 一今朝出仁禮小吉殿へ相頼六ッ半比出勤被致次渡歸家、
供森田宗四郎也、
- 一四時分鎌田仁仲太殿一刻入來ニ而候也、
- 一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、
- 一南村栢楮掛永山恕兵衛(格)上納ニ參候段届承候事、

三月廿三日、晴、申、

- 一今日は四ッより出勤、当番ニテ八ッ半比夕伊集院隼衛
殿へ次渡歸家、供川畑平之助ニ而候也、
- 一七ッ過時分藥師ばゝニテ馬ニ乗候事、
- 一七ッ後桂内記殿入來、同道ニテ栢木ばゝ尾畔下辺歩行
いたし夫より千眼寺へ參、夜入五ッ時迄相咄歸家、供

- 川畑平之助、後森田宗四郎ニ而候也、
- 一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、
- 一伊敷別業江いちゞ傳左衛門と云人二三ヶ月宿借度旨高
崎善兵衛殿より承付其通納得いたし候也、

三月廿四日、晴、酉、

- 一今朝五ッ時分小野甚五左衛門殿一刻入來ニ而候也、
- 一今日四ッより出勤、八ッ少前御暇いたし島津清太夫殿
同道ニテ館内書役大久保次右衛門殿居役所へ參、逢客
有馬市郎老・奈良原助左衛門老ニ而夜入九ッ前迄相咄
歸家、供角野喜左衛門、後川畑平之助也、

三月廿五日、晴、戌、

- 一今日は四ッより出勤、八より歸家、供森田宗四郎ニ而
候也、
- 一八半比より桂太七郎殿入來、同道ニ而伊敷別業へ參、
跡より島津清太夫殿・桂内記殿・町田爲次郎殿・久保

喜藏被參、夜入六ツ過帰掛清太夫殿宅へ立寄、九ツ時分帰家、供森田宗四郎也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

一泰心院御忌日ニ付、角野喜左衛門代參申付候事、
(鎌田正方)

一平田平右衛門去々年及刃傷、此節跡式無御構ニ弟平吉

へ継目被仰付、家格小番を御小姓与へ被召下、弓師家

本之通被仰付、今晚於島津鞞負殿宅初方有之候付、出

席いたし候様吹聴承候得とも、得出席不致候付着一折

差遣断も申遣候也、

一南村庄屋森田勘左衛門用事有之參候段届申出候事、

三月廿六日、雨、亥、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

而候事、

一伊敷別業伊地知傳左衛門と申人先日より移込被居候由

右ニ付屋敷見締等被致、尤此方よりは無構追々參候段

申込置即昨日も參候事、

但

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

一七ツ後より市來十左衛門殿入来、跡より桂真十郎殿ニ

も入来、上村半兵衛殿も入来ニて四ツ過比被帰候也、

但久米田清兵衛殿兄良仙殿死去之由、右ニ付半兵衛

殿へ申遣入来ニ付、清兵衛殿入来迄之間用頼之場い

たし被呉候様相頼置候事、

一南村庄屋森田勘左衛門參種子米拝借之願申出候旨半兵

衛殿より披露承、尤大始良詰地方検者へ聞合相頼、其

上拝借申付可然哉と吟味之由被申候付、其通ニて宜旨

申達、勿論勘左衛門ニは先暇為取明日差返賦候事、

一久米田氏へ為悔饅頭一せいろ・官香一包為持、尤見立

差遣候事、

三月廿七日、晴、子、

一今日は講堂別勤ニて四ツより出席、四過相濟直ニ帰家、

供角野喜左衛門也、

一四後より伊敷別業へ一会相催參、追々集之人數、島津

清太夫殿・堀四郎左衛門殿・有馬市郎殿・奈良原助左

衛門殿・得能彦左衛門殿・大久保次郎右衛門殿・有馬

東州殿・野元源五左衛門殿ニ而候、銘々弁当持寄ニて

暮前迄相咄、夫より打立清太夫殿宅へ皆々參四過比婦

家、供川畑平之助、後森田宗四郎也、

一御か様未御全快無之ニ付、前田杏齋老門弟江申遣置候

処、拙者留主ニ見廻之由也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

一上村半兵衛殿役所迄入来之由也、

一森田勘左衛門・永山恕兵衛今日暇ニて相帰候也、

三月廿八日、晴、丑、

一四ツ前桂太七郎殿入来ニ付同道いたし出勤、八少前御

暇ニて久米田清兵衛殿へ兄良仙殿死去之悔ニ參直ニ帰

家、供森田宗四郎ニ而候也、

一七ツ時分鎌田周左衛門殿入来、暫相咄被帰候也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

三月廿九日、晴、寅、

一今日四より出勤、当番ニて八ツ半比夕桂太七郎殿へ次

渡退出帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一夕方より上村半兵衛殿・鎌田喜平太殿入来、四時分迄

相咄被帰候也、

一今晚小野甚五左衛門殿・和田源太兵衛殿入来ニ付、内

へ被參候様申候へとも被相帰候事、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

四月朔日、晴、卯、

一今日は(島津齊興)太守様御出座被為在五過より出勤繰出相勤、

八少前頼合御暇ニて帰家、供角野喜左衛門ニ而候也、

一今日は(鎌田政近)玄朗様御忌日ニ付、福昌寺墓所江森田宗四郎代

參申付候事、

一七ツ後より桂内記殿・同眞十郎殿入来、左候而尾畔下

辺歩行被致又々此方へ入来、桂太七郎殿ニも入来ニテ
九時分被帰候也、

一七ツ時分より上村半兵衛殿入来ニ而候事、

但山次七右衛門跡養子鳥津靱負殿家中之二男貫受ニ
而内分明日より呼入候由、右ニ付米三俵程拜借之願
申出候へとも、未内分之儀ニ候間、先青銅式百疋拜
借申付、以後養子成之願申出、其通申付候上は何分

ニも氣を付可吳旨、半兵衛殿を以申達置候也、

一丸田喜平太殿一昨日於中村騎射場鳥井平七大炮蘭流

太守様御のぞき有之其節怪我被致候由、為見廻使差遣
候也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

四月二日、晴、辰、

一朝五ツ前大野多宮殿一刻入来ニ而候也、

一今日四より出勤、四後頼合御暇ニて帰家、供森田宗四

郎ニ而候也、

一八ッ後より上村半兵衛殿・鎌田喜平太殿、少跡より有
川藤左衛門殿入来、此方内用之儀共相談いたし七ッ過
比被帰候事、

一当年諏方御祭ニ付鎌田家勤前ニ而候間、居頭役付役如
例申渡、何某相勤候段申出候様、新納主税・小笠原轍
取次ニ而承知いたし候也、

四月三日、雨、巳 八ッ前より晴、

一今朝出勤前鎌田藤兵衛殿一刻入来也、

一四ッ前より出勤、当番ニて七ッ前夕鳥津直江殿へ次渡
帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一役所迄上村半兵衛殿入来ニ而候事、

一大鐘比野村喜八郎殿入来、暫相咄被帰候也、

四月四日、雨、午、

一今日四より出勤、四後頼合御暇ニて帰家、供森田宗四

郎ニ而候也、

一今日より青山善助殿炮術谷山射場稽古相始候付、九ツ

前より島津清太夫殿入来ニ付同道いたし、桂太七郎殿

ニも相誘参、大鐘過相濟帰り掛長崎源吾殿宅へ立寄、

九ツ時分帰家、供森田宗四郎也、

但家来川畑平之助ニも差越打方いたし候也、

一役所迄上村半兵衛殿入来之由也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

四月五日、雨、未、

一今日は夕詰にて八ツ過より出勤、大鐘過泊新納波門殿

へ次渡帰家、供角野喜左衛門ニ而候也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

一今晚諏訪八郎左衛門殿入来、鉄砲数矯被致四時分被帰

候也、

四月六日、曇、申、

一今朝出新納波門殿より受合六ツ半より出勤、四ツ後当

番島津清太夫殿へ次渡頼合帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一七ツ後上村半兵衛殿入来、暫相咄被帰候事、

一大鐘比市來十左衛門殿入来、夜入五ツ時分迄相咄被帰

候也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

一大鐘比西仁右衛門殿一刻入来ニ而候事、

一八ツ後より毛利理右衛門殿入来、七ツ過被帰候也、

四月七日、雨、酉 四ツ後より止、

一今日は光前院様・光臨院御正忌ニ付、(島津齊宣女子 知姫)(島津齊興男子 唯七郎) 恵燈院御位牌殿

江

(島津齊興) 太守様御代参被仰付五ツ比より参詣相勤、帰掛野村喜

八郎殿年内江戸より着以後不音いたし居候付門迄見廻

四ツ時分帰家、供川畑平之助・角野喜左衛門也、

但着服のし目・半袴、且御城下より角野喜左衛門を

以御代参相勤候届書役迄申遣候事、

一八ツ後より桂内記殿・同太七郎殿入来、伊敷仮屋江可
 參被申候へとも此方にて相咄、夜入五ツ比島津清太夫
 殿・町田監物殿脇より帰りニ関込被參、四時分皆々被
 歸候也、

一四過より鎌田佳藤太殿入来、八ツ前迄相咄被歸候也、

四月八日、曇、戌、

一今日は四より出勤、四ツ後頼合御暇にて歸家、供森田
 宗四郎ニ而候也、

一四ツ前桂太七郎殿入来ニ付同道にて出勤いたし候也、

一御か様未御全快無之候付、医師前田杏齋殿門弟へ申遣、

田中勇好八ツ前入来ニ而候事、

一山本宗三見廻御か様御針被成候也、

一八ツ前薬師ばムニて馬ニ乗候事、

一大鐘過永山清兵衛殿一刻入来、小松相馬殿湯治江被參
 候付、跡寺火消承呉候様被申候付受合候也、

一今晚上村半兵衛殿入来ニ而候事、

一四過伊作衆中鎌田三左衛門入来、一刻対面いたし候也、
 但当年鎌田家諏方御祭居頭役付役勤前ニ而候は、三
 左衛門父子相勤度内願之由承候付、然者勤前ニ而候
 間、用頼より申越其上承知之筋を以只今承知いたし
 候様直ニ申達候事、

四月九日、晴、亥、

一今日四より出勤、八より歸家、供川畑平之助ニ而候事、

一大鐘前より桂眞十郎殿入来、暮前より桂太七郎殿、少

跡より野村善七殿入来、暮過より毛利理右衛門殿入来、

九ツ前後皆々被歸候也、

但太七郎殿・理右衛門殿は今晩より会読相初被參候
 付、眞十郎殿杯へ無構読方いたし候、尤去十月方よ

り取止置候付今晚より相初候事、

一山本宗三見廻御か様御針被成候也、

四月十日、晴、子夜入過より雨、

一 今朝出大野多宮殿より受合六ツ過より出勤、当番島津

清太夫殿へ次渡、九ツ時分頼合御暇にて二丸へ一刻出

席直ニ帰家、供川畑平之助、後角野喜左衛門也、

一 八ツ後上村半兵衛殿入来ニ而候事、

一 大鐘時分より桂太七郎殿宅へ参、逢客三四人有之、夜

入八前迄相咄帰家、供川畑平之助、後森田宗四郎也、

一 山本宗三見廻御か様御針被成候也、

四月十一日、雨、丑、

一 今日日は四より出勤、八より帰家、供森田宗四郎ニ而候

也、

一 七ツ時分より桂太七郎殿入来、詩経素読いたし、夫よ

り夜入四ツ時分迄相咄被帰候也、

四月十二日、曇、寅、

一 今日日は講堂別勤にて四ツより出席、四ツ後相濟、夫よ

り高章院様・高穂院様御忌日ニ付南林寺墓所へ参詣、

九ツ時分帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一 八ツ後より桂太七郎入来、同道にて島津清太夫殿宅へ

参、逢客五六輩有之、夜入四ツ時分帰家、供森田宗四

郎、後川畑平之助ニ而候也、

一 役所迄上村半兵衛殿入来之由也、

一 山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

一 四ツ後留主ニ桂真十郎殿一刻入来之由也、

四月十三日、曇、卯 八ツ前より雨、

一 今日日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助、

後角野喜左衛門也、

一 大鐘前より市來十左衛門殿入来、暮時分より堀直四郎

殿江申遣入来、四ツ過被帰候也、

一 役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

但未忌中にて被居候へとも、此方差支無之候付参被

吳候様申置候故被参候也、

四月十四日、曇、辰 八ツ前より雨、

一今日は当番にて四ツ前より出勤、八半比夕島津清太夫殿へ次渡帰家、供森田宗四郎ニ而候也、

一大鐘前より桂内記殿入来、跡より同太七郎殿・上村半兵衛殿・永山清兵衛殿追々入来にて四過比皆々被帰候也、

四月十五日、曇、巳、

一今日四より出勤、八少前頼合御殿にて帰家、供川畑平之助也、

但昨日より今日迄奏者方月番受合居、今日は(島津齊興)様御出座不被為在候付、御家老謁ニ而鶴之間・松之

間席詰いたし候也、

一今日は拙者誕生日ニ而親類知人相招、八後より島津清

太夫殿・桂太七郎殿・同内記殿・同眞十郎殿・鎌田左

太夫殿・堀四郎左衛門殿・久保喜藏・上村半兵衛・鎌田喜

平太追々入来にて酒肴等振舞、夜入五時分被帰候事、

但鎌田愛太夫殿儀は無抛二男家ニ而候へとも、是迄

寛々入来無之ニ付今日相招、兩種持参ニ而候、尤上

下着用ニ而被参候得とも、拙者ニは平服故直ニ着替

被致候様申入、着替之上盃等いたし候也、

一山本宗三見廻御か様御針被成候也、

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

一南村より種子米拜借之願有之、大始良詰地方検者西五

郎左衛門殿へ開合頼遣置候処、弥申出通相違無之段返

答参候由、今日半兵衛殿より承候付、名主此内より滞

在ニ而待居候間、金拾五両借付候筋申聞名主持参ニて

相帰候、尤内拾貳両は南村家中より取替ニ而借付ル賦

ニ候、右ニ付西五郎左衛門殿よりも配当之首尾承被具

候様清兵衛殿より被頼越候様相違候事、

四月十六日、晴、午 夕方少々雨、

一(鎌田正長)仁雄院様御正忌日ニ付、南林寺墓所江代参森田宗四郎

江申付候、且昨日鎌田愛太夫殿兩種持参ニ付、右為礼

使右同人江申付候事、

一今日は夕詰ニ而八半比より出勤、泊番桂太七郎殿へ次渡大鐘過帰家、供角野喜左衛門ニ而候也、

一今晚青山善助殿一刻入来ニ而候也、

四月十七日、雨、未、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇ニ而帰家、供森田宗四郎ニ而候事、

一鎌田愛太夫殿先日被参候為礼今朝出勤跡玄喚迄見廻ニ而候事、

一七ツ後より桂太七郎殿宅へ参、彼方より永山清兵衛殿宅へ参弓射いたし、暮前桂氏江又々参、外ニ逢客有之、

五ツ過帰家、供角野喜左衛門、後森田宗四郎也、

一留主ニ鎌田仁仲太殿入来之由也、

四月十八日、曇、申、

一今日四ツより出勤、四ツ後頼合御暇ニ而帰家、供川畑

平之助也、

但昨日は前田杏齋殿へ申遣置候付入来之程合無寛束候故、御暇いたし候処入来無之、今日九時分入来之賦ニて夫故今日も御暇ニて帰家いたし候也、

一八ツ時分前田杏齋殿入来、御か様療治相頼被成候、弟子者人召列被参候也、

一役所江上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来、内へ一刻被参候、尤久米田氏は此内忘中之為礼上下着用ニて被参候也、

一濱田本覺院参候事、

一山本宗三見廻御か様御針被成候也、

四月十九日、晴、酉、

一今日四より出勤、八より帰家、供森田宗四郎、後角野喜左衛門也、

但出勤掛桂内記殿宅へ一刻参候、尤昨夕参候様承候へとも断申遣候故、右礼旁として参候也、

一 田布施來中之二男家篠原勘兵衛、外ニ老人此節諏訪御

神事社役申付筈ニテ、先日上村半兵衛殿より申遣被置

候処、右勘兵衛嫡子諸右衛門參候由、今日七ツ時分半

兵衛殿同道ニテ役所迄被參、併平服之儘參候由、拙者

江対面は断ニ付、於役所ニ半兵衛殿より社役之儀被申

達候処、親勘兵衛并ニ鎌田藤太兩人受合之名前差出候、

尤鶏彦羽・紙袋彦ツ進物ニ而候也、

一 役所へ久米田清兵衛殿入來、内へ一刻被參候也、

一 今晚論語会式夜ニ而夜入前後より桂太七郎殿・毛利理

右衛門殿入來、四ツ時分被帰候也、

四月廿日、晴、戌、

一 今日も四ツより出勤、八より帰家、供森田宗四郎ニ而

候也、

但同役伊勢雅樂殿先日末川主税殿刀被差違候由、為

科宅へ參具候様先達而より度々承候得とも、御俵約

沙汰等も度々被仰出候事ニ付、御殿江弁当ニ而も被

差出可然、宅へ參候儀は断之段申入置候処、今日弁

当出候而皆々江被振廻候事、

一 役所迄上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入來ニ而一刻内

へ被參候事、

一 当年諏訪御神事社役鎌田家勤前ニ而、先日小番鎌田眞

十郎江居頭役半兵衛より被申達候処故障有之断ニ付、

小番篠原伊右衛門嫡子伊平次江今日於役所ニ半兵衛よ

り居頭役被申達承知ニ而候段、半兵衛より首尾承候事、

一 日當山柙楮掛病キニテ断申出代り相調差出候由、清兵

衛より承候付、申出通ニ而例之通首尾被致候様申達候

也、

一 山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

四月廿一日、雨、亥、

一 今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

而候事、

一 今日は吉野牧御馬追ニ而候事、

一大鐘過より桂太七郎殿入来、暮過より市來十左衛門殿

ニも入来、四ツ過迄相咄被帰候也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

四月廿二日、晴、子、

一今日四ツより出勤当番ニテ八ツ半比夕大野多宮殿へ次

渡帰家、供角野喜左衛門也、

一出勤前鎌田藤兵衛殿一刻入来也、

四月廿三日、晴、丑、

一今日四ツより出勤、八ツより帰家、供森田宗四郎ニ而

候也、

一出勤前鎌田藤兵衛殿一刻入来也、

一柵の木ばゝへ近在打込之虫踊有之候、珍敷儀故記置候

事、

一八ツ過鎌田藤之助殿一刻入来ニ而候也、

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

四月廿四日、晴、寅、

一今日は夕詰ニ而八半比より出勤、暮前泊島津縫殿へ

次渡帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一八前堀權四郎殿・同金熊殿一刻入来也、

一夕詰より相帰候処飯牟禮八郎殿・野村喜八郎殿被参居、

四ツ半比迄相咄被帰候也、

一役所迄久米田清兵衛殿・上村半兵衛殿入来也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

四月廿五日、晴、卯、

一今朝五ツ過久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

但高出来綱今日被相遂候事、

一今日は四ツより出勤、当番ニ而夕詰島津藤十郎殿へ八

半比代合帰家、供角野喜左衛門也、

一大鐘前より桂真十郎殿、少跡より同内記殿・同太七郎

殿追々入来、九ツ時分迄相咄被帰候也、

一今日は泰心院様御忌日ニ付、南林寺墓所江森田宗四郎

(鎌田兵方)

代参申付候也、

四月廿六日、雨、辰、

一 今日四ツより出勤、八ツより帰家、供森田宗四郎ニ而候也、

一 山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

一 今日は島津清太夫殿・桂内記殿両人之宅へ催之儀有之由ニて参候様承候得とも、些疋癩氣故何れ江も断申遣候事、

四月廿七日、雨、巳 水少々出ル、

一 今日は終日別勤相頼置候付出勤不致候事、

一 四ツ前鎌田藤之丞殿一刻入来ニ而候也、

一 夕方より上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来、四時分迄相咄被帰候也、

一 山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

四月廿八日、雨、午、

一 今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ而候也、

但 (島津齊興) 太守様御出座無之席々謁ニ而候事、

一 今朝五ツ過鎌田藤兵衛殿一刻入来也、

一 七ツ過より市來十左衛門殿入来、大鐘過より桂太七郎殿、夫より上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿・鎌田喜平太殿入来、酒肴等振廻、四ツ過比皆々被帰候也、

四月廿九日、雨、未 後曇、

一 今日は四ツより出勤、八ツ前頼合御暇ニて帰家、供角野喜左衛門也、

一 今日先日之吉野御馬追ニ洩駒過分有之候由ニ而又々有之由候事、

一 今晚論語会式夜ニ而暮時分より毛利理右衛門殿入来、

四ツ過被帰候事、

一 御か様未寸切と無之余り長引候付、医師有馬東州老江

相替、今日申遣八後見廻ニて療治方相頼候、右形行は前田杏齋老江以手紙申断置候、且山本宗三ニも見廻候事、

四月晦日、雨、申、

一今日四より出勤、八ッ前松平伊予守様御卒去并ニ近衛様御子様薨去之段御弘メ有之、八ッ半過伺御機嫌有之、御一門方初独礼并ニ月次御礼罷出候諸大身分登 城有之候、右相濟退出歸家、供森田宗四郎ニ而候也、

但 太守様(島津齊興)・少将様(島津齊彬)ニは最早日数相立今一日御遠慮

之段被仰出、且今日より日数五日御停止普請は不苦段被仰出候、尤伊予守様(備後)ニは

太守様御実子ニ而備前岡山御養子ニ而候、近衛様御子様精君様と奉申は

太守様御孫様之御統キニ而候事、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

一番所詰森田宗四郎代り川村貞助今日参着之由承候也、

五月朔日、晴、酉、

一今日四ツより出勤、八ッ後御下りより退出歸家、供川村貞助也、

但今日より奏者方月番ニ而候、且当番頭方月番も吟味之訳有之、当月より相初候付拙者繰替ニ而当月奏者方一所ニ相勤候也、

一今日月次御礼は 太守様御慎中同前ニ付、不被遊御受との事ニ而候也、

一御か様御不快未寸切と無之候付、有馬東州老門弟江申遣、八ッ後見廻ニ而候、同刻山本宗三ニも見廻、御針被成候也、

一大鐘前より桂内記殿、少跡より同太七郎殿・久米田清兵衛殿ニも入来、四ッ過比被帰候也、

一玄朗様御忌日ニ付、福昌寺墓所へ角野喜左衛門代参申(鎌田政近)

付候也、

一番所詰森田宗四郎今日暇ニ而相帰候也、

但帰りニ付芭蕉上下一具為取候事、

五月二日、曇、戌、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候事、

五月三日、晴、亥、

一今日も四ツより出勤、八ツ後御下りより帰（符之）家、供角

野喜左衛門也、

一夕方久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

一今晚森川利右衛門殿宅へ参候様承幕前より参、逢客和

田中太夫殿・長谷場六郎殿・日置半兵衛殿ニて九ツ過

比帰家、供川村貞助、後川畑平之助也、

五月四日、雨、子
入梅、今晚洪水ニ而
日置半兵衛下沓水先來ル、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

一明日端午之節句ニ付、福昌寺墓所へ川村貞助、南林寺

墓所へ角野喜左衛門参詣為致候也、

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

一大鐘過池田五左衛門殿一刻入来ニ而候也、

五月五日、晴、丑、

一今日端午ニ付御対面所へ

太守様御出座諸御礼御請被遊

月番故六ツ半比より出勤、首尾能相濟九ツより帰家、

供川畑平之助・川村貞助也、

一為節句之祝儀永山清兵衛殿・鎌田喜平太殿・市來十左

衛門殿・森川利右衛門殿・小森八左衛門殿・島津主税

殿・鎌田勘左衛門殿・久米田清兵衛殿・桂真十郎殿・

上村半兵衛殿追々入来ニ而候也、

但桂真十郎殿は寛々被相咄、跡より桂太七郎殿江申

遣入来、九ツ前比被相帰候、上村半兵衛殿ニも暮時
分迄相咄被帰候也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、
一外迄日置半兵衛殿・水間清右衛門殿、

五月六日、雨、寅、

一今日四ツより出勤、八ツより桂内記殿宅へ被相招参、
段々逢客有之、夜入五時分帰家、供川村貞助、後角野
喜左衛門、其後川畑平之助也、

五月七日、雨、卯、

一今日四より出勤、月番伊勢雅樂殿江相頼四後頼合御暇
にて帰家、供川村貞助也、

一七ツ後より島津清太夫殿・村田甚左衛門殿・小森八左
衛門殿・西五郎左衛門殿・久米田清兵衛殿・上村半兵

衛殿追々入来、夜入四前比被帰候、尤酒肴等振廻候事、
但村田甚左衛門殿は始良方請込郡奉行、西五郎左衛

門殿ニは同所請込地方検者ニ而、南村之儀何篇セ話
相頼候付今日相招候、右ニ付西氏両種持参ニ而候也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

五月八日、曇、辰、

一今日四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ而
候也、

一七半比より鎌田佳藤太殿入来、夜入四ツ前迄相咄被帰
候也、

一暮前久米田清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

但亡山次七右衛門養子ニ島津鞆負殿家中永田源助二
男貰受ニ付、親類角野喜左衛門より養子成之願申出
候書物、清兵衛殿より披露ニ付願通申付候也、

五月九日、曇、巳、四ツ後より雨、

一今日も四より出勤いたし八より帰家、供角野喜左衛門
也、

一八ツ後より桂眞十郎殿入来、七ツ前被帰候也、

一亡山次七右衛門養子山次庄助今日目見いたし度申出候

付於書院逢候、右ニ付酒肴差出候付受入候、右庄助着

服上下ニ而出候、拙者平服ニ而逢候、左候而明日より

昼夜此方へ召使、扶持米杓石八斗為取候、右久米田清

兵衛殿被申渡候也、

一役所へ久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

一七ツ過より森川利右衛門殿江鎌田佳藤太殿下代藏一件

ニ付、内意申呉候様受合之趣有之一刻参、夫より亡桂

式部殿一周忌法事申来居候付参夜入過帰家、供川村貞

助也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

一夜入過より小野甚五左衛門殿入来、四ツ時分被帰候也、

五月十日、曇、午 夕方より雨、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川村貞助ニ而

候也、

(鎌田政虎)
一隆香様御忌日ニ付、福昌寺墓所へ川畑平之助代参申付、

且興国寺墓所江も同断申付候也、

一山次庄助今日より召使候事、

一大鐘過より桂太七郎殿入来、夜入四ツ時分被帰候也、

一地方検者西五郎左衛門殿近日始良表江被差越候由、右

ニ付南村之儀相頼候間、中紙式束セ話相成候為礼為持

遣候事、

五月十一日、雨、未、

一今日も四ツより出勤、八ツ少前頼合御暇にて帰家、供

山次庄助也、

但来ル十五日初而之

御目見等有之筈ニ而今日習礼有之候也、

一出勤前桂太七郎殿入来ニ付同道ニ而出勤いたし候也、

一七ツ過よりかつら内記殿入来、夜入四ツ時分御帰ニ而

候也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

五月十二日、雨、申間々止、

一 今日四より出勤、四ツ後兩月番共ニ伊勢雅樂殿へ頼合

御暇ニて帰家、供川村貞助ニ而候也、

一大鐘時分より小野甚五左衛門殿入来、夜入四ツ時分迄
相咄被帰候也、

一 役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

五月十三日、雨、酉間々止、

一 今日四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

但明後十五月初而之

御目見習礼御家老衆御見分有之候也、

一 七ツ後鎌田周左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一 八ツ後より役所江久米田清兵衛殿入来、一刻内へ被参
候、川井田清右衛門此内取扱為致候勘定、今日よりい

たし候段承届候也、

一 暮時分より有馬市郎老・鎌田佳藤大殿同道ニて入来、

九ツ前比迄相咄被帰候也、

一 山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

五月十四日、雨、戌 八ツ前より止、

一 今日四ツより出勤、八ツ少前頼合御暇ニ而帰家、供角
野喜左衛門也、

但幼少極貧諸御礼以名代相濟候筋被仰付、首尾晝若
年寄へ差上候事、

一 当月十二日高穂院様(鎌田正峰)・高章院様御忌日ニ付墓参不得致

候間、今日川村貞助代参申付候也、

一 川井田清右衛門勘定ニ付、久米田清兵衛殿役所へ入来
ニ而候、大鐘比上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

五月十五日、雨、亥間々止、

一 今日月次御礼并ニ初而之

御目見被仰付(島津奇興) 太守様御出座ニ付六ツ過より出勤、四

ツ時 御出座首尾能相濟八ツより帰家、供川畑平之助、
後川村貞助ニ而候事、

但中山王江江戸御老中方より御返翰於敷舞台御家老衆より琉人江御渡有之、九ツ時親方登城、御家老衆

・若年寄衆・大目付衆列座、御家老衆より御渡之筋を奏者番より相渡候也、

一大鐘過より桂太七郎殿・市來十左衛門殿入来、夜入過より鎌田源春殿ニも入来、四ツ過迄相咄被帰候也、

一七ツ後有馬東州殿門弟見廻、御か様未寸切と御全快無之ニ付御頼被成候、尤拙者ニも口中之痛有之相頼候也、

但今朝見廻被呉候様申遣置候也、

一川井田清右衛門勘定ニ付、役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

五月十六日、雨、子、

一今朝五ツ時分有馬市郎老入来、少跡より島津清太夫殿ニも入来、四ツ前同道にて出勤、八ツより帰家、供山次庄助ニ而候也、

一八ツ後松山三騰見廻ニ而候事、

一暮時分より野村喜八郎殿・飯牟禮八郎殿入来、四ツ過迄相咄被帰候也、

五月十七日、雨、丑、

一今日大洪水ニ而九ツ時分滴水書院縁頼上り立一番高キ石之上を老部位水越候程之洪水ニ而、暮時分迄も半は水不引候事、

一前件通洪水ニ而通路無之得出勤不致、尤月番ニ而候得とも右頼遣候儀も不相調候事、

一今日は終日洪水故何方へ出入も不相調候事、

一今日之星は格別ニ取計置たる段同役より承届候事、

五月十八日、雨、寅 四ツ後より止、後間々降

一今朝迄も都而水不引取候得とも四ツより出勤、四ツ後兩月番共ニ頼合御暇にて帰家、供角野喜左衛門也、一諸々水上り候親類知音之方へ使等差遣候事、

一八ツ後より有川藤左衛門殿入来、七ツ過迄相咄被帰候、

八ッ過より野村喜八郎殿ニも入来、七ッ時分迄相咄被
帰候也、

一 大鐘時分鎌田藤之丞殿入来、暫相咄被帰候也、

一 役所迄川井田清右衛門勘定ニて久米田清兵衛殿入来也

一家内病人有之、八ッ後松山三騰見廻ニ而候事、

五月十九日、曇、卯間々雨、

一 今日四ッより出勤、八ッより帰家、供川村貞助ニ而候
也、

一 役所迄久米田清兵衛殿入来、一刻内江も被参、川井田

清右衛門勘定今日迄ニ而相済候段承届候也、

一 今晚論語式夜ニ付大鐘過より飯牟禮八郎殿・桂太七郎

殿・毛利理右衛門殿追々入来、飯牟禮氏は六ッ半比被

帰、毛利氏五ッ過被帰、桂氏四ッ過被帰候也、

一番所詰川村貞助此節山次庄助召仕ニ付、南村より之詰

先式ヶ年引取ニいたし、右貞助今日暇為取相返候事、

五月廿日、曇、辰、

一 今日も四ッより出勤、八ッより帰家、供山次庄助ニ而
候也、

一 八ッ後より西田次郎太・久米田清兵衛・かつら太七郎
殿・市來十左衛門・池田五左衛門・桂内記殿・同眞十
郎殿追々入来、魚取いたし、左候而酒肴等振廻、大鐘
比より市來清十郎殿ニも入来、夜入五ッ時分より追々
被帰候也、

五月廿一日、雨、巳、

一 今日四ッより出勤、八ッ少前頼合御暇ニ而帰家、供

川畑平之助也、

一 山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

五月廿二日、曇、午後晴出梅、

一 今日四ッより出勤、八ッより同役中六七輩島津縫殿殿
高麗町飯屋江出張之賦ニ而、島津藤十郎殿宅へ立寄着

替いたし直ニ參、内田直左衛門琵琶聞ニ而夜入五ツ過
歸家、供角野喜左衛門、後山次庄助也、

但此内島津將監殿へ此方所持之琵琶懇望ニ付遣置候
処能被取繕候由ニ而、右開如ニ直左衛門引方いたし
候也、

一留主ニ鎌田喜平太入来ニ而候由、尤嫡子政十郎郡方書
役助願、小森八左衛門殿・田中源五左衛門殿へ相頼置
候処、今日被仰付候由、右礼旁ニ而候也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

一家内病人有之、松山三騰留主ニ見廻之由也、

五月廿三日、曇、未間々晴、

一今日四ツより出勤、八ツより歸家、供山次庄助ニ而候
也、

一地頭所日當山与頭江此節新規ニ牛馬方掛申付候様御馬
預より当り有之候由にて、先達而名前取調申出候ニ付、
齒田越右衛門名頭ニ付、取次より御用被申越置候処今

日參着、於役所取次久米田清兵衛殿より被申渡候、且
柝櫓掛代合有之先達而一所ニ名前取調差出候ニ付、名
頭古川番左衛門ニ而右江同断御用被申越、今日參候付
被申渡候、右ニ付兩人銘々より兩種料并ニ所在合差出
受入候事、

一久米田清兵衛殿八ツ後より入来ニ而候也、

一日入過より和田源太兵衛殿宅へ咄ニ參、逢客仁禮善左
衛門殿・小野甚五左衛門殿にて四時分迄相咄歸家、供
角野喜左衛門、後山次庄助ニ而候也、

一先日洪水為見廻福昌寺・興國寺墓所へ川畑平之助代參
申付候也、

一上村半兵衛殿暮時分前迄入来之由也、

五月廿四日、晴、申、

一今日も四ツより出勤、八ツ打御下りより歸家、供川畑
平之助也、

一七ツ時分より島津清太夫殿宅へ用事有之參、逢客有馬

市郎老・鎌田佳藤太、外ニ兩人、尤佳藤太より頼事ニ

て夜入四時分迄相咄帰家、供山次庄助也、

一 今晩唐鑑式夜ニ而候得とも前件ニ付断候也、

一 役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

一 御か様御不快ニ付南村家来中并ニ神主永山相模より

年貫大明神へ神楽等致祈禱候由にて、願文及両度為持

差出候付、最早追々御快方ニも候付、心入宜段為褒美

式朱一片相中江為取候事、

五月廿五日、曇、酉 四ツ後より雨、

一 今日四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門也、

一 大鐘時分より桂内記殿入来、跡より上村半兵衛殿ニも

入来、夜入四ツ前迄相咄兩人共被帰候也、

一 山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

一 拙者疝癩氣ニ而松山三騰掛薬服用いたし候也、

一 今日連歌発句前にて萩原天神へ重之内差出候、尤句は

先日北郷勇吏殿へ相頼出来候而浄光明寺へ為持遣候也

五月廿六日、曇、戌 夕方より雨、

一 今日四ツより出勤、八ツ少前頼合御暇にて帰家、供山

次庄助ニ而候也、

一 大鐘時分鎌田曾兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一 大鐘時分より仁禮善左衛門殿・小野甚五左衛門殿・小

倉四郎太殿・岩城三左衛門殿追々入来、段々刀杯被見、

久米田清兵衛殿ニも入来、小倉・小野は当分廻方横目

にて下町会所江不時御用到来之由にて夜入過被帰候、

外は四ツ過迄相咄被帰候也、

但小倉氏・岩城氏は初而入来ニ付、肴一折・酒一樽

進物にて上下着用いたし入来ニ而候付、酒肴等振舞

候事、

一 山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

五月廿七日、雨、亥、

一 今日四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ而候也、

但来月朔日 御目見有之筈にて今日右之習礼有之候

事、

一八ツ後松山三騰見廻、家内ニ病人有之療治相頼、拙者

ニも些疝積氣ニ付相頼薬服用いたし候也、

一七ツ過より桂太七郎殿宅へ参小学会読いたし、夜入五

ツ過迄相咄帰家、供川畑平之助、後山次庄助也、

五月廿八日、晴、子八ツ前より雨、

一今日四ツより出勤

(鳥津真)
太守様御出座無之席々謁ニ而候、左候而八ツより帰家、

供角野喜左衛門也、

一諏訪大宮司本田出羽守殿、今日当番頭江御役入ニ而不

及日勤旨被仰付、為礼玄喚迄被見廻候事、

一今朝六ツ過鎌田佳藤太殿一刻入来也、

一五ツ半比桂太七郎殿入来、同道ニ而出勤いたし候也、

一大鐘時分より桂太七郎殿入来、詩経素読いたし暮前よ

り仁禮善左衛門殿ニも入来、夜入四時分迄相咄兩人共

被帰候也、

一役所迄上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来也、

(鎌田政芳)
一泰光院様御忌日ニ付、南林寺墓所へ山次庄助代参申付

候也、

五月廿九日、雨、丑小暑入、

一今日四より出勤、八より帰家、供山次庄助ニ而候也、

但明朔日 御目見習礼有之候、尤今日迄ニ而首尾能

月番相仕廻候事、

一七ツ半比より飯牟禮八郎殿入来、大鐘時分より小野甚

五左衛門殿入来、少跡より鎌田佳藤太殿入来、暮前飯

牟禮・鎌田ニは被帰、小野ニは五ツ時分迄相咄被帰候

也、

一今晚論語会式夜ニ而候へとも毛利氏差支取止候也、

一今日迄ニ而月番首尾相仕廻候也、

六月朔日、曇、寅 四ツ過より晴、
申五刻日食九分半欠、

一今朝初而之 御目見等有之筈ニ而六ツ半比出勤いたし

候、然処

太守様御不快ニ而不被遊

御入座、御目見御延引被仰出候、左候而四ツ後頼合御

暇ニて帰家、供川畑平之助也、

一九ツ時分鎌田佳藤太殿暫入来ニ而候也、

一八ツ後堀権四郎殿・同金熊殿一刻入来也、

一役所へ久米田清兵衛殿入来、内へも一刻入来ニ而候也、

一暮時分より桂太七郎殿入来、左候而被泊候也、

一本田出羽守殿より兩種被遣候、尤先日御役入之節拙者

当番ニ而御座廻等いたし候ニ付、旁セ話ニ相成候との

礼ニ而候也、

六月二日、晴、卯、

一今朝五ツ半比より桂太七郎殿同道本田出羽守殿へ先日

同役江御役入之祝儀ニ参、尤拙者ニは昨日兩種被遣候

礼をも述置、左候而四時夫より出勤、八より帰家、供

川畑平之助、八ッ帰りニは供及間違不参候故、下人鑑

持迄ニて相帰候也、

但供間違ニ付而は川畑平之助首尾後ニ而候付、役人

濱田仲左衛門を以急と叱置候、外之者共江も以来念

入候様申付、角野喜左衛門ニは年増ニも候間、喜左

衛門より第一氣を付打拔し無之様可取計旨申付置候

也、

一八ツ後鎌田佳藤太殿一刻入来ニ而候也、

六月三日、曇、辰間々雨、夕方より
少々風吹、

一今朝四ツ前鎌田藤兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後相済帰家、

供角野喜左衛門也、

一大鐘前より桂内記殿入来、夜入四ツ過比被帰候也、

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

六月四日、曇、已 後晴、

一今日は四ツ八ッ出勤いたし候、供山次庄助ニ而候也、

一役所迄久米田清兵衛殿四ツ後より入来ニ而候也、

一今日龍吟院様御正忌日ニ付角野喜左衛門江代参申付、
(鎌田正勝)

南林寺墓所江参詣為致候也、

六月五日、晴、午 夜入四過より雨、

一今日は当番ニ而八ツ前より出勤、七過夕島津縫殿殿江
次渡帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一大鐘時分より桂太七郎殿宅へ参小学会読いたし、夫よ
り夜入四過迄相咄帰家、供川畑平之助、後山次庄助也、

一今朝鎌田藤兵衛殿入来ニ而候事、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

六月六日、晴、未、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門
也、

但明日初而之 御目見有之旨にて習礼有之候事、

一角野喜左衛門江着下り袴巻ツ、川畑與八・同平之助・

山次庄助江同断着服巻ツ、銘々為取候事、

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

六月七日、晴、申、

一今日は 太守様御出座初而之

御目見有之、六ツ半比より出勤、中紙奏者相勤首尾能
相濟、終而佐土原使者登城、御家老衆御逢被成引進、

且跡ニ而御目録渡相勤、九ツ過頼合御暇ニ而帰家、供
川畑平之助、後山次庄助也、

一堀權四郎殿嫡子四郎次殿今日

御目見被致、拙者奏者相勤候付為礼被見廻候事、

一七ツ過より鎌田佳藤太殿入来、夜入九ツ前迄相咄帰ら
れ候事、

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

一山本宗三見廻御か様御針被成候也、

六月八日、晴、酉、

一今日は四ツより出勤、八より帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一大鐘前小野甚五左衛門殿入来、暫相咄被帰候也、

但刀縁頭鉄くさらかしぶとふ之細工貫度旨望ニ付遣置候、尤鏝迄も揃居候へとも鏝之分は此方へ相残し候也、

一暮前より田上喜藤次殿入来、四ツ時分迄相咄被帰候也、

一昨日堀權四郎殿嫡子四郎次殿 御目見首尾能相済候付為祝儀着一折差遣候也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

六月九日、晴、戌、

一今日は夕詰ニ而七ツ時より出勤、暮前泊桂太七郎殿へ次渡退出より帰家、供角野喜左衛門也、

一今晚論語会式夜ニ而暮時分より毛利理右衛門殿入来、大鐘前より桂眞十郎殿ニも被参居、併読方いたし四ツ過比被帰候也、

一山本宗三見廻(併之)見廻、御か様御針被成候也、

六月拾日、晴、亥、
夕立ニ而雨降、雷鳴、

一今日は終日別相頼出勤不致候事、

一四ツ半比桂太七郎殿入来ニ而永吉村鎌田李之丞殿別業江参、外ニ仁禮小吉殿・桂眞十郎殿・書役西田次郎太・鮫島吉十郎、且市來十左衛門・池田五左衛門右之人数出張魚取有之、左候而暮時分打立帰家、供山次庄助也、

一相帰候処上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿被参居、四ツ時分被帰候也、

六月十一日、晴、子、

一出勤前桂太七郎殿入来同道ニ而、池田仲太郎殿先日於江戸病キニ付、嫡子仲之助殿付添着被致候由、右ニ付見廻、且祝儀旁として門迄参、仲之助殿江対面挨拶申述、夫より出勤八より帰家、供川畑平之助也、

一留主ニ鎌田庄之丞殿一刻入来之由也、

一八ッ後松山三騰見廻家内江ちと病人有之相頼、拙者ニ

も暑邪塩梅ニ付相頼棄用いたし候也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

一來ル十五日 御目見有之筈にて今日習礼有之候也、

六月十二日、晴、丑、

一今日四ッより出勤、四ッ後頼合御暇いたし南林寺墓所

へ高章院様・高穩院様御忌日ニ付参詣直ニ帰家、供角

野喜左衛門也、

一久米田清兵衛殿役所へ入来、内江も一刻被参候也、

一今晚は川上式部殿宅へ咄江参候様承、大鐘時分より顯

娃織部殿宅江参同道いたし参、逢客得能彦左衛門殿・

田中源五左衛門殿ニ而九ッ前迄相咄帰家、供川畑平之

助、後山次庄助也、

一相帰候処鼎ちと不塩梅之由にて松山三騰江申遣見廻、

只今相帰候由、拙者帰家之時分は最早快候事、

六月十三日、晴、寅、

一今日四より出勤、明後十五月初而之

御目見等習礼有之、右相濟九ッ過頼合御暇にて帰家、

供山次庄助ニ而候也、

一大鐘時分より桂内記殿、少跡より同太七郎殿入来、暮

時分より仁禮善左衛門殿・小野甚五左衛門殿・上井甚

藏殿追々入来、久米田清兵衛殿ニも入来ニ而四ッ過比

追々被帰候也、

一山本宗三見廻御か様御針被成候也、

一今日松山三騰へ申遣暮前入来、鼎療治井ニ拙者ニも療

治相頼候事、

六月十四日、晴、卯 今曉雨、

一今日四より出勤、八より帰家、供川畑平之助也、

一七ッ前鎌田佳藤太殿入来、同道にて嶋津清太夫殿宅へ

参候処、留主ニ而主税殿方にて暫相咄、夫より拙者ニ

は青山善助殿宅へ参暮前帰家、供山次庄助也、

一今日は福昌寺・興国寺墓所江角野喜左衛門代參申付候也、

六月十五日、晴、辰、

一今日 太守様御出座月次之御礼且初而 御目見被遊御覽、五ツ前より出勤繰出相勤、四ツ後首尾能相濟頼合御暇にて帰家、供山次庄助ニ而候事、

一今日伊集院亘殿二男初而之

御目見相濟、拙者ニも參候様吹聴有之候へとも断申遣、
為祝儀着一折遣候、使山次庄助也、

一(鎌田正甫)正源院様御正忌日ニ付、南林寺墓所へ川畑與八代參申

付候也、

一九ツ後より鎌田佳藤太殿入来、八ツ後被帰候処又々八半比島津清太夫殿同道にて被參、大鐘前迄相咄被帰候也、

但佳藤太殿下代蔵一件ニ付頼之儀有之、度々被參候也、

一役所へ久米田清兵衛殿入来、内へも被參候也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候、且松山三騰見廻、
鼎療治相頼拙者ニも相頼候也、

一今朝永山清兵衛殿一刻入来之由也、

六月十六日、晴、巳今曉大暑入、

一今朝出島津九十九殿より受合六ツ半比より出勤、四ツ

後大暑入伺御機嫌有之、四ツ過頼合御暇にて桂太七郎殿同道島津和泉殿江為暑中尋内証玄関迄見廻直ニ帰家

供川畑平之助、後角野喜左衛門也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

一暮時分より鎌田權右衛門殿入来、久米田清兵衛殿ニも入来にて九ツ前後被帰候也、

一有川藤左衛門殿・村田甚左衛門殿・上村平兵衛殿江為暑中尋そうめん遣候事、

一今晚より鼎母子島津清太夫殿方へ差越暫泊居等候事、

六月十七日、晴、午四ツ前より朝出ニ而雨、四ツ過
雷大ニ鳴諸々江落候由

一今日は講堂別勤にて四ツより出席、四ツ後相濟帰家、

供川畑平之助也、

一大鐘前より小野甚五左衛門殿入来、暮前被帰候也、

一暮前より有川藤左衛門殿入来、夜入過被帰候也、

一千眼寺六月堂ニ而満灯書有之、八ツ後より遣候家来四

人程高張焼灯其外諸道具遣候也、

六月十八日、晴、未、

一今日四より出勤、八より帰家、供山次庄助ニ而候也、

一上井甚藏殿親死去ニ而忌中之由承候付、為悔使川畑平

之助差遣候也、

一暮時分より桂太七郎殿・永山清兵衛殿入来、久米田清

兵衛殿ニも入来ニ而九ツ時分被帰候也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

六月十九日、晴、申、

一今日四より出勤、八より少前頼合御暇ニ而帰家、供角

野喜左衛門也、

一今日は武村馬頭観音参有之候ニ付、川上十郎左衛門殿

宅へ集候様吹聴有之候得とも、馬血差いたし候付断申

置候也、

一七ツ過より桂眞十郎殿、少跡より同太七郎殿入来、暮

時分より毛利理右衛門殿入来、会説式夜ニ而四ツ時分

三人共被帰候也、

一七ツ過鎌田藤之丞殿入来、大鐘過被帰候也、

一今晚川畑與八醉狂ニ而法度之儀有之傍輩江も失礼いた

し候間、濱田仲左衛門を以此節迄は酒狂之事故勘弁を

加へ候ニ付、以後急と相慎尤傍輩共江も銘々断可申入

旨、明朝仲左衛門より急と叱置候様申付候、尤川畑平

之助ニも暇なしニ外出いたし候付、以来右様之儀急と

無之、外詰中之者共迄銘々心掛候様申付、仲左衛門よ

りも折角氣を付取締候様相達置候事、

六月廿日、晴、酉、

- 一 今日四ツ八ツ出勤いたし候、供川畑平之助ニ而候事、
- 一出勤跡鎌田喜平太殿入来之由也、
- 一 今朝川畑與八・同平之助ニも濱田仲左衛門より急と叱遣候処断申出候段承届、此節迄は用捨いたし候、尤外詰中ニも急と念入候様申付候処、是又畏候段承届候也、
- 一 役所迄久米田清兵衛殿・上村半兵衛殿入来也、
- 一 山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

六月廿一日、雨、戌間々止、

- 一 今日四より出勤、八少前頼合御暇にて帰家、供山次庄助ニ而候也、
- 一 七ツ過より仁禮善左衛門殿入来、大鐘時分より市來十左衛門殿ニも入来、大鐘過仁禮氏被帰候、夫より堀直四郎殿へ申遣入来、四ツ過比市來一所ニ被帰候也、

六月廿二日、雨、亥、

一 今日は当番ニ而八前より出勤、七ツ過夕島津縫殿殿へ

- 次渡帰家、供角野喜左衛門也、
- 一 七ツ後より桂内記殿・同眞十郎殿・同太七郎殿・仁禮善左衛門殿・和田源太兵衛殿・鎌田筑左衛門殿・久米田清兵衛殿追々入来、夜入九前比被帰候、仁禮氏・和田氏は大鐘過被帰候、太七郎殿・眞十郎殿は被泊候事、
- 一 千眼寺へ為暑中尋そふめん六かな差遣候、使川畑平之助也、

六月廿三日、雨、子終日風雨ニ而候、

- 一 今朝桂眞十郎殿同道ニ而
- 南林寺江参詣いたし候、尤五ツ前より打立桂氏へ一刻立寄、夫より参詣五ツ過帰家、供川畑平之助ニ而候也、
- 但太七郎殿は早朝被帰候事、
- 一 早朝有川藤左衛門殿一刻入来ニ而候事、
- 一 今日夕詰ニ而七後より出勤、大鐘過泊島津東市郎殿へ次渡帰家、供山次庄助也、

六月廿四日、雨、丑間々止、

一 今日は終日別相頼出勤不致候也、

一 八ッ後一刻土持孫兵衛殿入来ニ而候、尤肥前平戸より

取寄十匁筒被見候事、

一 八ッ過より久米田清兵衛殿役所へ入来、内へも被參候

也、

一 日當山年寄濱崎覺左衛門・与頭兒玉貞右衛門為暑中見

廻八ッ後役所迄參、両種料并ニそふめん老貫目料且所

在合且狩夫銀差出、久米田氏披露之筋にて、役人濱田

仲左衛門披露ニ付礼申入候様申付候也、

一 大鐘前より桂太七郎殿へ參、内記殿杯父子御出居被成

四ッ前帰家、供山次庄助、後川畑平之助ニ而候也、

一 千眼寺よりさとふ一重・茶一重到来ニ而候也、

一 山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

六月廿五日、曇、寅、

一 今日四より出勤、八より帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一出勤前小野甚五左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一 田布施衆中鎌田藤太と申者江此内諏訪御神事社役申渡

置候処、今日七ッ後為受合可參旨今朝上村半兵衛殿よ

り案内有之、大鐘時分より半兵衛殿召列被參、久米田

清兵衛殿ニも入来、酒肴等一通振廻、暮過相帰候、尤

右藤太嫡子江社役可為勤との事ニ候、且系図をも持參

ニ付、此方留と引合候処、此方庶流ニ無別条候ニ付、

以来書次之節は此方ニ而書方いたし可遣旨申達置候、

左候而上村氏・久米田氏は五ッ過被帰候也、

但鎌田藤太より両種并ニ玉子つと持參ニ而候事、

一 七ッ時分鎌田佳藤太殿入来、大鐘比被帰候也、

一 佳藤太殿被參居候内、森川利右衛門殿へ佳藤太殿内意

事ニ付、一刻差越ニ而内意申入候、供川畑平之助也、

一 大鐘前市來十左衛門殿一刻入来ニ而殿也、

六月廿六日、曇、卯 朝雨後晴、

一 今日四より出勤、四ッ後頼合御暇にて帰家、供角野喜

左衛門ニ而候也、

六月廿七日

鳥津數馬

一七ツ後森川利右衛門殿一刻入来ニ而候、尤昨日鎌田佳

鎌田藤馬殿

藤太一件ニ付内意申置候間、右之儀ニ付被參候也、

右之通承知ニ付、御受書差出候事、

一大鐘前鎌田曾兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

六月廿八日、曇、巳間々雨、

一昨日泰心院様御正忌日ニ而候処、墓參得不為致候付、

一今日 太守様御出座被遊、月次之御礼御受五ッ少過出

今日山次庄助代參申付候事、

勤、御礼後左之通承知いたし候、

天保五年老年皆勤

六月廿七日、雨、辰後止、

当番頭

一今日は終日別相頼出勤不致候事、

詰衆之内
鎌田藤馬

一四ツ半比鎌田佳藤太殿一刻入来ニ而候也、

右之通就皆勤達

一今日は吉野・花棚・吉田中宿家来共伊敷別業へ為薪代參

貴聞候段御目付を以申聞候、

候付、八ツ前より久米田清兵衛入来同道にて差越、跡

右之通石見殿より御目付山口主左衛門を以於山吹之間

より有川藤左衛門殿ニも被參、夜入五半比婦家、供山

承知いたし候、首尾御家老衆取次御用人江御礼廻有之、

次庄助、外ニ役人濱田仲左衛門并ニ川畑與八參候也、

御用人鳥津數馬殿へは於 御殿申断不參候、御家老衆

一御用之儀候間明廿八日四時可被罷出旨、石見殿依御差

島津石見殿江は夕方参考にて九ツ時頼合御暇ニ而婦家

函申達候、以上、

供川畑平之助也、

一大鐘前より島津石見殿江為御礼口上書持参、帰り掛堀
 四郎左衛門殿宅へ参暮前帰家、供山次庄助也、
 一今晚鎌田喜平太殿・久米田清兵衛殿入来、四ツ時分迄
 相咄被帰候也、

六月廿九日、雨、午間々止、

一今日は四ツより出勤、八迄相勤退出より帰家、供角野
 喜左衛門也、

但当秋江戸立之琉人王子其外明日初而登城之筈ニ而
 親方以下習礼有之候事、

一役所江久米田清兵衛殿入来、内へも一刻被参候也、
 一七ツ過市來十左衛門殿入来、暫相咄被帰候也、
 一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

七月朔日、晴、未、

一今日琉球人王子其外登 城ニ付六過より出勤、九ツ過
 時分

御出座御目見被仰付、親雲上兩人奏者相勤首尾能相濟
 候、左候而八ツより退出掛、王子退 城之行列見物い
 たし帰家、供山次庄助ニ而候也、

但今日月次之御礼は謁有之候筋ニ而不被仰付候事、

一大鐘時分久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

一暮前鎌田筑左衛門殿入来、暫相咄被帰候也、

七月二日、晴、申、

一今日は講堂別勤之賦候へとも、逢役島津藤十郎殿へ頼
 遣出勤不致候事、

但風邪氣有之頼遣候事、

一八ツ後鎌田權右衛門殿入来、暫相咄被帰候也、
 一大鐘時分桂内記殿入来、少跡よりかつら太七郎殿へも
 申遣入来、上村半兵衛殿ニも入来ニ而四ツ過比皆々被
 帰候也、

七月三日、晴、酉、

一今朝出勤前桂太七郎殿入来、同道ニ而出勤、明四日王

子御膳進上之筈ニ付今日習礼有之、八半過相濟直ニ帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一山本宗三入来、御か様御針被成候也、

一八ッ過西仁右衛門殿一刻入来之由也、

七月四日、晴、戌、

一今日は王子御膳進上ニ而御書院江

御出座ニ付六ッ過より出勤、親雲上・里主奏者相勤候、

尤四ッ半時 御出座御目見等相濟御引入有之八ッ後再

御出座、音楽并ニ琉球踊・唐踊等相濟、七ッ半比都而

御式相濟候付退出、直ニ帰家、供川畑平之助、後角野

喜左衛門也、

一役所迄久米田清兵衛殿・上村半兵衛殿入来由也、

七月五日、曇、亥 後晴、

一今日は四ッより出勤、八ッより帰家、供山次庄助ニ而

候也、

一八ッ後飯牟禮八郎殿一刻入来ニ而候也、

一大鐘過より桂太七郎殿入来、小学会読いたし左候而暮

前より村田源右衛門殿ニも入来、九ッ前比被帰候也、

一御か様御風邪氣ニ而ちと御不塩梅ニ付、今晚有馬東州

老門弟江申遣、橋口東筑四ッ時分見廻ニ而候事、

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

一 南村神主家中相模事 永山近江

一 右同相模養子直記事 永山伊膳

一 右之通改名之願役人濱田仲左衛門を以申出、尤本田

出羽守殿方も差支無之段申出候付、願通申付為礼中

紙料差出候、尤相模出府いたし候得とも、対面ニ不

及今日相帰候事、

七月六日、晴、子、

一今日は当番より夕詰迄相勤九ッ過より出勤、暮前泊島

津藤十郎殿へ代合退出帰家、供山次庄助、後川畑平之助ニ而候也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

一留主ニ堀四郎次殿一刻入来ニ而候由也、

七月七日、晴、丑、

一今日節句ニ付 (島津首領) 太守様御出座被遊候ニ付五ッ過より出

勤、月番席江詰いたし候、左候而四ッ後御礼後御暇い

たし帰家、供川畑平之助・山次庄助ニ而候也、

一例年之通鎧虫ほしいたし候、角野喜左衛門上下着用ニ

て相勤候也、

一為七夕之祝儀永山清兵衛殿・鎌田筑左衛門殿・久米田

清兵衛殿・市來十左衛門殿・鎌田喜平太殿・鎌田仁仲

太殿・上村半兵衛殿追々入来ニ而候也、

一七ッ過より島津清太夫殿宅へ為七夕之祝儀參、尤用事

も有之夜入五ッ時分迄相咄帰家、供山次庄助也、

七月八日、晴、寅、

一今日四ッより出勤、八より帰家、供角野喜左衛門ニ而候也、

但明日王子并ニ其外へも御料理頂戴御能見物被仰付候付、右之習礼有之八ッ前相済候事、

七月九日、晴、卯、

一今日は王子并ニ其外琉人江御料理被下候付、諸向六ッ

時揃ニ而、六ッ前より桂太七郎殿相誘被參同道ニて出

勤、七ッ半時分相済退出直ニ帰家、供川畑平之助、後

山次庄助也、

一今晚会読式夜ニ而候得とも断申遣候也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

但久米田氏相良之名跡へ養子ニ被成候由、従是跡は相良清兵衛と留置候也、

七月十日、晴、辰、

一 今日四ツより出勤、八より帰家、供山次庄助也、

一 大鐘過より桂太七郎殿・同氏内記殿・相良清兵衛殿追

々入来、四ツ過被帰候、清兵衛殿は九ツ過迄被相咄、

太七郎殿ニは被泊候也、

一 鎌田佳藤太殿蔵一件ニ付、森川利右衛門殿へ先日より

度々内意等申候儀有之願達いたし候、右為礼兩種并ニ

木綿島二反被遣受用候事、

一 福昌寺・輿国寺へ為墓拵川畑與八參候事、

七月十一日、晴、巳、

一 早朝桂太七郎殿被帰候事、

一 今日四より出勤、八より帰家、供角野喜左衛門ニ而候

也、

一 出勤前大山小藤次殿一刻入来ニ而候事、

一 朝五ツ前鎌田周左衛門殿一刻入来ニ而候事、

一 南林寺へ為墓拵川畑與八・山次庄助參候也、

一 鎌田佳藤太殿へ昨日進物之為礼使川畑與八遣候也、

七月十二日、晴、午、

一 出勤前鎌田佳藤太殿一刻入来ニ而候也、

一 今日四ツより出勤、八より帰家、供山次庄助ニ而候也、

一 高章院様・高穩院様御忌日ニ付、南林寺墓所へ角野喜

左衛門代參申付候也、

一 堀氏伯母養壽院との一昨夕より入来、今夕被帰候也、

一 役所へ相良清兵衛殿・上村半兵衛殿入来、清兵衛殿一

刻内へ被參候也、

七月十三日、晴、未、

一 今朝出勤掛森川利右衛門殿へ先日鎌田佳藤太一件ニ付

内意申込候儀願達いたし候為礼一刻見廻夫より出勤、

九ツ時分頼合御暇にて帰家、供川畑平之助也、

一 相良清兵衛殿へ亡兄久米田良仙殿初盆ニ付、百田紙巻

束・官香二把・素麵一台遣候、使川畑與八ニ而候也、

一 夕方相良清兵衛殿入来ニ而候事、

但青山善助殿より一俵丈借米之相談有之、何様可致哉之旨承候付、随分被遣可然申達候、且川畑平之助此節青山氏火花之節衣類等相調度ニ付、三石六斗扶持重ミ之願申出候間、何様可致哉と承候付、此儀は取揚不相成筋申候処、清兵衛殿ニも至極同意之段承候間、其通被申達候様申置候也、

一 例年之通御位牌書院へ持直し上候、角野喜左衛門相勤候也、

但改服ニ而御牌前へ拝礼いたし候事、

七月十四日、晴、申、

一 今曉より産穢ニ而盆祭并ニ墓参等も得不致候、尤御殿

江も届申遣候、同役月番へ届申候迄にて相済候事、

但此節も女子出生ニ而候事、

一 四時分永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一 市來十左衛門殿・上村半兵衛殿・鎌田喜平太殿一刻ッ

、入来ニ而候也、

一 福昌寺・興国寺墓所へ角野喜左衛門、南林寺墓所へ山次庄助為参候也、

一 例年之通為靈膳上延寿堂(傳)小増参候而家来共手長相勤候拙者ニは産穢ゆへ不上候事、

一 御牌前へ濱田仲左衛門役人ゆへ為参候也、

七月十五日、晴、酉、

一 今日も為靈膳上延寿堂(傳)小増参候事、

但拙者は昨日同断不上候事、

一 八後相良清兵衛殿入来ニ而候事、

一 福昌寺、興国寺墓所延寿堂・正真軒へ川畑平之助代参為致候也、

一 南林寺墓所へ濱田仲左衛門代参申付候也、

一 大鐘過より桂太七郎殿入来、鎌田筑左衛門殿ニも入来、

五ッ時分被帰、太七郎殿は四ッ過比被帰候也、

一 暮過飯半禮八郎殿一刻入来ニ而候也、

一明日より産穢被成御免候付可致出勤旨石見殿御差図之
条、永江伊右衛門取次を以承知いたし御受書差出候事、

七月十六日、晴、戌、

一今朝御位牌看経所へ持直シ御安置いたし候、川畑平之
助相勤候也、

一今日より穢御免ニ而四ツより出勤、取次御用人永江伊
右衛門殿へ届申出、当番前ニて七ツ過夕小林外記殿へ
次渡帰家、供山次庄助也、

但此節 (島津齊宣) 大慈院様御逝去ニ付、為伺御機嫌上国之按

司并ニ唐之首尾使者親雲上明日 太守様御対面所へ
御出座御目見被仰付筈ニて、今日は御悔之書簡差上

ニ按司其外登 城ニ付、其序ニ明日

御目見之習礼有之候事、

一役所迄相良清兵衛殿入来ニ而候事、

一拙者留主ニ鎌田權右衛門殿入来之由也、

一南林寺墓所へ為柴花上、山次庄助為參候也、

七月十七日、晴、亥、

一今日琉球人按司其外ニも登

城 御目見ニ付六ツ過出勤、四ツ時

御出座被遊親雲上奏者兩人相勤候、何れも首尾能相濟
四ツ後頼合御暇ニて帰家、供川畑平之助、後角野喜左
衛門也、

一福昌寺・興国寺墓所へ為柴花上、川畑平之助為參候也、

一高崎善兵衛殿近々江戸江出立之筈ニて為殘別相招、且

平田萬吉殿此内より入来いたし度被申段承居、尤是も

琉人立江出府之由候間相招、日入時分より追々入来、

小森八左衛門殿・相良清兵衛殿ニも入来、酒肴等振廻、

八過比ニ而も候半皆々被帰候也、

但平田萬吉殿ニは初而入来、兩種并ニ水さと一重進

物ニ而候、高崎氏・小森氏より肴一折到来ニ而候事、

一今日千眼寺我鬼祭ニ付火消手張出有之、八ツ後より差

遣候事、

七月十八日、晴、子夕方少々雨、

七月廿日、晴、寅、

一 平田萬吉殿へ昨日兩種等持參候為礼、使川畑平之助差遣候、且池田仲太郎老江為病キ尋同人差遣候事、

一 今朝出大野多宮殿より受合六ツ過より出勤、月番へ次渡四ツ後頼合御暇にて帰家、供川畑平之助、後角喜左衛門也、

一 今日は当番ニ而八ツ前より出勤、夕詰伊集院隼衛殿へ

一 八ツ後毛利理右衛門殿・桂太七郎殿入来、昨夜会読取

七ツ時次渡帰家、供山次庄助ニ而候也、

止ニ付今日読方いたし候、左候而今日は拙者二女出生

一 今晚上村半兵衛殿・相良清兵衛殿入来、四ツ過比被帰候也、

より七日ニ相当候付、産弓射方和田中大夫殿へ相頼、

一 山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

尤島津清太夫殿宅ニおひて出生いたし候間、七ツ後より和田中大夫殿此方へ被參候付同道いたし、且太七郎

七月十九日、晴、丑 八ツ前少々雨、

一 今日四より出勤、八より帰家、供川畑平之助ニ而候也、

殿・理右衛門殿ニも相誘差越、外ニ桂内記殿父子・相良清兵衛殿被參、夜入四ツ過比帰家、供山次庄助、後

一大鐘過より桂内記殿・同太七郎殿・市來十左衛門殿・

川畑平之助也、

毛利理右衛門殿・相良清兵衛殿・鎌田仁仲太殿追々入来、九ツ時分皆々被帰候也、

但此方より肴一折・とんだふ一脚・酒一樽為祝用差遣候、且拙者ニは平服にて差越候、尤出生之娘豊く

但毛利氏は会読式夜ニ而被參候へとも、不計逢客有之候ゆへ取止候事、

りと名付候事、

一 東郷衆中末家鎌田早左衛門明日より諏訪御神事別火ニ付外迄參、兩種持參ニ而候、併今日は草牟田へ參候ゆ

へ追而御祭相濟候上可致対面旨、役人濱田仲左衛門を

以相達候、且田布施衆中末家も同断ニ付、外迄鶏持参

ニ而候得とも、是も同断仲左衛門を以相達置候也、

一夕方上村半兵衛殿役所迄入来之由也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

七月廿一日、晴、卯、

一今日四より出勤、八より帰家、供山次庄助ニ而候也、

一伊作衆中末家鎌田三左衛門・同本兵衛諏訪御神事社役

ニ付、今日より為別火外迄干あい一あミ持参ニ而候、

是も御祭相濟候上可致対面旨、役人を以申達置候、且

吉野・花棚・吉田中宿之家中共五人社役申付、是も今

日より為別火参、昨日より今日迄庶流家より家中迄都

而相揃追々別火所へ差越候事、

一七ツ後高崎善兵衛殿来ル廿四日出立之由ニ而暇乞ニ一

刻入来ニ而候也、

一夕方島津清太夫殿一刻入来ニ而候也、

一夕方相良清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

但家来川畑平之助、明後廿三日琉人江見物被仰付候

花火ニ付、青山氏より出役いたし候ゆへ、流儀相当

之衣服調度、夫丈之拝借申出候由、清兵衛殿より承

候付、入用丈之分為取切ニ申付可然、其段被申聞候

様清兵衛殿へ相達候也、

七月廿二日、晴、辰 四ツ後少々雨

一今日四ツより出勤、四ツ過頼合御暇ニ而帰家、供川畑

平之助也、

一日入時分より嶋津清太夫殿へ一昨日為祝参候礼ニ差越

四ツ前迄相咄帰家、供川畑平之助也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

七月廿三日、晴、巳、

一今日四より出勤、八前より頼合御暇いたし、同役中拾

人計同道ニ而磯御飯屋前ニて琉人江見物被仰付候花火

有之候ニ付、為見物磯天神主村上肥後所へ參、尤大

宮司本田出羽守当分同役ゆへ被出張種々振廻物等被致

候、此方よりとんだふ一脚酒相中より持参いたし候、

左候而夜入四ツ前相濟、夫より直ニ帰家いたし候、供

山次庄助、朝御殿之供は角野喜左衛門也、

一此節花火御流儀有川勇馬外青山善助兩家ニ而候付、家

来川畑平之助ニも青山氏之方ニて出張いたし候也、

七月廿四日、晴、午、

一今日四ツより出勤、八少前頼合御暇いたし帰家、供山

次庄助也、

一留主ニ市來清十郎殿一刻入来之由也、

一大鐘時分より桂太七郎殿宅へ參小学会讀いたし、左候

而夜入四ツ過迄相咄帰家、供川畑平之助、後山次庄助

也、

一留主ニ鎌田藤之助殿入来之由也、

一山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

七月廿五日、晴、未、

一今日は当番ニ而九ツ過より出勤、七ツ時夕伊集院隼衛

殿へ次渡帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一大鐘前より桂内記殿入来、少跡より同太七郎殿・同眞

十郎殿・相良清兵衛殿追々入来、四時分皆々被帰候也、

一当年諏訪御神事居頭役篠原伊平次江申達被相勤管候付

烏帽子・素袍・挟箱借用被申越候由、差遣候様申付候

也、

七月廿六日、晴、申、

一今日四ツより出勤、八ツ退出より二丸江見分事有之、

左候而帰家、供角野喜左衛門也、

一今朝五ツ前島津清太夫殿一刻入来之由也、

一吉野・花棚・吉田中宿之家中相中より此度二女出生之

為祝義兩種差出候事、

但主取共參候付為開酒肴相下ケ呉候事、

一役所迄相良清兵衛殿入来ニ而候也、

七月廿七日、雨、酉後晴、間々雨、

而逢候事、

一今日五ツ過出勤掛森川利右衛門殿江頼事有之一刻參、

但居頭役篠原伊平次ニは今日首尾届ニ不被參候、吉

夫より出勤八ツより帰家、供角野喜左衛門也、

野・花棚・吉田家中共は參候故直ニ暇被取候也、

一役所江相良清兵衛殿入来、内へも一刻被參候也、

一上村半兵衛殿七ツ過より入来ニ而候也、

一日入過毛利理右衛門殿一刻入来ニ而候事、

一相良清兵衛殿入来、夜入四ツ時分上村氏一所ニ被帰候

也、

七月廿八日、曇、戌二百十日、

一今日は諏方御神事ニ付、安養院江奏者勤ニ而六ツ半時

七月廿九日、晴、亥、

分より差越、御棧敷より御祭之式拜見いたし、左候而

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇ニて帰家、供角

安養院ニ而御式ニ付、御名代江御目見之者共奏者相勤

野喜左衛門也、

候、一人は鎌田李之丞殿被相勤候、八ツ時分相濟直ニ

一今晚会読式夜ニ付暮前後より毛利理右衛門殿・桂太七

帰家、供川畑平之助・山次庄助ニ而候也、

郎殿・飯牟禮八郎殿入来、四ツ前被帰候也、

一今日諏方御神事社役相勤候庶流家之蒲生衆中鎌田三左

一昨日安養院江奏者ニ參候為礼、今日住持玄喚迄見廻ニ

衛門・同李兵衛、田布施衆中鎌田藤五郎・篠原源之進、

而候也、

東郷衆中鎌田早左衛門七時分相濟候首尾届ニ參候付、

於書院挟肴ニ而盃一通いたし、左候而於使者間飯差出

七月晦日、晴、子暮過暫大雨、

相帰候、上村半兵衛殿差引被致候、尤拙者上下着用ニ

一今日は終日別相頼出勤不致候也、

一今日島津清太夫殿杯より本城源七郎殿・調所藤内左衛門殿へ(總)殘別被相企、伊敷飯屋借用被致候付、拙者ニも人数ニ相加り、四ツ前より相良清兵衛殿入来、四ツ時分小森八左衛門殿入来ニ而同道いたし清太夫殿宅へ参候へとも、未退出より帰り無之候間、直ニ伊敷之様差越、都合人数拾人余りニ而候、銘々持寄ニ而此方よりも酒肴・飯等振廻候、左候而暮過打立、帰り掛松崎平左衛門殿宅へ五六輩立寄、四ツ時分帰家、供川畑平之助也、

八月朔日、晴、丑間々雨、

一今日五ツ半比より出勤、昨日御首途有之、御礼不被遊御受御家老謁ニ而候、王子登城有之御家老謁之線出相勤候、左候而九ツ前頼合御暇ニて退出より島津清太夫殿宅へ当日之祝儀且桂内記殿一件ニ付、島津和泉殿へ内意相頼置候儀願達候付、右之礼ニ参、八ツ前比帰家、供川畑平之助・山次庄助ニ而候也、

一今日為節句之祝儀永山清兵衛殿・市來十左衛門殿・小森八左衛門殿・鎌田筑左衛門殿・同氏庄之丞殿・同氏四郎右衛門殿・同氏權右衛門殿・同氏仁仲太殿・同氏曾兵衛殿・上村半兵衛殿・相良清兵衛殿入来ニ而候也、一当日之為祝儀地頭所日當山年寄・与頭・地頭横目・郡見廻四人参、南村役人川枝源左衛門参於書院地頭所役々江盃一通相濟、引次川枝源左衛門江盃一通、拙者着服上下脇差相帯候、取次相良清兵衛殿席詰上下ニて脇差被相帯候、役人江盃為取候節も用頼之場ニ而同断被相詰候事、

一 日當山より毎々通八朔ニ付祝儀品差出、且此内二女出生之祝儀として両種料差出候、南村よりも毎々通之品物差出、且前条同断之祝儀として家中相中より両種料在中より同断、玄朗寺永山近江より同断差出候事、

八月二日、晴、寅、

一 今日日は夕詰ニ而七ツ時分出勤、大鐘過泊大野多宮殿へ

次渡歸家、供角野喜左衛門也、

一 相婦候処桂内記殿入来ニ而同氏太七郎殿江も申遣入来

四ツ過比被歸候也、

一 四ツ後南村役人川枝源左衛門召呼、村内取締向之儀共

何篇申付置候、左候而今日暇為取相婦候也、

一 九ツ時分上村半兵衛殿入来、役所迄相良清兵衛殿ニも

入来ニ而候也、

一 南林寺墓所へ川畑平之助代参申付候也、

一 山本宗三事蘇仙入来、御か様御針被成候也、

八月三日、晴、卯、

一 今朝出勤前桂太七郎殿入来、同道ニ而出勤八より歸家、

供山次庄助也、

但今日は琉人王子南泉院参詣有之、歸り之行列八ツ

より退出之砌故見物いたし候也、

一 出勤前和田源太兵衛殿明日より田舎江被差越候由、為

暇乞入来ニ而候也、

一 今日は田布施衆中二男家篠原勘兵衛参候旨、昨日上村

半兵衛殿より承候付参候様申置候処、今日七ツ後より

参候、能折柄此節居頭役被相勤候篠原伊平次殿江申遣

候処、是も入来ニ而酒肴等振廻、夜入四時分被歸候也、

一 篠原兩人初而入来故上下着用ニ而兩種持参有之候、尤

勘兵衛殿は所在合相添差出候、且拙者ニ茂上下着用ニ

而対面之筈候へとも、右之段挨拶いたし平服ニて逢候、

尤相良清兵衛殿入来、亭主振被致候也、

一 島津頼母殿末子七才ニ相成候人、先日怪我ニ而変死被

致候由承、為悔品物等為持使角野喜左衛門差遣候也、

八月四日、晴、辰、

一 今日四より出勤、八より歸家、供川畑平之助也、

一 役所へ相良清兵衛殿入来、一刻内へ入来ニ而候也、

一 大鐘過市來十左衛門殿入来、夜入五ツ過被歸候也、

八月五日、雨、巳 四ツ時分より止、

一今朝出嶋津清太夫殿より受合六ツ半比より出勤、月番

新納波門殿へ次渡、四ツ後頼合御暇にて帰家、供川畑

平之助、後角野喜左衛門也、

一春峯様御正忌日ニ付、興国寺墓所へ代参山次庄助江申

付候也、

一大鐘過より桂太七郎殿江参小学会読いたし、左候而四

ツ前迄相咄帰家、供川畑平之助也、

一役所迄相良清兵衛殿一刻入来ニ而候事、

八月六日、晴、午、

一今日は当番ニ而八ツ前より出勤、夕詰島津直江殿へ次

渡七ツ後帰家、供山次庄助ニ而候也、

一暮時分より島津清太夫殿・有馬東州殿・同氏市助殿・

牧仁兵衛殿・田原源七郎殿追々入来、酒肴等振廻四ツ

過比ニ而も候半皆々被帰候也、

但清太夫殿・東州殿は申遣置入来ニ而候、尤東州老

江は御か様未寸切とまて御全快無之故療治方御頼被

成候也、

一役所へ相良清兵衛殿入来、内へも一刻入来ニ而候也、

但南村より段々申出候儀披露承候付、夫々決定いた

し申達置候也、

南村山方役岩元助左衛門病死ニ付

代り 西牟田六右衛門

同所下代藪田六郎左衛門

代り 川村十右衛門

殿迄相達候也、

一今朝も相良清兵衛殿入来、西田次郎太より米一俵借用

之相談有之如何可致哉と承、随分被遣候而蔵方不差支

候へ、被遣候様申達被遣候事、

一脇田七左衛門殿忌中ニ而引入之由為見廻使差遣候也、

八月七日、晴、未、

一今朝五ツ前市來十左衛門殿・池田五左衛門殿入来、奏

者方書役町田孫右衛門内実は昨日病死之由、代り助役之願承候付、可成はセ話可致旨返答相達置候也、

一今日四ツより出勤、八より帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一大鐘時分鎌田筑左衛門殿入来、暫相咄被帰候也、

一日入時分より桂太七郎殿、少跡より市来十左衛門殿・

相良清兵衛殿入来ニ而四ツ過比被帰候也、

一同役伊勢雅樂殿先日より不キ之由、為見廻使差遣候也、

一上井甚藏殿忌中之折使差遣候付、右為礼三日前迄被見

廻候也、

八月八日、晴、申、

一今日四ツより出勤、八より帰家、供角野喜左衛門也、

一八ツ後市来十左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一今日は鎌田曾兵衛殿江為（被）残別相招七ツ後より入来ニ而

候、且東郷衆中末家鎌田正兵衛・同氏早左衛門初而入来、外ニ鎌田筑左衛門殿・同氏喜平太殿・上村半兵衛殿

亭主振ニ入来、酒肴等振廻、夜入五ツ過皆々被帰候也、

但東郷鎌田早左衛門ニは先日社役之節一度は參、正

兵衛ニは今日初而參候付所土産并ニ兩種持參ニ而候

尤上下着用ニ而候へとも、拙者平服之儘ニ而逢候付、

役人濱田仲左衛門を以挨拶申聞置候、且曾兵衛殿ニ

も看一折持參ニ而候也、

一床江柳生方鎌田源春殿へ相頼四後入来ニ而候也、

八月九日、雨、酉四ツ時分止、

一今日は終日別相頼出勤不致候也、

一役所迄相良清兵衛殿・上村半兵衛殿入来ニ而候事、

一山本蘇仙入来、御か様御針被成候也、

一今晚会読式夜ニて大鐘時分より桂太七郎殿入来、夫よ

り飯牟禮八郎殿・毛利理右衛門殿追々入来、四ツ過被

帰候也、

一鎌田早左衛門、同氏正兵衛為昨日之礼役所迄參候、尤

先達而早左衛門系図持參居候付、今日為相渡持帰り也、

八月十日、雨、戌、

一今朝出島津清太夫殿より受合六ツ半比より出勤、月番
新納波門殿へ次渡、四ツ後頼合御暇にて帰家、供川畑
平之助、後山次庄助ニ而候也、

一役所迄相良清兵衛殿入来ニ而候事、
(鎌田政虎)
一隆香様御正忌日ニ付、福昌寺墓所へ代参川畑平之助へ
申付候也、

八月十一日、曇、亥間々雨、

一今日は四ツより出勤、新納波門殿より月番一日被相頼
相勤、左候而八より帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一大鐘過より桂太七郎殿・市來清十郎殿入来、四ツ時迄
相咄被帰候也、

一今朝鎌田源春殿入来、刀借用いたし度被申候付、川畑
平之助へ遣置候紋付袴之刀遣候様平之助へ申聞右刀遣
候也、

八月十二日、晴、子、

一今日は講堂別勤ニ而四ツ時よりかつら太七郎殿入来、
同道にて出席、四ツ後夫より高章院様御正忌日、(鎌田正
徳)高穂
院様御忌日ニ付南林寺墓所へ参詣九ツ時分帰家、供角
野喜左衛門也、

一看経所神主江朝靈膳拙者より上ケ候也、
一七ツ時分より桂内記殿拙者へ頼事入来、夫より寛々被
相咄同氏太七郎殿へも申遣入来、四時分迄相咄被帰候
也、

八月十三日、晴、丑、

一今日四ツ前桂太七郎殿入来、同道にて出勤いたし、八
より町田監物殿今日大番頭江転役ニ付為祝儀玄喚迄見
廻直ニ帰家、供山次庄助也、

一今日同役江北郷哲五郎殿・喜入壬生殿被仰付候事、
一役所江相良清兵衛殿入来、内へも被参候也、
一山本蘇仙見廻、御か様御針被成候也、

一喜入壬生殿同役江被成候為礼、外迄被見廻候也、

八月十四日、晴、寅、

一今日四ツより出勤、八より帰家、供山次庄助ニ而候也、

一今晚暮時分より始良詰地方検者西五郎左衛門殿相招入

来、相良清兵衛殿・上村半兵衛殿・飯牟禮八郎殿入来、

酒看等振廻、四ツ過比迄相咄被帰候、尤南村田島其外

何篇取締向之儀共、五郎左衛門殿江委細ニ相頼置候事、

一今晚唐鑑読式夜ニ而候得とも、前件故毛利理州へ断申

遣候也、

八月十五日、曇、卯 夜入少々晴
八ツ過より雨、

一今日四ツより出勤、琉人王子御発駕前ニ付登城、於杉

之間謁御家老奏者番取合ニて右御取合相動候、左候而

八より帰家、供角野喜左衛門也、

但今日より奏者番中奏者稽古式日相初り候、以来毎

月十五日ニ式日相究稽古有之筈候事、

一大鐘過より鎌田權右衛門殿・同氏筑左衛門殿入来、四
ツ時分迄相咄被帰候也、

一相良清兵衛殿兩三日之内より田舎江在勤之由、右ニ付

木綿鳴巻反送遣候事、

一大鐘前有馬東州殿一刻入来ニ而候、乍序御か様ニも療

治御頼被成候也、

八月十六日、曇、辰 夕方少々雨
ひがんに入

一今日四ツより出勤、四過より頼合御暇ニて帰家、供川

畑平之助ニ而候也、

一九ツ時分飯牟禮八郎殿一刻入来ニ而候也、

一今日は於伊敷別業ニ田中源五左衛門殿・野元源五左衛

門殿近日出立之筈ニて残別相企、八ツ後より野元氏入

来同道ニ而差越、田中氏ニも中途より出会同道いたし

候、外ニ飯牟禮八郎殿・有馬一郎老来会ニ而候、左候

而夜入五前迄相咄帰家、供山次庄助ニ而候也、

一朝出勤跡相良清兵衛殿入来之由、尤今日より旅行被

致候事、

一 今朝五ツ時分鎌田曾兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一 今日仁雄院様御忌日、尤ひがん入ニ付南林寺墓所江川(鎌田正長)

畑平之助代参申付候也、

一 役所迄上村半兵衛殿入来ニ而候事、

但相良清兵衛殿暫旅行ニ付跡内用頼有之候也、

八月十七日、雨、已間々止、

一 今日四ツより出勤、八より帰家、供山次庄助ニ而候也、

一 山本蘇仙見舞、御か様御針被成候也、

一 大鐘過時分より桂太七郎殿宅へ参、夜入四ツ過比迄相

咄帰家、供川畑平之助、後山次庄助也、

一 上村半兵衛殿役所迄入来ニ而候事、

一 町田監物殿先日大番頭江被成候節見廻候付為礼外迄被

見廻候事、

八月十八日、晴、午秋分、

一 今日日は当番ニ而八前より出勤、七ツ前夕詰喜入壬生殿

へ次渡帰家、供角野喜左衛門也、

一 大鐘時分より桂内記殿入来、夫より同氏太七郎殿へも

申遣入来、四ツ過迄相咄被帰候也、

一 去ル七月十四日島津清太夫殿所ニ而娘出生ニ而、今日

母子共此方へ相帰り候事、

一 有川藤左衛門殿・田中源五左衛門殿・鎌田曾兵衛殿来

ル廿二日琉人立ニ付江戸立之筈ニ而、為(錢)殘別藤左衛門

殿へ煙草貳斤余・肴一折、外兩人へは肴一折ツ、差遣

候也、

但有川氏は寛々相招度兩度迄申入候得共、折柄差支

ニ而其儀不相叶候事、

一 今朝四ツ前大山小藤次殿一刻入来ニ而候也、

一 調所藤内左衛門殿為暇乞外迄被見廻候也、

八月十九日、晴、未、

一 今日日は夕詰ニ而七ツ前より出勤、当番島津直江殿より

次渡相受取、泊番島津藤十郎殿へ次渡日入過代合帰家、
供川畑平之助也、

一八ツ後大河平小左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一本城源七郎殿江来ル廿二日御供ニ而出立被致答ニ付、
為(儀)残別肴一折差遣候也、

一田中原五左衛門殿為暇乞外迄被見廻候也、

一北郷哲五郎殿先日当番頭江被成候礼ニ外迄被見廻候也

一今晚会読式夜ニ而候へとも毛利氏・飯牟禮氏差支候也

一留主ニ本城源七郎殿為暇乞入来之由也、

八月廿日、晴、申、

一早朝有川藤左衛門殿明後日出立ニ付為暇乞入来也、

一今日四ツより出勤、八ツ少前頼合御暇ニ而赤松主水殿

・倉山作太夫殿、明後廿二日琉人立ニ付出立之筈ニ而、

為暇乞玄喚迄見廻左候而帰家、供山次庄助ニ而候也、

一夕方より上村半兵衛殿入来、四ツ時分迄相咄被帰候也、

一先日出生之二女豊今日宮参いたし家内中心祝いたし、

親類中相招候儀は以後江延置候也、

但草牟田ニて出生ニ付氏瀬江参詣いたし候也、

一南村横目川枝伊右衛門三四年跡横目申付候受誓詞とし

て今日参、於役所上村半兵衛殿見届ニて誓詞相濟候、

右ニ付為礼中紙忝束料差出候也、

一右伊右衛門便ニ田方上見之願申出候也、

一南村家中神田榮右衛門・永山近江・川村十右衛門家内

引列琉人立為見物参候段届承候也、

八月廿一日、曇、酉 夕方少々雨
ひがん晴

一今日四ツより出勤、四後頼合御暇ニ而島津清太夫殿同

道いたし、田中原五左衛門殿・調所藤内左衛門殿・本

城源七郎殿へ明日御供旁ニて出立之筈ニ付為暇乞見廻

野元源五左衛門殿ニも近々長崎へ出立之筈ニて是も暇

乞ニ参、喜入壬生殿へ先日同役へ被成候祝義ニ参、堀

四郎左衛門殿所有馬市郎殿宅へ一刻ツ、立寄、夫より

有馬東州殿へ此内より御か様療治方相頼被成御快気候

礼旁ニ参、乍序拙者ニも些疝癩氣ニ有之相頼棄貰候、

左候而暮前迄相咄帰家、尤清太夫殿ニも被参一所ニ相
帰候、供角野喜左衛門、後川畑平之助也、

一山本蘇仙見廻、御か様御針被成候也、

一平田萬吉殿明日出立ニ付為暇乞先日外迄被見廻候付為
礼使遣候也、

八月廿二日、晴、戌 夜前雨夜明より止、
四ツ前後少々雨、

一今日は (島津齊興) 太守様琉人被召列御発駕ニ付、五ツ前より桂

太七郎殿入来同道ニ而出殿、四ツ打切直ニ 御発駕有
之御城下江罷出候、夫より席之謁ニて御祝儀有之、九

ツ半過頼合御暇ニ而帰家、供山次庄助・川畑平之助ニ
而候也、

一御か様杯ニも桂内記殿宅へ琉人立見物ニ被成御差越候

事、

八月廿三日、晴、亥、

一今日は終日別相頼出勤不致候也、

一四ツ後より桂内記殿・同氏太七郎殿・市來十左衛門殿・

西田次郎太殿・永山清右衛門殿入来、同道いたし伊敷
別業へ参、跡より頼娃織部殿・桂真十郎殿追々被参、

左候而七ツ過比拙者へ御用触参候段御書付山次庄助持
届候付、即打立相帰り皆々此方へ入来、決而難有儀ニ

而も可有之と内祝いたし候、尤上村半兵衛殿・相良清
兵衛殿ニも入来、彼是手当共被致候而四ツ時分皆々被
帰候、伊敷へ之供川畑平之助、帰りは山次庄助也、

但御用承知之趣島津清太夫殿江も申遣候処、主税殿
一刻入来ニ而候也、

一御用触左之通、

御用之儀候間明廿四日四時可被罷出旨、央殿依御差図
申達候、以上、

八月廿三日

吉利仲

鎌田藤馬殿

御受宅首尾

右御受書は半兵衛殿書調被遣候也、

一山本蘇仙見廻、御か様御針被成候也、

八月廿四日、晴、子、

一今日五ツ時分永山清兵衛殿一刻入来也、

一五ツ過小森八左衛門殿・相良清兵衛殿入来同道にて出

勤、四ツ後左之通承知いたし候、

一番御小姓与番頭
奏者番兼務是迄之通、
鎌田藤馬

右之通御役替被仰付候、

八月 央

右ニ付即御小姓与番頭座へ相直り八ツ迄相勤、星逢候
而退出より上下大目付以上都而御礼廻りいたし候、左

候而大鐘前帰家、供角野喜左衛門・山次庄助・濱田伊
兵衛・前原金次郎、鐘・挟箱・合羽籠・中柄為持候、
且駕籠ニ而相廻候事、

但島津頼母殿宅へは内へ参、島津和泉殿江は納戸迄

参別段礼申置、且小森八左衛門殿宅へ立寄昼飯被振
廻候、且南林寺墓所へも参詣いたし候事、

一為祝追々入来之客人、川上式部殿・伊集院巨殿・島津
清太夫殿・堀四郎左衛門殿・島津主税殿・森川利右衛
門殿・桂内記殿・同眞十郎殿・同氏太七郎殿・鎌田愛
太夫殿・同十五殿・日置半兵衛殿・同吉左衛門殿・堀
直四郎殿・青山善助殿・鎌田仁仲太殿・同正之丞殿・
同氏四郎右衛門殿・同氏喜平太殿・同氏權右衛門殿・
同氏筑左衛門殿・小森八左衛門殿・市來清十郎殿・同
十左衛門殿・榊休左衛門殿・東郷孫八殿・永山清兵衛
殿・上村半兵衛殿・相良清兵衛殿・飯牟禮八郎殿ニ而
候、左候而祝之馳走等振廻、夜入九ツ過より追々被帰
候也、

但平家座頭老人相頼参候也、

一入来之人数は勿論、外ニ島津和泉殿・島津頼母殿・水
間清右衛門殿より兩種并ニ着一折等到来ニ而候也、

一島津清太夫殿家内・桂内記殿家内・堀四郎左衛門殿家

内之衆も入来ニ而候、且為祝儀外迄入来之衆は不記置候事、

八月廿五日、晴、丑、

一 今日四ツ前より出勤、八ツより退出、上方同役之宅并ニ本同役且詰衆之宅へ見廻、福昌寺墓所・延寿堂・興国寺墓所へ参詣、岩崎越いたし候而大鐘時分帰家、供川畑平之助、且鑓持中途より不快ニ有之福昌寺迄漸々持届候付、鎌田四郎右衛門殿へセ話相頼人頼入候而相帰候也、

但伊集院亘殿宅へは内へ参候、且高崎五郎右衛門殿門迄、青山善助殿戸口迄見廻候也、

一 今朝出勤前水間清右衛門殿・池田五左衛門殿・東郷孫八殿、出勤跡毛利理右衛門殿・鎌田喜平太殿・市來十左衛門殿・相良清兵衛殿・田原源七郎殿・町田平八郎殿・和田仲太夫殿、昨日之礼且祝儀等ニ見廻ニ而候也、

但外迄見廻之衆は不相記候也、

一 和田中太殿・島津藤十郎殿・田原源七郎殿より看到来ニ而候也、

一 為御発駕祝儀日當山年寄・与頭参兩種料差出、且御役替為祝兩種料差出受入候事、

一 高張灯姚・馬上灯姚・簀調方即手当いたし候へとも、簀之儀は町田監物殿簀此方江可相調迄之間借用いたし置候也、

一 泰心院様御忌日ニ付、南林寺墓所へ角野喜左衛門代参(鎌田正方)申付候也、

八月廿六日、晴、寅、

一 今朝出勤掛千石ば、方同役之所并ニ本同役詰衆且親類之宅へ、一昨日御役替被仰付候礼として一刻見廻夫より出勤、八ツ後退出より荒田方・西田方同役并ニ本同役詰衆且親類知音之宅へ見廻七ツ過比帰家、供山次庄助也、

且島津和泉殿より一昨日看被遣候付為礼納戸迄見廻

穎娃織部殿・町田監物殿・川上式部殿江は内玄喚迄

見廻、島津藤十郎殿・鎌田愛太夫殿・桂内記殿・同

氏太七郎殿・鎌田藤次郎殿・堀四郎左衛門殿江は内

へ見廻、外は表玄喚迄見廻候事、

一 大鐘前より桂内記殿・同眞十郎殿・小森八左衛門殿・

同新之丞殿・桂太七郎殿・上村半兵衛殿追々入来、酒

肴等振廻、四ツ過比被掃候也、

一 相良清兵衛殿一刻入来、日當山高帳へ拙者証印被致無

程被掃候也、

一 留主ニ永山清兵衛殿入来ニ而候由也、

一 村田甚左衛門殿・和田源太兵衛殿より看到来也、

八月廿七日、曇、卯間々雨、

一 今朝紳休左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一 今日ハ四ツより出勤、八ツより直ニ帰家、供角野喜左

衛門ニ而候也、

但拙者支配下一番与小与八番より十一番ニ而高見ば

方限故、穎娃織部殿支配下一番与小与一番より三

番迄西田方限ニ而候間、何れも最寄之事ニ付申談三

日繰替いたし、拙者一番より三番迄之支配頭江相成、

其段御届申出置候也、

一 山本蘇仙見廻、御か様御針被成候也、

但拙者ニもちと不快にてあんま相頼候也、

八月廿八日、雨、辰、

一 今朝鮫島吉十郎殿・堀直四郎殿・島津藤十郎殿一刻ツ

、入来ニ而候也、

一 今日ハ先日より疝癩之上昨日より風邪氣ニ有之、講堂

詰之管候へとも得出席不致逢詰穎娃織部殿へ頼合候事

一 四ツ後より八ツ後迄之間柴助七殿・鎌田權右衛門殿・

村橋彦九郎殿一刻ツ、入来ニ而候也、

一 拙者ちと不快ニ而候故、有馬東州老門人江申遣七ツ時

分見廻ニ而候、御か様ニも療治御頼被成候也、

八月廿九日、晴、巳、

一今日は病氣余程快ニ付四ツより出勤、未全快ニ而無之故四ツ後頼合御暇いたし、伊勢雅樂殿明日日出立、東郷十九郎殿明後日出立之由、為暇乞玄喚迄見廻直ニ帰家、供川畑平之助ニ而候也、

但今日は在宅ニて不塩梅養生方いたし候也、

一今朝出勤前鎌田四郎右衛門殿・島津清太夫殿一刻入来ニ而候也、

一出勤前支配下加藤平左衛門と申入、貧士御救御勘定所書役助願・三口番願二通為内見持参ニ付、見届差遣候也、

一八ツ後伊地知小十郎殿・大山小藤次殿転役為祝義見廻暫相咄被帰候也、

一七ツ時分永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

但七八年跡此方名寄帳壱冊桂内記殿借用ニて、竹下仁左衛門方へ取納借ニ遣有之候処、此節取返相成、

今日名寄帳清兵衛持参ニて相受取候也、

一今朝出勤之折新上橋手前ニ而野元源五左衛門殿江行逢

此方へ為祝義被参志之由承、夫より被引返候事、

一今晚論語会式夜ニて毛利理右衛門殿・飯牟禮八郎殿入来、市来十左衛門殿ニも大鐘過より被参逢、四半比皆々被帰候也、

一役所へ相良清兵衛殿入来、内へ一刻被参候也、

一山本宗仙見廻、御か様御針被成、拙者ニもあんな相頼候也、

九月朔日、雨、午間々雨

一今朝池水荒次郎殿転役之為祝義一刻入来也、

一今日四ツより出勤、月番ニ而八後御下りより帰家、供山次庄助也、

但今日より月番ニ而候也、

一八ツ後小森八左衛門殿入来、高崎五郎右衛門殿為祝義入来、七ツ過迄相咄一所ニ被帰候也、

一大鐘時分より森川利右衛門殿入来、少跡より村田源右

衛門殿・桂太七郎殿入来、九ツ時分迄相咄被帰候也、

但村田氏より肴一折被送候付、吸物一ツ酒肴等振廻候也、

一山本蘇仙見廻、御か様御針被成、拙者ニもあんま相頼候也、

一役所迄上村半兵衛殿・相良清兵衛殿入来也、

一南村役人森田宇兵衛、庄屋森田勘左衛門転役之祝儀として今日役所迄参、家中相中より両種料、在中より同

断、永山近江より同断差出候事、

一玄朗様御正忌日ニ而、福昌寺御墓所へ川畑平之助上下(鎌田政近)着用ニて代参申付候也、

但上方より見廻之進達掛・書役、其外へ右序ニ使札を以為見廻候事、

九月二日、曇、未夕方暫雨、

一今日四ツより出勤前相良清兵衛殿入来同道ニて出勤、

八ツ後御下りより帰家、供角野喜左衛門也、

一今日は御咎目御当り者有之、八ツ後より進達掛鈴木彌

藤次・書役折田善之丞被参、御咎目人両三人ツ、追々参候付、暮過迄ニ而申渡相済候、左候而進達掛・書役相帰候也、

但進達掛・書役へ飯差出候事、

一大鐘過より桂内記殿・鎌田權右衛門殿入来、四ツ過比被帰候也、

九月三日、晴、申、

一今日も四ツより出勤、八ツ後御下りより天神馬場常盤方同役本同役且知音之方へ見廻、七ツ時分帰家、供川畑平之助也、

但千眼寺・毛利理右衛門殿・森川利右衛門殿所へは内へ相通り候事、

一今朝南村役人森田宇兵衛暇申出候付、出勤前召呼、南

村中仕置之儀尚又申付置候而暇為取候事、

一留主ニ堀四郎左衛門殿入来ニ而候由也、

一役所迄相良清兵衛殿入来之由也、

一山本蘇仙見廻、御か様御針被成、拙者ニもあんなま相頼

候也、

九月四日、晴、酉、

一今朝小森八左衛門殿・有馬市郎殿入来ニ而候也、

一今日も四ツより出勤、八ツ後御下りより島津清太夫殿

同道ニ而小森八左衛門殿宅へ招ニ付参、外ニ逢客段々

有之酒肴等被振廻、夜入九時分帰家、供山次庄助、後

川畑平之助也、

一今晚唐鑑式夜ニ而候へとも未相初候也、

九月五日、晴、戌、

一今朝角入前髪取見分いたし、進達掛椎原與右衛門・書

役川崎良助出会ニ而候事、

一出勤前支配下加藤平左衛門と申入、内意事有之一刻入

来ニ而候也、

一今日四ツより出勤、八ツ後御下りより帰家、供角野喜左

衛門ニ而候也、

一今日遠慮赦免申渡有之、進達掛椎原與右衛門・書役東

郷孫八八ツ後より入来、大鐘過迄追々申渡人參申渡い

たし候、左候而大鐘過相済進達掛・書役相帰候事、

但申渡人拾人余ニ而候也、

一市來十左衛門殿今朝一度、大鐘過一度暫ツ、入来ニ而

候也、

但頼事有之被参候付、肴一折被遣候也、

一小森八左衛門殿へ昨日参候礼として肴一折遣候也、

一山本蘇仙見廻、御か様御針被成候事、

一八ツ後鎌田愛太夫殿一刻入来ニ而候也、

九月六日、晴、亥、

一今朝五ツ過出勤前、二階堂葺殿へ先日來春御下向御礼

使并ニ御用人之場ニ而、江戸詰被蒙 仰候祝儀且拙者

転役ニ付被見廻候付、右礼旁として参内迄相通り暫相

咄夫より出勤、八ツ後退出より末川久馬殿へ市來十左

衛門締方願申置候処、今日被仰付候間右礼ニ支喚迄參、

尤嫡子主税殿を以内意申置候付、主税殿へも礼申置、

夫より島津清太夫殿宅へ先日拙者転役以後不參候付、

礼旁ニ一刻參、夫より池田仲太郎殿へ不キ見廻旁とし

て門迄參、七ツ時分帰家、供川畑平之助也、

一七ツ後市來十左衛門殿入來、暫相咄被帰候也、

一日當山社家南條監物去冬代々嫡々日當山郷士社家被仰

付、御用申渡置候へとも其時分不キニ而、今日右御受

御礼として參候段届申出候、然処取次相良清兵衛殿差

支ニ付申渡候筋を以、以後御書付可相渡旨、役人濱田

仲左衛門を以申達相返候、右ニ付兩種料差出受入候也、

一大鐘過より桂太七郎殿宅へ參小学会讀いたし、四ツ過

迄相咄帰家、供川畑平之助、後山次庄助也、

九月七日、晴、子、

一今日も四ツより出勤、八ツ御下りより帰家、供川畑平

之助也、

一出勤前加藤平左衛門と申人、内意事ニ一刻入來ニ而候

事、

一出勤前丸尾清藏殿兩三日跡田舎より被帰候由ニ而入來

ニ而候也、

一出勤跡鎌田藤次郎殿入來之由也、

一七ツ後毛利理右衛門殿一刻入來ニ而候也、

一大鐘比市來清十郎殿一刻入來ニ而候也、

一大鐘前藥師ばゝにて馬ニ乗候事、

一幕前より和田中太夫殿入來、丸尾清藏殿・相良清兵衛

殿ニも入來候而酒肴等振廻、九時分被帰候也、

一山本蘇仙見廻、御か様御針被成候也、

一吉野・花棚・吉田家中共より拙者転役之為祝儀兩種差

出候、尤主取共三人參候也、

一丸尾清藏殿田舎土産并ニ兩種被遣候事、

九月八日、晴、丑、

一 今日も四ツより出勤、八より御下り相済直ニ帰家、供
角野喜左衛門也、

一 七ツ時分桂眞十郎殿、少跡より同氏太七郎入来、夜
入四ツ時分迄相咄被帰候也、

但酒肴一通振廻候也、

一 大鐘比河侯仲右衛門と申支配下之士、内意事ニ入来也、

九月九日、晴、寅、

一 今朝五ツ半比桂太七郎殿入来、同道ニ而出勤いたし九
ツ後御下りより帰家、供山次庄助・川畑平之助ニ而候

事、

一 上村半兵衛殿・市來十左衛門殿・永山清兵衛殿・鎌田

喜平太殿・小森八左衛門殿・鎌田新助殿・同氏權右衛

門殿・市來清十郎殿・丸尾清藏殿・鎌田源春殿・飯牟

禮八郎殿・川井田清右衛門為節句之祝儀追々入来ニ而

候事、

一 今日逼塞赦免申渡被相下、九ツ後より八ツ後迄之間追

々参候付、此方ニて申渡候、尤人数六人ニ而内卷人は
名代出候、席詰進達掛鎌田源八・書役木藤四郎左衛門

ニ而相済直ニ帰りニ而候也、

一 山本蘇仙見廻、御か様御針被成候也、

一 鎌田仁仲太殿・同氏筑左衛門殿・相良清兵衛殿為当日
之祝儀入来也、

一 能勢甚太郎殿一刻入来、来ル十四日妙円寺参詣ニ付鑑

借用いたし度被申候付、歩行具足ニ而宜候ハ、随分可

遣返答いたし候、且種子島正八郎殿よりも借用いたし

度旨甚太郎殿より承付、是以同断返答いたし置候也、

一 暮過より飯牟禮八郎殿入来、相良清兵衛殿ニも被相咄、

四ツ時分被帰候也、

但会説式夜ニ而候へとも節句ニ付毛利氏差支候也、

九月十日、晴、卯、

一 今朝出勤前小野甚五左衛門殿一刻入来也、

一 今日も四ツより出勤、八ツ後退出より同役中五六輩扨

の木ば、水車江出張、暮過曳取帰家、供山次庄助也、

一役所迄上村半兵衛殿・相良清兵衛殿・丸尾清藏殿入来

ニ而候也、

一山本蘇仙見廻、御か様御針被成候也、

九月十一日、晴、辰、

一今朝支配下河侯仲右衛門と申人内意事有之入来也、

一今日も四ツより出勤、八ツ後退出より帰家、供角野喜

左衛門、後山次庄助也、

一役所へ丸尾清藏殿入来、内へ一刻被参候也、

九月十二日、晴、巳、

一今日も四ツより出勤、八ツ後退出より南林寺墓所へ高(録)

章院様・高(録)院様御忌日ニ付参詣、七ツ時分帰家、供

川畑平之助ニ而候事、

一役所へ丸尾清藏殿入来、内へも一刻被参候也、

九月十三日、晴、午、

一五ツ過桂眞十郎殿入来、四ツ前同道いたし出勤、八ツ

後退出より又々此方へ同道ニ而入来、夫より同道いた

し伊敷別業江参候、且島津主税殿ニも相誘引候、左候

而五ツ半比帰家、供川畑平之助、御殿之供は山次庄助

也、

一眞十郎殿は又々此方へ入来、上村半兵衛殿被参居、四

ツ過比一所ニ被帰候也、

一役所迄丸尾清藏殿・相良清兵衛殿入来也、

一森山嘉七郎殿より鑑借用いたし度先日承候へとも、此

方ニ有之候は不用立候付、桂眞十郎殿入来院家より借

出し被呉候間遣候也、

九月十四日、曇、未、

一今日四ツより出勤、八ツ後退出より出勤、人数同役中

義岡藏人殿宅へ参、尤北郷作左衛門殿湯治先より鹿枝

被遣右之披ニ而候、左候而夜入六ツ半過帰家、供山次

庄助、御殿江之供は角野喜左衛門也、

一留主ニ桂眞十郎殿両度入来ニ而候由、尤拙者鑑借用被致候へとも、雨模様ニ付妙円寺參詣被取止候由、借用無之候事、

一山本蘇仙見廻、御か様御針被成候也、

一役所迄丸尾清藏殿入来之由也、

九月十五日、曇、申間々雨、

一今日は四ツより出勤、八ツ後退出より帰家、供川畑平之助也、

一七ツ時分飯牟禮八郎殿一刻入来也、

一大鐘前より桂内記殿、少跡より島津清太夫殿・桂太七郎殿追々入来、酒肴等振廻、四ツ過比被帰候也、

一役所江丸尾清藏殿・相良清兵衛殿入来、丸尾氏は内へ被參、清太夫殿杯一所ニ被帰候也、

一八ツ後鎌田權右衛門殿入来、暫相咄被帰候也、

九月十六日、雨、酉、

一今日四ツより出勤、八ツ後退出直ニ帰家、供山次庄助ニ而候也、

一大鐘比より税所甚右衛門殿入来、少跡より市來十左衛門殿ニも入来、酒肴等振舞、四ツ前迄相咄兩人共被帰候也、

九月十七日、雨、戌、

一今日四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門也、

一逼塞赦免宅申渡、安房殿より小笠原轍取次ニて被相下ケ八ツ後相揃候付申渡候、進達掛席詰和田乗助・書役東郷孫八、右相濟候而直ニ兩人共被帰候也、

但赦免之人数四人ニ而候事、

一役所江丸尾清藏殿入来、内江も被參候也、

一大鐘過より上井甚藏殿・飯牟禮八郎殿入来、四ツ時分迄相咄被帰候也、

但上井江は当分西田方郷中、過半は拙者支配下ニ而

候付、折角風俗等宜様万事心入可有旨、委細ニ達置候也、

九月十八日、晴、亥、

一今日四ツより出勤、八ツ後退出より帰家、供川畑平之助也、

一役所江丸尾清藏殿・上村半兵衛殿・相良清兵衛殿入来

晩内へ被參四ツ時分被帰候也、

一山本蘇仙見廻、御か様御針被成候也、

九月十九日、晴、子、

一今日四ツより出勤、八ツ後退出より顛娃織部殿・桂内

記殿同道鎌田喜平太宅江參候様承參候、尤方祭ニ而種

々振舞物有之、夜入過帰家、供山次庄助、後川畑平之

助也、

九月廿日、晴、丑、

一今日四ツより出勤、八ツ後退出より帰家、供角野喜左衛門也、

也、

一役所江丸尾清藏殿・上村半兵衛殿入来、内江も被參候

一大鐘過能勢甚太郎殿入来、先日借用之鎧被返候、外ニ借用之人數小野清右衛門殿・種子嶋正八郎殿皆々被相

返候、森山嘉七郎殿ニも借用ニ而候得とも、此方ニ而

は無之候付、入来院家より借用いたし候而遣候付、直

ニ彼方より相受取被返候節も同断彼方江直ニ被相返候

事、

一暮過鎌田源春殿一刻入来也、

但此内刀借用被致居、今晚被相返候也、

一山本蘇仙見廻、御か様御針被成候也、

九月廿一日、晴、寅 夜入過より雨、

一今日四ツより出勤、八ツ後退出より帰家、供川畑平之

助、後角野喜左衛門也、

一今朝は於境瀬戸磔獄門斬罪之御仕置八人程有之候由也

一出勤跡鎌田喜平太殿入来之由也、

一役所迄相良清兵衛殿入来ニ而候也、

一七ツ時分飯牟禮八郎殿一刻入来也、

九月廿二日、雨、卯、

一今日四より出勤、八ツ後退出帰家、供山次庄助也、

一八ツ後より丸尾清藏殿入来ニ而候也、

一大鐘前より島津清太夫殿入来、夜入過上村半兵衛殿・

丸尾清藏殿・相良清兵衛殿入来、酒肴等振廻、四ツ過

比被帰候也、

一山本蘇仙見廻、御か様御針被成候也、

一夜半過七ツ時分より御か様御不快ニ有之セ話いたし、

有馬東州門弟へ申遣見廻、針医師蘇仙ニも見廻、御葉

用御針等被成候処、夜明時分より余程御快仕合ニ候也、

九月廿三日、雨、辰、
四後晴
夕方雨

一今日は終日別相頼出勤不致候也、

一今日は同役中相招八ツ後より入来之人数、北郷男吏殿

・島津相馬殿・島津矢柄殿・川上式部殿・伊集院亘殿

・川上矢五太夫殿・穎娃織部殿・義岡藏人殿・島津數

馬殿ニ而酒肴種々振舞、亭主振桂内記殿・島津清太夫

殿・桂太七郎殿・栗林八左衛門殿・鎌田喜平太・上村

半兵衛・丸尾清藏・相良清兵衛・鎌田筑左衛門ニ而候

内記殿・清太夫殿杯は早目より入来、何欵セ話ニ預り

候、亘殿・織部殿ニも亭主振相頼候、外ニ書役伊集院

伊右衛門・東郷孫八・蒲生彦左衛門・木藤四郎左衛門

・紳休左衛門入来、永山清兵衛は亭主振ニ而候也、

一今朝森川利右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一今日遠慮赦免申渡有之於使者間久馬殿より被申渡候也

一今日は所方祭ニ而候事、

九月廿四日、晴、巳、

一今日は四ツより出勤、四後頼合御暇ニ而帰家、供角野

喜左衛門也、

一今日は進達掛・書役相招、八ツ後より入来之人數、三

木原甚左衛門殿・新納十郎殿・椎原與右衛門殿・猿渡

彦四郎殿・北郷七左衛門殿・堀萬右衛門殿・湯地主左

衛門殿・喜入休兵衛殿・肥後平左衛門殿・鎌田源八殿

・和田乗助殿、外ニ七人は不キ他行等ニ而候、書役染

川伊兵衛・蒲生彦左衛門・伊集院伊右衛門・石原清之

進・木藤四郎左衛門・川崎良助・折田善之丞・税所市

兵衛・大脇主左衛門・税所仁左衛門・藤野小兵衛・東

郷孫八・榊休左衛門・永山清兵衛ニ而候、外ニ兩人は

不キ湯治ニ而候、尤東郷・榊・永山ニは八ツ前より参

亭主振いたし候、且上村半兵衛・丸尾清藏・相良清兵

衛早目より入来ニて何篇セ話ニて勿論亭主振をもいた

し候也、

但酒肴等種々昨日通振廻候、且桂内記殿ニも亭主振

相頼入来ニ而候也、

一今朝濱田本覺院參候事、

一今朝出勤前島津清太夫殿・和田中太夫殿入来ニ而候事、

九月廿五日、晴、午、

一今朝五ツ過角入前髪取面会有之、進達掛猿渡彦四郎・

書役木藤四郎左衛門參候事、

一四ツ前より出勤、八ツ後退出より帰家、供川畑平之助

也、

一大鐘過より桂太七郎殿・同氏眞十郎殿入来、暮時分和

田中太夫殿ニも入来・酒肴等振舞、四ツ過比被帰候也、

一役所江丸尾清藏殿・上村半兵衛殿入来、丸尾氏は内へ

被参中太夫殿杯一所ニ被帰候、上村氏は一刻内へ被参

候也、

一中太夫殿此方馬今一日借用ニ付遣候也、

一泰心院御忌日ニ付、南林寺墓所へ角野喜左衛門代参申

付候也、

九月廿六日、晴、未、

一今朝出勤前禰休左衛門・永山清兵衛一刻入来ニ而候也、
一今朝五ツ前大山小藤次殿一刻入来也、

一今日も四ツより出勤、八より帰家、供山次庄助也、

一八ツ後逼塞赦免申渡老人有之於此方申渡候、進達掛席
詰猿渡彦四郎・書役折田善之丞也、

一一昨日招候書役・進達掛追々為礼外迄見廻ニ而候事、

一山本蘇仙見廻、御か様御針被成候也、

九月廿七日、雨、申後曇

一出勤前上井甚藏殿入来、同道いたし出勤、八より帰家

供角野喜左衛門也、

一八ツ後より飯牟禮八郎殿・上井甚藏殿入来、飯後より

同道にて八郎殿宅へ参、夜入五ツ比迄相咄帰家、供川
畑平之助、後山次庄助也、

一八ツ後丸尾清藏殿入来ニ而候、尤明日より暫田舎へ被
差越候由也、

一朝出勤跡東郷孫八入来之由也、

一七ツ後留主鎌田筑左衛門殿入来之由也、

九月廿八日、晴、酉、

一今朝桂太七郎殿入来、四ツ前同道いたし出勤、退出よ
り堀次郎左衛門殿先日死去ニ付、二男直四郎殿へ為悔
参、八ツ過帰家、供川畑平之助也、

一大鐘時分より桂太七郎殿宅へ参、同氏内記殿・眞十郎
殿杯被参逢四時分帰家、供川畑平之助、後山次庄助也、

一大鐘前山本蘇仙見廻、御か様御針被成拙者ニも灸印い
たし貰候事、

一留主ニ鎌田權右衛門殿入来之由也、

一役所へ上村半兵衛殿・相良清兵衛殿入来也、

一八ツ後小森八左衛門殿一刻入来ニ而候也、
一留主ニ一刻桂内記殿入来之由也、

九月廿九日、晴、戌、

一今日四より出勤、八ツ後退出より帰家、供山次庄助也、

一留主ニ鎌田喜平太殿入来之由也、

也、

一今晚会読式夜ニテ大鐘時分より桂太七郎殿入来、暮時分より飯牟禮八郎殿入来、毛利氏は差支併読方いたし候、左候而五ツ過太七郎殿被帰、四ツ時分八郎殿被帰候、且大鐘過太七郎殿・拙者兩人ニテ小学会読をもいたし候也、

十月朔日、晴、子、
一今日も四ツより出勤、八より帰家、供川畑平之助ニ而候事、
一玄朗様(鎌田政近)御忌日ニ付、福昌寺墓所江角野喜左衛門代参申付候也、

一役所迄相良清兵衛殿入来ニ而候也、
一今日も背井ニ足江灸いたし候也、

一今日迄背江灸いたし候事、

一鼎少シ不快ニ有之松山三騰へ申遣、八ツ後見廻ニ而候也、

十月二日、晴、丑 夜中より雨、

九月晦日、晴、亥、

一今朝青山善助殿一刻入来ニ而候也、
一今日も四前より出勤、八ツ後退出より帰家、供角野喜左衛門也、

一今日も四ツより出勤、八ツ後退出より本田出羽守宅へ当番頭中相招候由ニテ、拙者ニも本同役ニ付是非参具候様承参、夜入五ツ過帰家、供山次庄助也、
但昨日着一折遣置候事、

但今日迄ニテ月番首尾能相仕廻候也、

一出勤前桂太七郎殿入来ニ付同道ニテ出勤いたし候也、

一今晚相良清兵衛殿・上村半兵衛殿入来、四時分被帰候

十月三日、雨、寅 四ツ後より止晴、

一今朝出勤前桂太七郎殿入来、同道いたし講堂詰にて出席、四ツ後帰家、供角野喜左衛門也、

一役所迄相良清兵衛殿・上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一大鐘比より桂太七郎殿入来、暮時分より同氏内記殿ニも入来、酒肴振舞、四ツ時分被帰候也、

一八ツ後西田次郎太一刻入来ニ而候也、

十月四日、曇、卯、

一今日四より出勤、支配下見分前にて四ツ後見分いたし、夫より頼合ハ別ニ而御暇いたし帰家、供山次庄助也、

一出勤跡相良清兵衛殿入来ニ而候事、

但明日より暫他行之由候事、

一今日は永吉村鎌田左之丞殿別業借用どちふ取相企、九ツ過より桂太七郎殿入来、同道にて出張候、外ニ人数同氏内記殿・島津清太夫殿・大野多宮殿奏者方書役三人ニ而候、左候而夜入過打立帰家、供山次庄助也、

一留主ニ森川利右衛門殿入来ニ而候事、

但明日より他行之由候事、

一山本宗仙見廻、御か様御針被成候也、

一出勤前鎌田藤兵衛殿一刻入来ニ而候也、

十月五日、晴、辰、

一今朝出勤掛森川利右衛門殿江一刻参夫より出勤、八ツ後退出より帰家、供川畑平之助也、

但利右衛門殿江仁禮善左衛門ニ弟與三次郡方書役助

願内意申置候処、被仰付候付右之礼廻、今日より旅

行ニ付暇乞旁として参候也、

一本田出羽守殿先日宅へ参候為礼昨日玄喚迄被見廻候付此方よりも今日使川畑平之助江申付、口上手扣を以礼

申遣候、且野村喜八郎殿より昨日着到来ニ付、為右礼

手紙差遣候也、

一大鐘過より小野甚五左衛門殿入来、四ツ時分迄相咄被帰候也、

十月六日、晴、巳、

一今日も四ツより出勤、八ツ後退出より帰家、供角野喜左衛門也、

一役所へ上村半兵衛殿入来、内へも一刻被參候事、

一夕方家来川畑平之助相手にて鎗術稽古いたし候也、

十月七日、晴、午、

一今日は講堂詰ニ而出席、四ツ後相済直ニ帰家、供山次庄助也、

一九ツ前より馬上にて伊敷別業へ參、屋敷廻り諸下知并

ニ唐芋取いたし、尤御か様杯も御出被成暮時分帰家、

供山次庄助也、

十月八日、曇、未後晴、

一今日四ツより出勤、八ツ後退出より帰家、供川畑平之

助也、

一昨日月船様御忌日ニ付墓參得不為致候付、今日興国寺

(鎌田政富)

墓所へ川畑平之助代參申付候也、

一役所へ上村半兵衛殿入来、夜入内へ被參四ツ時分被歸候也、

十月九日、晴、申、

一今日は於願娃織部殿宅ニ一番与中御条書弘方ニ付、四ツ前より參四後相済帰家、供角野喜左衛門也、

一七ツ過より桂内記殿入来、夫より鎌田藤之丞・桂太七

郎殿・野村喜八郎殿・飯牟禮八郎殿追々入来、酒肴等

振廻、九ツ時分皆々被歸候也、

但会読式夜ニ而候へとも、本文通逢客有之候付、毛

利氏へ断申遣今晚は取止候也、

十月十日、晴、酉後曇、

一今朝出勤前桂太七郎殿入来、同道にて出勤、八ツ後退

出より帰家、供山次庄助也、

一大鐘比より太七郎殿入来、同道いたし桂内記殿宅へ參、

四ツ時分帰家、供山次庄助、後川畑平之助也、

十月十一日、曇、戌暁雨、
後晴

一今日四ツより出勤、去ル八日より十日迄

(島津寄宣)

大慈院様御一回忌御法事有之、右相濟候伺御機嫌今日

有之、伺御機嫌後頼合御暇いたし候、帰家、供川畑平之助也、

一九ツ後より桂太七郎殿入来、同道にて伊敷別業へ参、

御か様杯ニも被成御出、唐芋取いたし暮過帰家、太七

郎殿又々此方へ被参四ツ時分被帰候、供川畑平之助ニ而候也、

一留主ニ上村半兵衛殿入来之由也、

十月十二日、晴、亥、

一今日四より出勤、八ツ後退出より南林寺墓所へ(鎌田正昌)高章院

様・高穩院様御忌日ニ付墓詣いたし、七ツ時分帰家、

供角野喜左衛門也、

一大鐘時分より島津清太夫殿・堀四郎左衛門殿入来、少

跡より和田中太夫殿・内田直左衛門殿入来、尤直左衛

門殿へ此方馬拵方相頼今日拵貫候、左候而酒肴等振廻、

四ツ過皆々被帰候也、

一山本蘇仙見廻、御か様御針被成候也、

一今朝出勤前和田中太夫殿一刻入来ニ而候也、

一今日亥の日ニ而例年之通規式いたし候也、

十月十三日、晴、子、

一今日は講堂別勤にて四より出席、四ツ後相濟帰家、供

山次庄助也、

一暮前より村田源右衛門殿入来、暮過より鎌田藤兵衛殿

入来、尤夕方より上村半兵衛殿・丸尾清藏殿被参居酒

肴振廻、四ツ過迄相咄皆々被帰候也、

一和田源太兵衛殿門弟中木刀切之由、家来川畑平之助ニ

も差遣候也、

十月十四日、晴、丑、

一 今早朝田上喜藤次殿一刻入来ニ候也、

一 今日は海老原庄太郎流儀大番頭立合見分ニテ四ツ時より出席、四ツ後相濟婦家、供川畑平之助也、

一 今晚唐鑑会読式夜ニテ暮時分より毛利理右衛門殿・飯牟禮八郎殿入来、四ツ過比迄相咄被婦候也、

一 今夕家来川畑平之助相手ニテ劍術稽古いたし候也、

一 征矢并ニ矢之根等今日虫ほし致候也、

十月十五日、晴、寅、

一 今日は四ツ前より出勤、八ツ後退出より上村半兵衛殿

同道延寿堂へ参、墓所江参詣、跡より丸尾清藏殿ニも

被参、延寿堂住持をも同道いたし正真軒江参、寺廻等

見分いたし候処殊之外相痛、今更修甫いたし候而も住

持無之候ニ付而は又々無間茂相損候は必定之事故、一

往寺取除以後振合次第取立候筋ニ而は於寺法如何可有

之哉と延寿堂へ及相談候処、何ぞ差支無之旨承候付、

然は其通決定可致候付、諸品等は延寿堂へ持直し、古

位牌は以寺法を正真軒墓之下ニ堀(堀)いけ候筋相頼置、左

候而相婦大鐘時分婦家、丸尾氏は此方へ同道ニテ参ら

れ候、供角野喜左衛門也、

但位牌等堀(堀)いけ候節は以後延寿堂より掛合いたし具

候様申入置候、尤一往取除以後振合ニ依而は取立可

致との証文取かわし置筈也、

一 暮時分より桂太七郎殿入来、小学会読いたし四ツ半比

被婦候也、

一 留主ニ鎌田權右衛門殿入来之由也、

一支配下河俣仲右衛門三日番人御内意申出置候処、先日

被仰付、為右礼肴一折持参ニ付、相返シ候得とも志迄

ニ付是非貫具候様平ニ承候間、然ハ受用可致ニ付以後

共決而ケ様之儀いたす間敷、尤御救米等申出候儀は不

相成旨申達相返シ候也、

十月十六日、晴、卯、

一今日四ツ前より出勤、八ツ後退出より帰家、供山次庄助也、

一七ツ後市來十左衛門殿一刻入來、彼方へ參候様承候へとも此方ニも客人有之筈ニ付相断候也、

一二男家鎌田眞十郎と申人初而入來いたし度承居候付今晚相招、暮前より鎌田權右衛門殿同道にて入來有之、外ニ田上喜藤次殿・上村半兵衛殿・丸尾清藏殿入來、酒肴等振廻飯差出、四ツ過比皆々被掃候也、

但眞十郎殿より兩種并ニ半切三折到來ニ而候事、

一川上拾郎左衛門殿此内より病氣にて門弟中より為尋青銅百疋ツ、遣申談之由吹聴ニ預り、今日青銅百疋為着代役人濱田仲左衛門使ニ而差遣候事、

十月十七日、曇、辰朝少々雨後晴

一今朝青山善助殿一刻入來ニ而候也、

一今日は講堂別勤にて四ツより出席、四ツ後相濟帰家、供川畑平之助也、

一鎌田眞十郎殿へ昨日兩種等被遣候礼として使角野喜左衛門差遣候、且齊藤助五郎殿近日江戸江出立之由、外迄暇乞旁ニ被見廻候ニ付、暇乞旁として使同人差遣候也、

一九ツ時分より桂太七郎殿・永山清右衛門殿入來、同道にて伊敷別業へ參、夜入五ツ半過帰家、供山次庄助也、一役所迄丸尾清藏殿入來之由なり、

十月十八日、曇、巳間々雨

一今日は加藤權兵衛流儀劍術見分にて四ツ時より出席、外ニ義岡藏人殿・大番頭平田兵十郎殿出席、九ツ半比相濟帰家、供角野喜左衛門也、

一出勤前鎌田喜平太殿一刻入來也、

一今朝五ツ時分鎌田直助殿一刻入來也、

一今日は島津清太夫殿宅江方祭ニ而入來院平章殿初而被參筈之由、拙者ニも亭主振ニ參候様承八ツ後より參、夜入四ツ時分帰家、供山次庄助也、

十月十九日、晴、午、

也、

一今日四より出勤、八ツ後退出より島津清太夫殿宅へ伊集院巨殿・桂太七郎殿杯被参筈にて同道いたし参、外

一山本宗仙見廻御か様御針被成候也、

ニ段々逢客も有之、夜入四ツ時分帰家、供山次庄助、

十月廿二日、晴、酉、

後川畑平之助也、

一前件ニ付会読式夜ニ而候得とも断申遣候也、

一今日は東郷藤兵衛剣術大番頭・与頭見分にて四ツ時より出席、大番頭欠席桂内記殿・拙者兩人ニ而候、左候

一留主ニ小森八左衛門殿・上村半兵衛殿入来之由也、

而九ツ半比相済帰家、供山次庄助也、

十月廿日、晴、未、

一今日四ツ前桂太七郎殿入来、同道いたし出勤、八ツ後

退出より帰家、供川畑平之助也、

彼も同道ニ而尾畔楓紅葉いたし候ニ付彼辺歩行いたし日入時分帰家、供川畑平之助、内記殿・太七郎殿此方へ被参、跡より永山清兵衛にも入来、酒肴等振廻、四

一役所迄丸尾清藏殿入来ニ而候事、

ツ過比皆々帰ニ而候也、

十月廿一日、晴、申、

十月廿三日、晴、戌、

一今日は講堂別働にて四ツ時より出席、四ツ後相済帰家、

一今日四ツより出勤、八ツ後退出より帰家、供川畑平之

供角野喜左衛門也、

助也、

一八ツ後より役所江丸尾清藏殿入来、内江も一刻被参候

一大鐘時分より丸尾清藏殿・桂真十郎殿入来、酒肴等振

廻、四ツ過比被帰候也、

但丸尾氏は八ツ後より役所江被参居候也、

十月廿六日、曇、丑後雨、

一 今日四ツ前より出勤、八ツ後退出より帰家、供川畑平之助也、

十月廿四日、曇、亥後晴、

一 今日四ツ前より出勤、八ツ後退出より帰家、供角野喜

一 八ツ後丸尾清藏殿役所江入来、内江も被参候也、

左衛門也、

一 役所へ丸尾清藏殿・相良清兵衛殿入来、内へも一刻被

一 大鐘前より桂太郎殿宅へ参、同氏内記殿杯入来にて四ツ時分帰家、供山次庄助也、

参候、上村半兵衛殿役所迄被参候、尤相良氏は今一日

十月廿七日、雨、寅、

旅行より中帰之由也、

一 今日四ツ前より出勤、八ツ後退出より帰家、供角野喜

一 山本蘇仙見廻、御か様御針被成候也、

左衛門也、

十月廿五日、曇、子四ツ時分より雨、

一 役所江丸尾清藏殿入来、内へも被参候也、

一 今日講堂別働にて四ツより出席、四ツ後相済帰家、

一 大鐘時分能勢甚太郎殿入来、暫相咄此方長盛之刀借用いたし被帰候也、

供山次庄助也、

一 八ツ後より役所へ丸尾清藏殿入来、晚内江被参五ツ時

十月廿八日、晴、卯、

分被帰候也、

一 今日も四ツ前より出勤、八ツ後退出より帰家、供山次

庄助也、

一役所江丸尾清藏殿入来、内へも被参候也、

一七ツ過能勢甚太郎殿・諏訪八郎左衛門殿入来、暮時分迄相咄被帰候也、

但能勢氏昨日借用之刀被返候付受取候也、

(鎌田正秀) 一泰光院様御忌日ニ付、南林寺墓所江川畑平之助代参為

致候也、

十月廿九日、雨、辰 後曇、

一今日は講堂別勤にて四ツより出席、四ツ後相済帰家、

供川畑平之助也、

一役所へ丸尾清藏殿入来、内へも被参候也、

一今晚会読式夜ニ而暮時分より桂太七郎殿・嶋津主税殿

・毛利理右衛門殿追々入来、四ツ過比皆々被帰候也、

一九ツ過ニ而も候半出火之由、騒動いたし候得とも火元

も不相知故出役不致候事、

十一月朔日、晴、巳、

一今日は四ツ前より出勤、八ツ後退出より帰家、供角野

喜左衛門也、

一役所江丸尾清藏殿入来、内江も被参候也、

一吉田抱地居住之家中脇田四郎助と申者、抱地当分市田

氏へ遣有之候付、彼方より金子借用いたし居候処、此

節催促稠敷調達不相成候ハ、右四郎助杉部一山仕立山

奉行所目録持居候を遣候様ニ市田氏より催促ニ付、右

山は広サ六反木数千本余も有之候付、主人方へ差上限

ニいたし度故金四両丈心付いたし呉度願ニ候故、当分

藏方ニも不繰廻ニ而拙者手本より三両丈差出シ呉候処

右部一山目録并ニ証文差出相受取候跡、右両は後日差

出呉候筋申聞置候、取次清藏殿并ニ役人仲左衛門ニ而

候也、

一大鐘時分より桂内記殿入来、夫より同氏太七郎殿・鎌

田藤之丞殿江申遣入来にて四ツ時分皆々被帰候、尤酒

肴等振廻候也、

(鎌田政近)
一玄朗様御忌日ニ付、福昌寺墓所江角野喜左衛門代参申
付候也、

十一月二日、曇、午間々雨、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出勤、四ツ後相済帰家、
供山次庄助ニ而候也、

一七ツ時分より能勢甚太郎殿・諏訪八郎左衛門殿入来、
暮過被帰候也、

一暮過より桂太七郎殿宅へ氏神祭ニ参四ツ過比帰家、供
山次庄助、後川畑平之助也、

一役所江丸尾清藏殿入来ニ而候事、

一一番与小組頭支配下御救内見ニ願書今朝持参ニ付内見
いたし候也、

十一月三日、曇、未、

一今朝大山小藤次殿一刻入来ニ而候也、

一今日は四ツ前より出勤、八ツ後退出より帰家、供川畑

平之助也、

十一月四日、晴、申間々雨、

一今月四ツ前より出勤、八ツ後退出より伊集院巨殿宅へ
参候様承桂内記殿同道にて参候、外ニ段々逢客有之、
夜入四ツ過帰家、供角野喜左衛門、後山次庄助也、

但看一折差遣候事、

一役所迄丸尾清藏殿入来ニ而候事、

十一月五日、曇、酉、

一今日四ツ前より出勤、八ツ後退出より帰家、供山次庄
助ニ而候也、

一役所江丸尾清藏殿入来、内へも被参候也、

一大鐘過より桂太七郎殿入来、小学会読いたし夫より小
野甚五左衛門殿・上村半兵衛殿追々入来、四ツ時分被
帰候、小野氏は少早目被帰候也、

十一月六日、晴、戌、

一今朝能勢甚太郎殿入来、小鳥筒借用被致遣候也、

一今日は講堂別勤にて四ツより出席、四ツ後相濟帰家、

供川畑平之助也、

一支配下深野新兵衛と申人、三口番人御内意申出呉候様

内訴ニ一刻被参候事、

十一月七日、晴、亥、

一今日は四ツより出勤、八ツ後退出より(虫喰)供角野

喜左衛門ニ而候事、

一(虫喰)月舟様御正忌日にて興国寺墓所へ山次庄助代

参為致候、且風林院様御正忌日ニ而龍護院江代参、尤

玄朗様(鎌田政近)・隆香様(鎌田政虎)御墓へも同人代参申付候也、

一大鐘比より桂内記殿入来、夫より同氏太七郎殿・田上

喜藤次殿追々入来、酒肴等振廻、四ツ時分被帰候、八

ツ後より丸尾清藏殿役所へ被参居、後内へ入来にて皆

々一所ニ被帰候也、

一南村より初石取納式拾四石程相届候事、

十一月八日、晴、子、

一(虫喰)は東次郎左衛門流儀居合見分(虫喰)より出

席、大番頭町田監物殿(虫喰)・額娃織部殿出會、九ツ

前相濟帰家、供山次庄助也、

一出勤前和田源太兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一留主ニ鎌田甚助殿一刻入来之由也、

一役所へ丸尾清藏殿入来、内江も被参候也、

一山本蘇仙見廻、御か様御針被成候也、

一大鐘過桂眞十郎殿一刻入来ニ而候也、

十一月九日、晴、丑、

一今日四ツ前より出勤、八ツ後退出より帰家、供川畑平

之助ニ而候事、

一役所迄丸尾清藏殿入来ニ而候事、

一今日は川上十郎左衛門殿稽古遠馬之吹聴承候へとも得

不差越候事、

一 今晚会説式夜ニて暮過より毛利理右衛門殿入来、四ッ過比被帰候外は皆々差支ニ而候也、

十一月十日、晴、寅、

一 今日は講堂別勤ニて四ッより出席、四ッ後相濟帰家、
供角野喜左衛門也、

一 役所へ丸尾清藏殿・相良清兵衛殿入来、夜入過内へ被
參四ッ過被帰候也、

十一月十一日、晴、卯、

一 今日は和田源太兵衛劍術大番頭我々見分ニて四ッより
出席、四ッ過相濟、夫より桂内記殿宅へ立寄、同役中
五六輩同道中村なべ屋見物ニ參、右近辺へ立宿いたし
弁当相開、暮時分歸り掛書役蒲生彦左衛門宅へ是非立
寄候様申ニまかせ參四ッ時分帰家、供山次庄助ニ而候
事、

一 役所迄丸尾清藏殿入来ニ而候事、

十一月十二日、晴、辰、

一 今日四ッ前より出勤、四ッ後頼合御暇ニ而南林寺墓所
(鎌田正徳)
江高穩院様御正忌日、(鎌田正昌)
高章院様御忌日ニ付參詣、歸り
掛鎌田藤次郎殿へ一刻見廻九ッ過帰家、供川畑平之助
ニ而候事、

一 役所江丸尾清藏殿・相良清兵衛殿・上村半兵衛殿入来、
清藏殿・清兵衛殿一刻内江被參候也、

一 暮過より仁禮善左衛門殿・上井甚藏殿入来、四ッ半比
迄相咄被帰候事、

十一月十三日、晴、巳、

一 今日は終日別相頼出勤不致候事、
一 四ッ半比より桂内記殿・同氏太七郎殿・西田次郎太殿
・丸尾清藏殿・鎌田喜平太殿同道伊敷別業へ參、跡よ
り池田五左衛門殿被參兎狩いたし候へとも不取得候、

左候而暮過打立五時分歸家、供山次庄助也、

十一月十四日、晴、午、

一今日は四ツ前出勤掛些疝癩氣ニ有之、松山三騰へ立寄療治相頼夫より出勤、八ツ後退出より歸家、供角野喜左衛門也、

一今日より和田源太兵衛殿流儀十二之打稽古此方にて四日・十四日・廿四日卷ヶ月三度ツ、式日相企、和田六郎殿・上井甚藏殿・和田中之丞殿九ツ時分より出席之由、八ツ後より和田源太兵衛殿・仁禮善左衛門殿出席、

暮時分相止皆々被歸候也、

一山本蘇仙見廻、御か様御針被成候也、

一役所江丸尾清藏殿入来、内へも一刻被參候也、

十一月十五日、晴、未、

一今日四ツ前より出勤、八ツ後退出より歸家、供山次庄助ニ而候事、

一役所へ丸尾清藏殿入来、内江も被參候也、

十一月十六日、晴、申、

一今日四ツ前より出勤、八ツ後退出より歸家、供川畑平之助也、

一役所迄丸尾清藏殿入来ニ而候事、

一大鐘時分より桂太七郎殿宅へ參小学会読いたし、夫より四ツ時分迄相咄歸家、供山次庄助也、

十一月十七日、曇、酉間々雨、

一今日四ツ前より出勤、八ツ後退出より歸家、供角野喜左衛門ニ而候也、

一役所へ丸尾清藏殿入来、内へも被參候也、

一八ツ後上村半兵衛殿一刻入来ニ而候事、

一南村より取納米百六拾俵相届候事、

十一月十八日、晴、戌、

一今朝六ツ半比花棚村神主國生直記參、例年之通氏神祭いたし、左候而五ツ半時分上下着用拝礼、家内中ニも拝礼いたし候也、

一今日は比志島靜馬流儀馬乘大番頭我々共見分ニテ四ツより出席、九ツ前相濟帰家、供山次庄助也、

一今日は氏神祭ニ付七ツ後より相招入来之人数、桂内記殿・同氏太七郎殿・榊休左衛門・東郷孫八・鎌田喜平太・同氏吉左衛門・西田次郎太・桂眞十郎殿・丸尾清藏追々入来ニ而酒肴等振廻、夜入四ツ時分皆々被帰候也、

但鎌田吉左衛門ニは初而入来ニ付兩種持參ニ而候、且兩桂家より着一折ツ、到来也、

一八ツ後永山清兵衛一刻入来ニ而候、寛々入来之筈候へとも差支之由断ニ而候、七ツ時分鎌田藤次郎殿ニも一刻入来ニ而候事、

一今日四ツより出勤、八ツ後退出より帰家、供川畑平之助也、

一今朝和田源太兵衛殿・鎌田吉左衛門殿一刻ツ、入来ニ而候事、

一役所へ丸尾清藏殿入来、内へも被參候也、

一大鐘前小野甚五左衛門殿入来、暫相咄被帰候事、

一今晚会読式夜ニテ暮過毛利理右衛門殿入来、四ツ過迄相咄被帰候外は皆々差支ニ而候事、

十一月廿日、晴、子、

一今朝出勤前榊休左衛門一刻入来也、

一今日は講堂別勤ニテ四ツより桂太七郎殿入来同道いたし出勤、四ツ後相濟帰家、供角野喜左衛門ニ而候事、

一留主ニ上村半兵衛殿一刻入来之由也、

一役所迄丸尾清藏殿入来ニ而候事、

一今晚濱田本覺院參候事、

十一月十九日、晴、亥、

十一月廿一日、曇、丑間々雨、冬至、

一今日は終日別相頼得出勤不致候也、

一今朝四ツ前東郷孫八・相良七郎左衛門・鎌田喜平太入
来ニ而候事、

一役所へ丸尾清藏入来、内へも被参候也、

一七ツ前より桂太七郎殿入来、同氏内記殿宅へ氏神祭ニ

付参候様承居同道いたし参、段々逢客有之、種々振廻
ニ預り五ツ過帰家、供山次庄助、後川畑平之助也、

十一月廿二日、曇、寅後雨、

一今日は四ツ前より出勤、尤桂内記殿より月番被相頼八
ツ後御下りより退出帰家、供山次庄助ニ而候也、

十一月廿三日、曇、卯四ツ前より雨、

一今日は有川彦左衛門居合大番頭我々見分ニ付四ツより

出席、九ツ前相済帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一役所へ丸尾清藏殿入来、内へも被参候也、

一暮前より桂太七郎殿入来、四ツ半過迄相咄被帰候也、

十一月廿四日、曇、辰間々雨、

一今日は講堂別勤にて四より出席四ツ後相済、夫より島
津清太夫殿先日より忌中ニ付悔ニ見廻九ツ過帰家、供
角野喜左衛門ニ而候事、

一八ツ後和田源太兵衛殿入来、拾二之打式日ニ而候得と
も誰も出席無之七ツ過迄相咄被帰候也、

一七ツ過より桂眞十郎殿入来、酒肴振廻、四ツ時分迄相
咄被帰候也、

一役所江丸尾清藏入来、内江も被参桂氏一所ニ被帰候、
暮過より鎌田仁仲太殿ニも入来、是も一所ニ被帰候也、

一吉田中宿家中脇田四郎助より当月朔日杉山目録差出金
子三両手本銀より為取置候処今迄兩願出候付、今日蔵
方方より為取是ニ而皆目相済、証文をも為改替、目録
受取切ニいたし候、取次丸尾清藏殿ニ而候事、

十一月廿五日、晴、巳、

候事、

一今日は四ツ前より出勤、八ツ後退出より帰家、供山次庄助也、

十一月廿七日、雨、未、

一七ツ後桂内記殿入来、同道にて尾畔下より水車辺相廻帰家、又々此方へ被参酒肴振廻、四ツ過比被帰候、丸

一今日は四より出勤、尤桂内記殿より月番被相頼八ツ後退出より帰家、供角野喜左衛門ニ而候事、

尾清藏ニも入来、是も一所ニ被帰候也、

一御か様ちと御風邪氣ニ有之、医師有馬東州老門弟へ申

一^(鎌田正方)泰心院様御忌日にて、南林寺墓所へ角野喜左衛門代参

遣八ツ後見舞ニ而候、且山本蘇仙ニも見廻、御針被成

申付候也、

候事、

一役所江丸尾清藏入来、内へも被参候也、

十一月廿六日、晴、午、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後相済帰家、

十一月廿八日、晴、申、

供川畑平之助也、

一今日四ツ前より出勤、八ツ後退出より帰家、供山次庄

一八ツ後より役所江丸尾清藏殿入来、内江茂被参候事、

助ニ而候事、

一七ツ後より島津清太夫殿江当分忌中ニ付精身落ニ参、

一今朝小野甚五左衛門殿一刻入来ニ而候也、

逢客三四人有之九ツ前比帰家、供山次庄助、後川畑平

一大鐘時分より桂太七郎殿・西田次郎太入来、夫より永

之助也、

山清兵衛・市來十左衛門・上村半兵衛・久保喜藏追々

但参掛新集院^(恩)屋敷山次庄助・角野喜左衛門所へ参見

入来、酒肴振舞、四ツ過比被帰候也、

一山本蘇仙見舞、御か様御針被成候也、

十一月廿九日、曇、酉、

一今日は四ツ前より出勤、四ツ後頼合御暇にて帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一今日は川上十郎左衛門殿流儀稽古遠馬有之吹聴承候へとも不參候事、

一今晚は会読式夜ニ而候へとも何れも差支ニ而候事、

一役所江丸尾清藏殿入来、内へも被參候也、

一山本蘇仙見舞、御か様御針被成候事、

十一月晦日、曇、戌、

一今日は講堂別勤にて四ツより出席、四ツ後相濟帰家、供角野喜左衛門也、

一今晚小野甚五左衛門殿・山澤甚五右衛門殿・仁禮善左衛門殿・飯牟禮八郎殿・和田源太兵衛殿・上井甚藏殿

・村田源右衛門殿追々入来、酒肴一通并ニ水雑吸差出

四ツ過比皆々被帰候事、

一役所江丸尾清藏入来、内へも一刻被參候也、

一八ツ後飯牟禮八郎殿一刻入来、七ツ後仁禮善左衛門殿

一刻入来ニ而候事、

十二月朔日、晴、亥、

一今日四ツ前より出勤、八ツ後退出より帰家、供山次庄助ニ而候事、

一大鐘時分より桂太七郎殿宅へ參、同氏内記殿杯被參九ツ時分帰家、供川畑平之助ニ而候、後山次庄助ニ而候事、

一七ツ後鎌田藤之助一刻入来ニ而候事、

一(鎌田政近)玄朗様御忌日にて、福昌寺墓所へ川畑平之助代參申付候也、

十二月二日、晴、子、

一今日四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

而候也、

一出勤前支配下深野新兵衛三口番人内意ニ入来ニ而对面
いたし候事、

一大鐘前より桂内記殿入来、同道ニテ尾畔下より水車辺
歩行いたし暮前帰家、内記殿ニも此方へ被参酒肴振舞、
四ツ過迄相咄被帰候事、

十二月三日、曇、丑、

一今日四ツ前より出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門
ニ而候事、

一役所江丸尾清藏殿入来、内へも被参候也、
一針醫師山本蘇仙見舞、御か様御針被成候也、

一今晚森山嘉七郎・種子島正八郎・税所悦之進相招、森
山氏は差支外兩人暮過より入来、尤正八郎・悦之進ニ

は拙者組小与頭ニ而未二才咄ニも出会之衆故、西田方
郷中一体之風俗宜学問武芸等相励、追々上様御用ニ

罷立候様ニとの意趣巨細申含候処各納得ニ而、五ツ半

比迄相咄罷帰候事、

但餽飯并ニ茶受振舞候事、

十二月四日、晴、寅 大鐘比より雨、

一今日は講堂別勤ニテ四ツより出席、四ツ後相済帰家、
供山次庄助也、

一出勤前桂太七郎殿入来、同道ニテ出勤いたし候也、

一今日は和田氏剣術十二之打式日ニ而七時分より和田源
太兵衛・上井甚藏・仁禮善左衛門追々入来、暫稽古い
たし候処雨降出シ取止暮前皆々帰ニ而候事、

一八ツ後より役所江丸尾清藏入来、暮過より内へ入来、
上村半兵衛ニも入来、四ツ時分迄相咄退座ニ而候事、

一森川孫八郎殿眼病養生ニ伊作へ被参居、昨日被帰候由
ニテ土産物被遣候事、

十二月五日、曇、卯、

一今日四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

一大鐘時分より桂太七郎殿宅へ小学会読式夜ニ付参、四

ツ時分迄相咄帰家、(山)供河畑平之助、後山次庄助也、

一留主ニ松山三騰入来之由、(鎌田正純女子)尤鼎少シ虫塩梅ニて申遣置候付葉貰候由也、

一昨日森川孫八郎土産物被遣候礼、且眼不快氣祝之為肴一折遣候事、

十二月六日、晴、辰夜中雨、

一今日四ツ前より出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門也、

一八ツ後より森川孫八郎入来、少跡より大河平小左衛門

・仁禮善左衛門入来ニて大鐘過迄相咄被帰候事、

但森川ニは長々眼不ニて伊作眼医へ被参居両日跡被

帰候由、久々振ニ入来ニ而候事、

一八ツ後より役所江丸尾清藏入来ニ而候也、

十二月七日、晴、巳、

一四ツ前より出勤、八ツより帰家、供山次庄助ニ而候事、

一八ツ後より小森八左衛門・飯牟禮八郎入来、夜入五ツ半比迄相咄被帰候、尤酒肴一通振舞候事、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内へも一刻被参候事、一南村差登候取納米俵毎ニ欠相立候由、右之訳用頼より

問越被置候処、先日願書を以申出候は先年来老俵ニ式斗三升入ニて欠米上納いたし来、其後文化年間式斗四

升計切ニて欠米なし之願申出、其通被成御免当分迄上納いたし来候付、矢張此内之通被仰付度との願申出候

付、今日小森氏江も及相談ニ候処、式斗四升入有之候ハ、随分尤之願ニ候へとも、式斗四升入無之候ハ、欠無

之願は難取揚と被申候ニ付尤拙者ニも其通存居候付、取揚不相成旨巨細丸尾氏より被申越候様相達置候事、

一飯牟禮氏より上井甚藏至極困究いたし候ニ付、拙者手本銀持合も候ハ、老兩位借用之義は相叶間敷哉と承

候付、老両は不相調候へ共、無抛訳合ニ付式歩位は可遣致返答候処、夫ニ而も宜候間来夏中ニは急度返弁可

致との旨承候事、

十二月八日、曇、午間々雨、

一今日は講堂別勤にて四ツより出席、四ツ過相済帰家、

供川畑平之助也、

一大鐘時分より桂内記殿入来、夫より和田中大夫・青山

善助・桂太七郎殿追々入来、酒肴等振廻、九ツ前比皆

々被帰候也、

一日當山より狩夫銀差出受取候、且所在合品相添差出候

事、

十二月九日、曇、未、

一今日四ツ前より出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門

ニ而候事、

一役所へ丸尾清藏八ツ後より入来、内へも被參候也、

一暮前堀直四郎一刻入来ニ而候事、

一今晚論語会式夜にて暮過より飯半禮八郎入来、外は皆

々差支四ツ過迄相咄被帰候事、

一南村与頭岩元助七郎寒中伺機嫌、且年暮為祝義昨日參、
今日進物等差出候事、

十二月十日、晴、申、

一今日は講堂別勤にて四ツより出席、四ツ後相済帰家、

供山次庄助ニ而候也、

一八ツ後岩元助七郎江対面南村中仕置二才共稽古事等之

儀巨細申聞候、左候而今日暇申相帰候也、

但助七郎へ合塩燗式斤、天山流大砲稽古人数相中へ

六斤為取候事、

一与方一番与書役東郷孫八・榊休左衛門江上下一具ツ、
為年暮遣候、且上村半兵衛江も内用セ話ニ預り候礼と
して、袴地一通年暮ニ遣候事、

十二月十一日、晴、酉、

一今日五ツ半比より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助

ニ而候事、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内へも被參候事、

一南村より畠代銀三百六拾貫文上納いたし、清藏首尾被致候也、

一暮時分より桂太七郎殿・同氏眞十郎殿入来、上村半兵衛・丸尾清藏ニも入来、酒肴振舞、九ツ過比被歸候事、

十二月十二日、晴、戌 夜中より雨、

一今日五ツ半比より出勤、四ツ後頼合御暇にて高章院様、(鎌田正昌)

高穂院様御忌日ニ付南林寺墓所へ参詣、九ツ過歸家、

供角野喜左衛門也、

一出勤前神休左衛門、先日上下遣候礼として入来ニ而候事、

一森川利右衛門殿先日より他行ニ而一昨日被歸候由にて土産物品々被遣、右礼として使差遣候事、

一八ツ後東郷孫八、一昨日上下遣候礼として一刻入来ニ而候事、

一今晚暮時分より和田中太夫・長谷場六郎入来、吸物并

ニ酒肴等振舞、九ツ過比迄相咄被歸候事、

但六郎ニは拙者代ニは初而入来ニ而候間、上下着用肴一折持參被致候事、

十二月十三日、雨、亥 四ツ後より止、

一今日は御すゝ下ヶ御祝日にて終日星無之候ニ付出勤不致候事、

一四ツ後島津清太夫殿入来、暫相咄被歸候事、

一四ツ後より青山善助・和田中太夫・桂内記殿追々入来、

九ツ過より同道伊敷別業江参、跡より田原源七郎・日置半兵衛・長谷場六郎ニも被參、夜入五ツ過打立四ツ時分歸家、供山次庄助也、

一九ツ時分より役所へ丸尾清藏入来、留主ニ内へも被參候由也、

一南村より取納米百四拾五俵相届、丸尾氏首尾ニ而候也、
一伊集院衆中末家鎌田甚左衛門、拙者留主ニ參候由、尤

拙者当八月転役之祝儀として兩種持参ニ而候也、
一家来川畑與八江着下り衣服袴ツ為取候事、

十二月十四日、晴、子、

一今日は大山角太郎劍術流義見分にて四ツより出席、四
ツ半比相済帰家、供山次庄助ニ而候也、

但相役義岡藏人大番頭島津右門ニ而候事、

一今日は和田源太兵衛流義十二之打此方式日にて四ツ半
比より和田源太兵衛、少跡より仁禮善左衛門入来、稽
古いたし暮前相止兩人共被帰候也、

但和田六郎八ッ前出席ニ而候へとも痛所有之由にて

無程被帰候、森川孫八郎ニも見物ニ被参候、未十二
之打免許は無之候へとも見物は不苦旨源太兵衛より

被申候而被参候事、

一八ッ後より役所へ丸尾清藏入来、内へも被参候事、

一今夜暮時分より田上喜藤次・上村半兵衛・丸尾清藏入
来、酒肴振舞、四ツ時分被帰候事、

一伊集院衆中鎌田甚左衛門今日相帰候由、外迄参候付紙
包一通遣候事、

十二月十五日、曇、丑間々雨、

一今日は五ツ半過桂太七郎殿入来、同道にて出勤いたし
八ッより帰家、供川畑平之助也、

一今夕は頼娃織部殿宅へ番謡相企候付聞ニ参候様承、八
ツ半比より桂太七郎殿入来、同道にて同氏内記殿宅へ
参彼も同道にて織部殿宅へ参、夜入五ツ時分謡相済、
夫より酒肴等被振舞、四ッ過比帰家、供川畑平之助、
後山次庄助也、

一今朝五ツ時分日置半兵衛一刻入来也、

一七ッ後森川利右衛門殿一刻入来之由也、

一今日丸尾清藏・相良清兵衛へ年中セ話相頼候為謝礼米
壹石・袴地一反ツ、遣候也、

十二月十六日、曇、寅、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後相濟帰家、
供角野喜左衛門也、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内へも被参候事、

一南村役人森田宇兵衛取納皆済証文一件ニ付昨日参候段
届申出田舎土産等差出候事、

一今夕は日置半兵衛宅へ寛々参候様承大鐘時分より参、

逢客森川利右衛門・和田中太夫・長谷場六郎にて酒肴
等種々被振舞、四ツ過比帰家、供川畑平之助、後山次
庄助也、

但初而参候付着一折遣候事、

一役所迄上村半兵衛一刻入来之由也、

十二月十七日、雪、卯今朝少々積、

一今日は篠崎七郎左衛門居合見分にて四ツより出席、四
ツ半比相濟夫より犬追物江一刻出席九ツ過帰家、供山
次庄助ニ而候事、

但見分相役川上矢五太夫殿・大番頭島津右門殿ニ而

候事、

一今朝日置半兵衛昨夜参候礼として跡迄被見舞、此方よ
りも礼として使川畑與八差遣候事、

一七ツ後より丸尾清藏役所へ入来、内へも被参候也、

一幕前より桂太七郎殿宅へ参、夜入四ツ過比相咄帰家、

供川畑平之助也、

一南村取納皆済証文一件之義、丸尾氏より小森八左衛門
へ相談之処、是非皆納相届候上証文差出可然との事ニ
て即名主差返、宇兵衛ニは皆納相届迄之間滞在いたし
候事、

十二月十八日、晴、辰、

一今日四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

一七ツ過より桂太七郎殿入来、小学講習いたし夫より桂
内記殿・同眞十郎殿入来、相良清兵衛ニも入来、酒肴
等振舞、且南村役人森田宇兵衛先日より参居候付召呼

候、左候而四ツ過比皆々被帰候也、

但相良氏は一昨日田舎より被帰候由、今日より役所
江も参被呉候事、

十二月十九日、曇、巳 四ツ後より雨、

一今日は終日別相頼出勤不致候事、

一今日は川上十郎左衛門流義稽古遠馬有之候へとも雨少
々降候ニ付得さし越す候事、

一役所へ丸尾清藏入来、内へも被参候也、

一七ツ過飯牟禮八郎一刻入来ニ而候事、

一今晚は論語講習式夜ニ而候得共、毛利理右衛門・飯牟
禮八郎差支ニ付取止候、桂太七郎殿・島津主税殿ニは

入来ニて四ツ時分迄相咄被帰候也、

一^(島津寄與)大守様於江戸当月朔日正四位上江御位階御昇進之段今

日御到来之由、即日御祝義之廻達有之候へとも、七ツ

後ニ相成居候付、登城不致候事、

十二月廿日、晴、午 四ツ前より雨、

一今日は四ツ前より出勤、尤今一日月番被相頼八ツ後御
下りより帰家、供山次庄助ニ而候事、

十二月廿一日、晴、未 ^{今申七刻大寒}入、

一今日も四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助
ニ而候事、

一役所江八ツ後より丸尾清藏入来、内へも一刻被参候、
且上村半兵衛ニも役所迄入来ニ而候事、

十二月廿二日、雪、申 <sup>今朝少々積、
昨夕大寒入、</sup>

一今日五ツ半過より出勤、尤大寒入ニ付伺御機嫌有之、
八ツより帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一八ツ後より役所へ上村半兵衛・相良清兵衛・丸尾清藏
入来ニ而候事、

但南村取納皆済之儀、限米相届候上証文差出呉候筋
ニて森田宇兵衛差留置候処、皆目津下シいたし候へ

とも順風無之候ニ付、是非証文出シ呉候様地方検者

西五郎左衛門よりも両用頼江被申越候由、右ニ付証

文差出吳宇兵衛は限米相届迄滞在申付候旨、役人仲

左衛門を以両用頼より拙者江被申候事、

一今日例年之通す、弘濱田仲左衛門上下着用ニて相勤候事、

十二月廿三日、晴、酉 大霜降、

一今日四ツ前より出勤、四ツ半比御暇ニ而犬追物納之犬

ニ而出席射方見物いたし、七ツ時未相済候得とも帰家、

供山次庄助ニ而候事、

一役所へ丸尾清藏・相良清兵衛入来、丸尾氏一刻内へ被

参候也、

一大鐘過より桂太七郎殿宅へ参、同氏内記殿杯被参居四

ツ過迄相咄帰家、供川畑平之助、後山次庄助也、

一桂氏より相帰候処直ニ原良村之内へ出火有之出馬いた

し候、尤当月非番火事場締ニ而候付、惣引取迄見届相

帰候、供山次庄助・川畑平之助、高張一ツ馬焼灯壱ツ

并ニ弓張手毎ニ為持候事、

但供之面々并ニ諸中へ帰家之上粥為食候事、

十二月廿四日、晴、戌 今朝大霜、

一今日四ツ前より出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門ニ而候事、

一出勤前上井甚七一刻入来ニ而候也、

一今日は十二之打式日ニ而候得共、旁用事之儀等有之取

止候事、

但来年より相初候筋申談置候事、

一家来角野喜左衛門へ着下り上下一具為取候事、

一役所へ相良清兵衛一刻入来也、

一今晚唐鑑読式夜ニ而候へとも論語講習いたし、暮時分

より毛利理右衛門殿・桂太七郎殿入来、飯卒禮八郎殿

は大鐘過より入来、拙者鬪当り読方いたし候、桂氏は

五ツ過被帰、外は四ツ過迄相咄被帰候、尤会読跡ニて

酒肴一通振廻候事、

一八ッ過桂眞十郎殿一刻入来、馬一刻借用いたし度被申候付遣候事、

十二月廿五日、晴、亥 今朝大霜、

一今日五ッ半過より出勤、四ッ後頼合御暇にて島津和泉殿へ納戸迄為寒中尋見舞、夫より南林寺墓所へ(鎌田正方)泰心院様御忌日并ニ歳暮混而参詣、九ッ過帰家、供川畑平之助也、

一役所へ丸尾清藏・相良清兵衛入来、丸尾氏一刻内へ被参候也、

一 日當山郷士年寄濱崎覺左衛門・与頭蘭田越右衛門寒中歳暮并ニ今般(島津青奥)太守様御位階御昇進之為御祝義、今日七ッ後役所迄参、右之事ニ付兩種料青銅三百疋所在合品差出、取次清藏披露ニ而候事、

但地頭横目兒玉藏之進困究者之由にて勤方断申出候付、願通差免候事、

一南村前原門三拾九石余名寄帳、有馬源兵衛方へ借財之

方ニ泰心院様御代より被遣置候処、此両三年二百貫文打切にて年賦入付之相談相濟、当年迄にて皆目入付候付、今日名寄帳此方へ相受取候也、

十二月廿六日、晴、子、

一今日四ッ前より出勤、八ッより帰家、供山次庄助ニ而候事、

一八ッ後支配下深野新兵衛内意事ニ一刻入来ニ而候事、

一役所迄相良清兵衛入来ニ而候事、

一八ッ前島津清太夫殿一刻入来之由也、

十二月廿七日、晴、丑、

一今日四ッ前より出勤、八ッより帰家、供角野喜左衛門ニ而候事、

一八ッ後より役所へ相良清兵衛・丸尾清藏入来、兩人共一刻内江被参候事、

一支配下深野新兵衛御救米願出候処些訳合取揚無之候付

此方へ金子老部式朱文借用之願申掛候由、相良氏より承候付支配下へ段々右様之方も有之、何れも人分いたしがたく候ニ付、断との趣被致返答候様相達候事、

一大鐘前島津主税殿一刻入来ニ而候也、

一昨日より今日迄類中并ニ知人之方へ年暮として種物差遣候事、

十二月廿八日、晴、寅、

一今日四ツ前桂太七郎殿入来同道いたし出勤、四ツ後頼合御暇にて島津清太夫殿宅へ一刻参帰家、供川畑平之助也、

一九ツ後水間清右衛門殿・市來十左衛門殿・小森八左衛門殿追々入来ニ而候事、

一夕方桂眞十郎殿一刻入来ニ而候事、

一役所へ丸尾清藏・相良清兵衛入来にて丸尾氏内江被参候也、

一吉田中宿家中脇田四郎助真米老石借米之願申出、来二

月限返米川畑善助受合之段清藏より承候付、願通被申付候様相達候事、

十二月廿九日、晴、卯後曇、夜入過より雨、

一今日四ツ前より出勤、八ツ後退出より桂内記殿・同氏太七郎殿宅へ一刻ツ、参帰家、供山次庄助ニ而候事、

一今朝迄ニ而類中歳暮品等遣候儀都而相仕廻候、諸方より到来之所も有之候事、

一留主ニ永山清兵衛一刻入来之由也、

一夕方鎌田喜平太歳暮之祝義ニ一刻入来ニ而候事、

一大鐘時分小野甚五左衛門殿入来、金子式両丈借用之相談被申掛候付、用頼等へ申聞セ縁合出来候ハ、可遣返

答申置、丸尾清藏より断申遣れ候様相達置候事、

一役所へ丸尾清藏・相良清兵衛入来、丸尾氏は度々内へ被参候、尤夜入五ツ過内江被参、諸弘等綱首尾相成候

段承届酒肴等振舞、四ツ時分被帰候事、

但相良氏は暮前役所より被帰候由也、

天保13年12月

一四ツ過相良氏一刻入来ニ而候事、

一当年千万目出度記納候也、

天保十四年癸卯正月改

日記

正純

天保十四年癸

卯正月元日、晴、辰、

一 例年之通今朝規式相居候事、

一 氏神先祖江拝いたし候事、

一 今朝五ツ半比より出勤、尤今日より月番ニ而御礼後逢

月番義岡藏人殿へ頼合、興国寺・福昌寺墓所并ニ延寿

堂江参詣、上方大目付以上且親類知人之宅へ見廻、福

昌寺内御先君様方御霊屋江も参詣、八ツ時分帰家、供

川畑平之助・山次庄助・大迫貞太郎・濱田伊兵衛ニ而候、其外鑓・扶箱・合羽籠・長柄・加籠為持候事、

一 今日遠慮赦免申渡兩人有之、八ツ後此方ニて申渡候、

進達掛席詰北郷七左衛門、書役川崎良助相勤候事、

一 為祝義内迄見舞之人数左之通、

永山清兵衛・鎌田喜平太・同政十郎・鎌田藤之丞・島

津主税・小森新之丞・田上喜藤次・桂太七郎・湯地甚

之丞・桂真十郎・丸尾清藏・市來十左衛門、右人数ニ

而候事、

一 森川利右衛門ニも内迄見廻之人数ニ而候也、

正月二日、晴、巳、

一 今日逢月番義岡藏人殿出勤被致、拙者ニは頼合出勤

不致候事、

一 四ツ前より草牟田方より千石ばゝ・中ふくら辺、荒田

方・西田方・常盤方迄大目付以上并ニ親類且知人之宅

へ見舞、山王宮江も参詣、七ツ前比帰家、供山次庄助・

川畑平之助・角野喜左衛門・前原金次郎、其外行列昨日之通ニ而候事、

一今日為祝義内迄見廻之人數左之通、

日置半兵衛・田原源七郎・鎌田新助・村田源右衛門・

鎌田源春・町田平八・東郷孫八・相良清兵衛・山本蘇

仙、右人數ニ而候也、

一七ツ時分より桂太七郎殿・同氏眞十郎殿咄ニ入来、酒

肴等振舞、相良清兵衛ニも被相咄四ツ過比皆々被帰候

事、

一和田中太夫ニも内迄見廻之人數ニ而候也、

正月三日、曇、午、

一今日四ツ前より出勤、八ツ時分御話初相濟、夫より退

出南林寺へ參詣、且墓所江不殘參詣、大目付以上并ニ

親類知人之方へ、天神ばゝ辺より西田・鷹師ばゝ辺迄

相廻、七ツ過帰家、供川畑平之助・山次庄助・濱田伊

兵衛・前原金次郎、其外行列前日之通ニ而候事、

一今日祝義として内迄見舞之人左之通、

鎌田仁仲太・柴助七親子・島津清太夫・奈良原助左衛

門・堀直四郎・比志、島孫太郎、右人數ニ而候事、

一祝義として見舞候人江拙者直ニ、不見廻候所へは追々

使差遣候事、

正月四日、晴、未、

一今日四ツ前より出勤、八ツ後御下りより帰家、供角野

喜左衛門・山次庄助也、

一今日祝義として内迄入来之人、小牟田矢太郎・水間清

右衛門、右人數ニ而候也、

一役所江丸尾清藏八ツ後より入来ニ而、内江は一刻入来

ニ而候事、

一春山休兵衛此方刀筒耆対弓台

一例年之通慶賀三頭祝候事、

一春山休兵衛此方刀筒二ツ・弓台一ツ被致借用候事、

正月五日、雨、申、

一 今日四ツ前より出勤、八ツ後退出より川上十郎左衛門馬流義初ニ出席、雨天ニて木馬乗有之八ツ半比相濟退座、夫より一二ヶ所礼廻いたし帰家、供川畑平之助・山次庄助ニ而候事、

但川上氏江肴一折差遣候事、

一 七ツ時分地頭所日當山郷士年寄兒玉喜左衛門、与頭最勝寺作右衛門、地頭横目鶴丸宅右衛門、庄屋最勝寺源左衛門年頭之祝義として參、兩種并ニ所在合毎年之通差出、於書院対面盃一通り為取候、左候而於使者間取次亭主振ニて種々差出候事、

但拙者着服、服紗物・麻袴、取次同断ニ而席詰ニ而候事、

一 取次を以所中取締并ニ学文武芸出精いたし候様、年寄与頭江相達候事、

一 八ツ後より丸尾清藏入来、地頭所(より脱カ)參候ニ付諸差引被致候也、

一 大鐘時分より桂太七郎殿宅へ參小学会讀いたし、夫より

幕前太七郎殿同道ニて島津矢柄殿宅へ參、尤可參旨先日より承居候、段々逢客等有之、種々振廻ニ而四ツ時分帰家、供川畑平之助也、

但初而參候付肴一折差遣候、且羽織・袴ニ而參候事、

一年頭祝義として鎌田四郎右衛門見舞ニ而候事、

正月六日、晴、酉夜入過より雨
節分、

一 今日四ツ前より出勤、八ツ後御下りより退出帰家、供山次庄助・川畑平之助也、

但(島津齊興)太守様御參府之御礼被為濟候御祝義并ニ段々御祝義惣出仕有之候事、

一 今朝出勤前和田源太兵衛一刻入来也、

一 島津矢柄殿へ昨夜參候礼として使差遣候事、
一 八ツ後より丸尾清藏入来、内江も被參候也、

一年頭之祝義として鎌田愛太夫・桂民右衛門・鎌田權右衛門、右人数入来ニ而候事、

一昨夜矢柄殿宅より帰りニ桂太七郎殿刀拙者差違候付、

太七郎殿迄為断相招大鐘過より入来、酒肴一通振廻、

丸尾清藏・相良清兵衛ニも入来、四ツ過比被帰候事、

一福昌寺・興国寺・南林寺墓所へ代參為致候事、

但福昌寺・興国寺へは川畑與八、南林寺江は角野喜

左衛門代參申付候事、

正月七日、雨、戌 立春、

一今日四ツ前より出勤、八ツ後退出帰家、供川畑平之助

・山次庄助ニ而候也、

一年頭祝義として森川孫八郎・桂内記、右入来ニ而候事、

但内記殿ニは大鐘比入来、寛々被相咄酒肴等振廻、

四ツ過比被帰候也、

一役所迄相良清兵衛入来ニ而候事、

一例年之通鬼追之式いたし候事、

正月八日、晴、亥、

一今朝市來十左衛門一刻入来ニ而候也、

一今日四ツ前より出勤、八ツ後御下りより有馬東州老所

へ先日より菓種餅煮ニ付參候様承居、退出より直ニ參、

諸先生衆集ニて種々振舞有之、夜入四ツ時分帰家、供

角野喜左衛門、後山次庄助也、

但島津清太夫殿・拙者相中より肴一折差遣候事、

一今晚伊勢雅樂殿流義初方ニ付、出席いたし候様承候へとも、有馬氏へ參候付相断、肴一折清太夫殿相中より

差遣候事、

一留主ニ上村半兵衛・丸尾清藏入来之由候事、

正月九日、晴、子、

一今日四ツ前より出勤、八ツ後退出より直ニ帰家、供山

次庄助ニ而候事、

一留主ニ相良清兵衛入来之由、尤今日より暫旅行之由候

事、

一支配下河侯仲右衛門内意事ニ七ツ後一刻入来ニ而候事

一八ツ後より丸尾清藏役所へ入来、内へも被通候也、

一今晚会読式夜ニて暮前より桂太七郎殿・毛利理右衛門殿追々入来、九ツ時分迄相咄被帰候、外之衆は差支ニ而候也、

但今晚より相初候付毛利氏上下着用ニて入来、拙者

ニも着用いたし、講習後吸物肴ツ・酒肴一通振舞候事、

一七ツ時分より桂眞十郎殿入来、日入時分被帰候也、

一去ル六日南村より取納米拾五石・粟六石位、其外大豆

・小豆少々參、今日丸尾氏より首尾被致候事、

正月十日、晴、丑 夜中雨、

一今日四前より出勤、八ツ後御下りより退出帰家、供川畑平之助也、

一七ツ時分仁禮善左衛門入来、暫相咄被帰候也、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内江も度々被通候事、

一南村より明十一日祝義として与頭岩元助七郎、家中相

中ニ肥後平左衛門・川村貞助參候届承候、役人は森田

宇兵衛年内より取納一件ニ付滞在いたし居候付、明日祝義迄は相勤罷帰度段申出其通申付置候事、

正月十一日、晴、寅、

一今朝森川孫八郎老刻入来ニ而候也、

一今日四ツ前より出勤、八ツ後退出より帰家、供角野喜左衛門・山次庄助也、

一八ツ後於書院毎年の通鑑餅煮規式いたし、用頼丸尾清藏相伴、終而南村役人森田宇兵衛、此方役人濱田仲左衛門、南村与頭岩元助七郎家中相中肥後平左衛門・川村貞助、年貫社司永山近江名代永山直記、其外吉野・花棚・吉田中宿之家中川畑善助・脇田休左衛門・同四郎助・同伊三太并ニ中間・小者迄通り為吞候事、

但年中規式帳之通都而相済候事、

一家中共へ通り為吞候後玄朗寺住増(僧)へ於書院対面、盃一通りニて退座ニ而候事、

一七ツ後より桂内記殿・同眞十郎殿・上村宇兵衛入来、丸尾清藏ニも同断且玄朗寺住増(傳)をも寛々相咄酒肴等振舞、四ツ過迄相咄皆々被帰候也、

但南村役人宇兵衛・与頭助七郎ニも招呼酒為吞候事、

一南村より進物例年之通都而差出候事、

一今日犬追物初ニ而候得とも、月番故難逃得出席不致候事、

一今日千眼寺火消被成御免、委細は明後十三日場ニ記置候事、

正月十二日、晴、卯間々雨、

一今日四ツ前より出勤、八ツ前頼合御暇ニ而帰家、供山次庄助ニ而候事、

一高章院様・高穩院様御忌日ニ付、御墓所へ角野喜左衛(鎌田正昌)
(鎌田正峰)

門代参申付候也、

一今日和田源太兵衛流義剣術初ニ付七ツ半比より出席、

打初いたし暮時分帰家、供山次庄助ニ而候事、

但右ニ付着一折差遣候事、

一家来岩元助七郎・川畑平之助・肥後平左衛門・川村貞助ニも出席いたし候也、

一南村役人森田宇兵衛今日相帰候付紙包為取候、尤対面いたし是迄滞在大儀之段をも申聞、南村中仕置之儀尚

又申付置候、且玄朗寺へ紙包一ツ宇兵衛を以遣候事、

一今晚岩元助七郎招呼南村之者共諸稽古方出精之義尚又

申付置候、且助七郎・平左衛門・貞助・平之助・庄助

拾匁矯方見候事、

一出勤跡中村仲右衛門為年頭祝義入来之由也、

一御か様少シ御持病氣にて針医師山本蘇仙江申遣見廻候

事、

正月十三日、曇、辰、

一今日四ツ前より出勤、八ツ後御下りより退出帰家、供川畑平之助也、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内へも被通候事、

一 去ル十一日吉利仲より御用申来罷出候処、安房殿より御用人吉利仲取次ニ而千眼寺火消被仰付置候得とも被成御免、代り新納衛守へ被仰付候旨承知いたし候、留後故此処へ記置候也、

但御書付文書箱格護いたし置候事、

一 今日此方馬桂眞十郎借用被致大鐘過入来被相返、暫相咄被帰候事、

一 拙者ちと疝癩氣ニ有之、医松山三騰江申遣置七ツ後見

舞療治相頼薬用いたし候、(鎌田正純女子)鼎ニもちと不快ニて同断相

頼候事、

但酒肴一通振舞候事、

一 南村岩元助七郎外兩人今日暇為取相帰候也、

正月十四日、晴、巳、

一 今日四ツ前より出勤、八ツ後退出より帰家、供山次庄助ニ而候事、

一 八ツ後より役所へ清藏入来、内江も被通候也、

但地頭所日當山与頭兒玉貞右衛門

(島津斉興)

太守様御参府之御礼被為濟候御祝義として、役所迄参兩種料差出、丸尾氏披露、且郷士年寄兒玉清右衛門老体ニ付役義断申出候付、一往養生いたし候様願書相下ケ候、用水掛年限答合断申出候へとも、追而何分可申渡旨ニて願書扣置候、地頭横目年内役義断ニ付差免置候処代り役申出候付、大目付衆江人柄相伺候様取次江相達置候事、

一 八ツ半比より桂太七郎殿宅へ参、同氏内記殿杯被参居夜入四ツ時分帰家、供川畑平之助、後山次庄助ニ而候也、

一 今日和田源太兵衛流儀十二之打、此方式日ニ而候へとも、今日迄は不相初候事、

一 福昌寺・興国寺・南林寺墓所へ代参申付候事、

正月十五日、晴、午、

一 今日四ツ前より出勤、八ツ後御下りより退出帰家、供

角野喜左衛門・川畑平之助、後平之助代り山次庄助也、

一今朝能勢甚太郎入来、対面いたし度承候へとも、出勤

前急敷相断候処、取次を以此方長盛之刀借用いたし度

との事にて、後刻被相返候様申達遣候事、

一八ッ後逼塞赦免申渡有之此方ニ而申渡候、進達掛引進

椎原與右衛門、書役東郷孫八ニ而候事、

但赦免人拙者与小与頭木尾喜左衛門老人ニ而候事、

一役所江丸尾清藏入来、内へも被通候、尤千眼寺火消次

渡方新納衛守殿用頼役人出会ニ而、諸道具迄も彼方へ

被貰受候段首尾承候事、

但日當山東郷村庄屋年限管合三ヶ年勤続キ之願申出

候付、追而何分可申渡趣ニ而願書扣置候也、

一暮前より桂太七郎殿入来、小学会読いたし、四ッ過迄

相咄被帰候事、

正月十六日、晴、未、

一今朝和田源太兵衛一刻入来ニ而候也、

一今日四ッ前桂太七郎殿入来、同道いたし出勤、八ッ後

退出より帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一今日例年之通講読ニ付朝音院増増参、於書院興行、終而

用頼丸尾清藏・家来山伏濱田本覺院亭主振ニ而、酒井

ニ飯等振舞候事、

一地頭横目代り有之、取次丸尾清藏より代り役之人柄月

番御目付を以大目付衆江相伺置候処、不差支旨今日相

下り候段清藏より承候付、御用被申越候様相達置候事、

但地頭横目へ聞合申付候義有之、是又早々差越候様

被申遣候旨相達置候事、

一昨日能勢甚太郎借用之刀今朝持参被相返候由、拙者出

勤後ニ而候事、

正月十七日、晴、申、

一今日四ッ前より出勤、八ッ後御下りより退出帰家、供

山次庄助ニ而候事、

一八ッ過上村半兵衛入来、大鐘時分迄相咄被帰候事、

一夜入五ツ時分出火と走働いたし候付、即出馬平辺迄参候処、吉野方野火と相見得候間夫より引返シ候、供山次庄助・川畑平之助也、

正月十八日、雨、酉、

一今日四ツ前より出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門ニ而候事、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内江も被通、夜入過より上村半兵衛ニも入来、四ツ過迄相咄清藏一所ニ被帰候事、

但上村江は申遣置入来ニて酒肴等振廻候事、

正月十九日、曇、戌、

一今朝出勤前和田源太兵衛一刻入来也、

一今日四ツ前出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内江も一刻被参候也、

一今晚論語講習式夜ニ而大鐘過より桂太七郎殿、暮過より毛利理右衛門殿入来、四ツ半時分被相帰候事、

正月廿日、晴、亥、

一今朝四ツ前より出勤、八ツ後御下りより帰家、供山次庄助ニ而候事、

一八ツ後森川孫八郎一刻入来ニ而候也、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内江も被通候事、

一七ツ後より桂内記殿入来、同道ニ而武方歩行いたし大鐘時分相帰、内記殿ニも此方へ被参、夫より小野甚五左衛門・森川孫八郎・仁禮善左衛門・和田源太兵衛追々入来、尤小野近日中近国へ旅行之筈ニて(被)残別ごとくニ相招候付、酒肴并ニ飯一通り振舞、四ツ過比皆々被帰候事、

但歩行之供は角野喜左衛門ニ而候事、

正月廿一日、晴、子間々雨、

一今日四ツ前出勤、支配下見分前ニ而右相濟、九ツ前途月番義岡藏人江頼合御暇いたし帰家、供角野喜左衛門也、

付候、

地頭横目兒玉藏之進
代り松元萬兵衛

一今日は伊敷野屋敷杉差として例年之通吉野・花棚・吉

右之通申付候、

田中宿家来共招呼、九ツ後桂太七郎殿・市來十左衛門

正月 藤馬

入来、同道ニ而差越、尤丸尾清藏ニも被差越、杉差并

ニ家廻取締等為致暮過打立、五ツ時分帰家、供山次庄

助也、

右申付直ニ誓詞為致取次丸尾清藏起証文被読、拙者血判見届候而右萬兵衛相下り挟肴・盃給仕より持出、再萬兵衛出盃為取候而相下り候事、

但拙者平服脇差相帶、取次ニも同断ニ而候事、

正月廿二日、曇、丑間々雨、

一今日四ツ前出勤、八ツ後御下りより帰家、供川畑平之

助ニ而候事、

一八ツ後飯牟禮八郎一刻入来ニ而候事、

一地頭所日當山地頭横目兒玉藏之進年内断申出差免候、

代り松元萬兵衛名前、去ル十四日年寄より取調差出候

付、大目衆へ人柄取次より相伺不差支候付、去ル十六

日取次より御用申越置候処、今日參着於書院左之通申

一右萬兵衛より役義申付候礼として、兩種料青銅百疋并ニ午房・玉子差出受入候事、
一地頭横目鶴丸宅右衛門江聞合申付候義有之、取次より御用申越被置候処、今日參着候付段々取次を以承合候処大体相知候、且日當山中郷土家部惣人体并ニ武具・馬具所持之品、且先地頭森川孫六代申渡之ヶ条書、追而何分申出候様相達置候事、
一東郷村庄屋郷土年寄より三ヶ年勤統キ之筋申出候得と

も、地頭横目より八ヶ年重ミ被仰付度申出候付、今日

但赦免人、市田右近支配下海江田鷹之助ニ而候事、

聞合候処、年寄兒玉喜左衛門一存程之取計ニ而三ヶ年
之筋ニ申出、郷士中并ニ在中不納得之様子承候ニ付、

一七ツ時分より森川孫八郎入来、孟子講習いたし暮過迄
相咄被帰候事、

八ヶ年重ミ筋郡方へ被申出候様取次江相達候、且用水
掛代り合有之、代り役相調年寄より申出候得とも、是
以同断之事にて今日承合候処、三ヶ年重ミ被仰付候へ
は所中得心之由承候付、三ヶ年重ミ之筋郡方江被申出
候様取次江相達置候也、

正月廿四日、晴、卯、
一今日四ツ前より出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門
ニ而候事、
一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内へも一刻被參候事、
一家来濱田本覺院看経ニ參候事、

一七ツ後鎌田筑左衛門一刻入来ニ而候也、

一庄屋年重ミ申出候は最勝寺源左衛門、用水掛は濱崎三
左衛門ニ而候事、

一大鐘時分より桂太七郎殿宅へ參、同氏内記殿ニも被參
居、四ツ前比帰家、供川畑平之助、後山次庄助也、

正月廿三日、晴、寅、

正月廿五日、晴、辰、

一今日四ツ前出勤、八ツ後御下りより帰家、供川畑平之
助、後山次庄助也、

一今朝角入前髪取面会有之、五ツ時より四ツ前迄之間追
々面会いたし候、進達掛引進椎原與右衛門、書役東郷

一今日逼塞赦免申渡有之、八ツ後此方にて申渡候、進達

孫八ニ而候事、

掛席詰山田愛藏、書役東郷孫八ニ而候事、

但人数三拾人ニ而兩人は遅刻相成四ツ前迄不罷出候

付、於 御殿面会いたし候也、

一四ツより東郷孫八同道にて出勤、八ツ後御下りより川

上式部殿宅へ咄ニ参候様承居候付参、逢客ニ階堂部殿

・川上龍衛殿杯ニ而種々振廻等も有之、夜入九ツ過迄

寛々相咄帰家、供山次庄助、後川畑平之助、夜山次庄

助也、

一今朝出勤前鎌田喜平太一刻入来也、

一今日泰心院様御忌日にて、南林寺墓所へ角野喜左衛門

代参申付候也、

一川上式部殿宅へ着一折遣候事、

一御か様御風邪氣ニ付松山三膳へ申遣置候処、拙者留主

ニ見廻之由也、

正月廿六日、晴、巳、

一今日四ツ前より出勤、八ツより帰家、供山次庄助ニ而

候事、

一八ツ後出宅文恭院様御三回忌御法事ニ付、今日支配下

(熊川家許)

へ御恩赦有之候を申渡候、進逢掛喜入休兵衛、書役東

郷孫八ニ而候事、

但六与支配下御恩赦兩人ニ而、老人は死罪を遠島ニ

なだめられ、老人は遠島より被召返候事、

一八ツ過湯地甚之丞近日出立之筈ニ而、暇乞ニ一刻入来

也、

一大鐘時分より客来相催、入来之人数、嶋津清太夫殿・

桂内記殿・颯娃織部殿・兒玉一步老・有馬市郎老・關

勇助ニ而、酒肴并ニ飯等振廻、八ツ時分迄相咄被帰候、

且丸尾清藏ニも役所へ八ツ後より入来にて後内へ被参

皆々一所ニ被帰候事、

但兒玉一步・關勇助ニは初而入来にて、勇助ニは着

一折被遣候、颯娃氏よりも着一折到来候事、

一家来川畑平之助脇差昨朝紛失之由、右ニ付明日披露被

致候様清藏へ相達候也、

正月廿七日、曇、午 八前より雨、

一今日四ツより出勤、八ツ後御下りより帰家、供角野喜左衛門也、

一關勇助へ昨日着被遣候礼として使差遣候事、

一拙者留主ニ小野甚五左衛門・山澤甚五右衛門外迄入来之由、右ニ付小野ニは近国へ兩日中旅行之由候付使遣候事、

一湯地甚之丞へ近日江戸出立之殘別として着一折遣候事

一今日は桂太七郎殿宅にて四本助左衛門へ太七郎殿・内

記殿・拙者相中より殘別之企(懸)いたし、七ツ後より参種々振廻等いたし、且能役者四人参番謡之馳走ニ而、夜

八ツ時分何れも帰りニ而拙者ニも帰家、供川畑平之助、

後山次庄助也、

但此方よりは金子百疋・酒式拾盃・蠟燭四挺桂氏へ差遣候事、

一御か様御風邪并ニ御穢氣にて医師松山三騰へ申遣、七

ツ時分見廻ニ而候、針科山本蘇仙江も申遣見廻ニ而候事、

一拙者留主ニ日置家中之末家鎌田仙太夫、歳頭之祝義ニ外迄見廻着一折持参ニ而候事、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内江茂被参候事、

正月廿八日、晴、未、

一今日四ツ前より出勤、八ツ少前頼合御暇にて帰家、供

川畑平之助・山次庄助也、

一今朝川上三七・河俣仲右衛門一刻ツ、入来也、

但三七は馬借用いたし度との事ニ候へとも相断候、仲右衛門は勤方願内意ニ而候也、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、上村半兵衛ニも入来、

暮前より内江被参、夫より田上喜藤次・飯牟禮八郎ニ

も入来、酒肴一通り振廻、四ツ時分迄相咄被帰候、飯牟禮ニは暫にて被帰候事、

一御か様御針ニ山本蘇仙見廻ニ而候事、

一七ツ後鎌田藤次郎殿一刻入来ニ而候事、

正月廿九日、晴、申、

一 今日四ツ前より出勤、八ツ後御下りより帰家、供角野喜左衛門也、

一 七ツ後より桂内記殿・同眞十郎殿・同氏太七郎殿・久保喜藏入来、酒肴等振廻、四ツ時分被帰候事、

一 役所へ八ツ後より丸尾清藏入来、内へも被参、内記殿杯一所ニ被帰候事、

一 御か様御針ニ山本蘇仙見廻ニ而候也、

但度々相頼候ニ付拙者羽織袴ツ為取候也、

一 今晩は論語会式夜ニ而候得共、前件客人ニ付毛利氏へ断申遣候也、

正月晦日、晴、酉、

一 今朝森川孫八郎一刻入来也、

一 今日四ツ前桂太七郎殿入来、同道にて出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

一 八ツ後永山清兵衛一刻入来ニ而候事、

一 八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内へも一刻被通候也、

一 七ツ時分和田源太兵衛・仁禮善左衛門一刻入来ニ而候、尤仁禮ニは明日より旅行之由候也、

一 今日鎌倉流稽古遠馬有之、吹聴ニ預り候付、七ツ後より鳴津矢市郎殿同道境瀬戸辺迄迎ニ参、天神ば、川上氏門前へ相集帰家いたし候、供山次庄助也、

一 暮過より鎌田佳藤太入来、四ツ時分迄相咄被帰候也、
一 御か様御針ニ山本蘇仙見廻ニ而候也、

二月朔日、晴、戌、

一 今朝四ツ前より出勤、四ツ過御礼後頼合御暇にて帰家、
供山次庄助也、

一 玄朗様御忌日ニ付、福昌寺墓所へ山次庄助代参申付候也、
(鎌田政近)

一 役所へ丸尾清藏八ツ後より入来、内江も一刻被参候也、
一 夕方より鎌田筑左衛門・同氏權右衛門入来、酒肴一通振廻、五ツ半比被帰候也、

二月二日、雨、亥、

一今朝御家老衆鳴津石見殿於宅ニ誓詞被仰付、五ツ時揃
ニテ五ツ前より參、四ツ前相濟直ニ歸家、供川畑平之
助也、

一前件ニ付別勤ニ而出勤不致候事、

一大鐘時分より森川孫八郎入来、孟子講習いたし、夫よ
り暮過青山善助師入来、四ツ時分迄相咄被歸候、孫八
郎ニは少シ早日被歸候也、

一御か様御針ニ山本蘇仙見廻ニ而候也、

二月三日、曇、子 薄雪降、

一今日四ツ前より出勤、四ツ後頼合御暇ニ而歸家、供角
野喜左衛門也、

一今日は永吉村鎌田李之丞殿飯屋へ将基事之企有之、九

ツ時分より桂太七郎殿・同氏内記殿入来、同道ニ而差

越外ニ島津久馬殿・嶋津清太夫殿・鎌田李之丞殿杯ニ
て、夜入過打立五ツ時分歸家、供山次庄助也、

一役所迄丸尾清藏入来ニ而候事、

一御か様御針ニ山本蘇仙見廻ニ而候也、

二月四日、晴、丑 大霧質、

一今日四ツ前出勤、八より歸家、供山次庄助也、

一七ツ時分市來十左衛門暫入来ニ而候也、

一四本助左衛門明日江戸へ出立之由、外迄暇乞ニ入来ニ
而候事、

一(鎌田正純女子)鼎少シ不快ニ有之医師松山三騰江申遣見廻ニ而候、尤

御か様ニも療治御頼被成候事、

一役所へ丸尾清藏入来、内江も被通候也、

一大鐘時分和田源太兵衛入来、暫相咄被歸候事、

一役所へ上村半兵衛入来、暮過丸尾一所ニ内江被參候、

尤用事之義ニ而無程被歸候也、

二月五日、曇、寅、

一今日四ツ前より出勤、八ツより歸家、供川畑平之助也、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内江も一刻被参候也、
 今日ハ嶋津清太夫殿宅へ参候様承、七時分より桂内記
 殿父子入来ニテ同道いたし参、外ニ段々逢客有之、四
 ツ前比帰家、供山次庄助也、
 一御か様御針ニ山本蘇仙見廻ニ而候事、

二月六日、曇、卯、

一今日四ツより出勤、八ツ星御暇いたし四ツ後帰家、供
 角野喜左衛門ニ而候事、
 一八ツ後飯牟禮八郎入来、七ツ時分迄相咄被帰候事、
 一大鐘時分關勇助一刻入来ニ而候也、

二月七日、曇、辰、薄雪積ル、
終日降通シ、

一今朝支配下河侯仲右衛門内意事ニ一刻入来也、
 一今日四ツ前より出勤、八ツより帰家、供山次庄助也、
 一七ツ後より和田中太夫・桂内記殿・同眞十郎殿・同氏
 太七郎殿・内田直左衛門追々入来、左候而直左衛門髭

鬚引承、尤酒肴等振廻、九ツ時分皆々被帰候也、
 一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、暮前より上村半兵衛
 ニも入来、兩人共内へ被参、中太夫杯一所ニ被帰候事、
 一伊集院巨殿刀借用いたし度被申候付、無銘鉄拵之刀遣
 候事、

但長サ二尺三寸位關佳作欵、縁頭鉄之無地鍔鉄雲ニ
 月之細工、鞘塗落、目貫十之字ニ而候事、

二月八日、晴、巳、今朝薄雪積ル、
四ツ後より晴間々降、
(付脱カ)

一今日は東郷藤兵衛剣術大目衆見分有之五ツ過より出席
 逢役川上式部、大番頭町田監物、左候而四ツ時相初、
 九ツ半比相済帰家、供川畑平之助也、

但御家老衆ニも出席有之候事、

一八ツ後和田源太兵衛入来、暫相咄被帰候也、
 但兩日之内より湯治差越之由候事、
 一七ツ後より鎌田喜平太入来、夫より桂太七郎・同氏眞
 十郎追々入来、夜入過より久保喜藏ニも入来、酒肴振

廻、四ツ時分皆々被帰候事、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、後内へ被参、喜平太
杯一所ニ被帰候事、

一太七郎殿入来ニ付小学講習いたし候也、

二月九日、曇、午、

一今日四ツ前より出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門
也、

一役所へ八ツ後より丸尾清藏入来、内江も被参候事、

一地頭所日當山庄屋最勝寺源左衛門、当年より先八ヶ年

勤続キ郡方へ清藏より申出被置候処、先三ヶ年勤続被

仰付との事にて、即源左衛門へ御用被申越置候処、今

日御受御礼として役所迄参、両種料并ニ所在合品差出

受入候、右ニ付郡方御代官所へ取次より問合被致候事、

一同所用水掛濱崎三左衛門当年より先三ヶ年重ミ筋、地

頭横目より申出其通取計置候処、今日地頭横目松元萬

兵衛役所迄参、濱崎三左衛門三ヶ年勤続被仰付度申出

置候へとも、不氣ニ而難相勤候付代役被仰付度旨申出

三左衛門断願書差出候間、代り役申付候筋被取計候様
清藏へ相達、尤萬兵衛ニは被相返候様申達候事、

一日當山郷士家部并ニ惣人体付帳巻冊、武具馬具付帳巻
冊、先地頭森川孫六より申渡之書付巻通、右書出候様

先日地頭横目鶴丸宅右衛門参候節申渡候処、今日松元
萬兵衛より差出候事、

一大鐘時分より森川孫八郎入来、孟子講習いたし夫より
論語講習式夜にて、暮時分より毛利理右衛門老入来、

九ツ時分迄相咄被帰候、外は皆々差支ニ而候也、

一御か様御針ニ山本蘇仙見廻ニ而候事、

二月十日、曇、未、

一今日は篠崎七郎左衛門・平田平七郎・伊集院半五右衛
門流義大目付衆見分有之五ツ半比より出席、逢詰川上

式部、大番頭嶋津助之丞、左候而八ツ前三流共相濟帰
家、供山次庄助也、

但大目付衆見分ニテ御家老衆ニも出席有之候事、

二月十三日、曇、戌、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内江も一刻被参候也、

一今日五ツ過より出勤、八ツより帰家、供山次庄助ニ而

一暮時分より鎌田仁仲太入来、五ツ時分被帰候也、

候也、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内江は一刻入来ニ而

二月十一日、曇、申、

候事、

一今日は月番被相頼四ツ前より出勤、八ツ後御下りより

一七ツ後より嶋津清太夫殿入来、少々跡より和田中大夫、

帰家、供川畑平之助也、

暮時分より桂太七郎殿入来、酒肴等振舞九ツ過比迄相

咄被帰候也、

二月十二日、曇、酉、

一今日四ツ前より出勤、四ツ後頼合御暇ニ而南林寺墓所

二月十四日、晴、亥、

(鎌田正昌)
へ高章院様・高徳院様御忌日ニ付参詣、九ツ過帰家、

一今日も四ツ前より出勤、八より帰家、供川畑平之助也、

供角野喜左衛門ニ而候事、

一八ツ後より森川孫八郎・上井甚七入来、中庸講習等い

一八ツ後より森川孫八郎入来、孟子講習いたし暮前迄相

たし暮前迄相咄被帰候事、

咄被帰候事、

但和田源太兵衛流儀十二之打比方式日前ニ而候へと

一五日跡より夜入過午之方へ白虹見得候由承、今晚夜入

も今日は不致候事、

過見届候事、

二月十五日、曇、子、

一 今朝桂太七郎殿一刻入来ニ而候事、

一 今日は終日別勤相頼出勤不致候也、

一 今日は得能彦左衛門生谷山(笹)箇拔別業へ諸老成方之出張

有之、四ツ後より嶋津清太夫殿入来、同道にて差越夜

入九ツ前迄相咄八ツ時分帰家、供山次庄助也、

但面々弁当持寄ニ而候事、

一 八ツ後より役所迄丸尾清藏入来之由也、

一 留主ニ鎌田權右衛門入来之由候事、

一 先夜より出候白虹天文館より彗星之筋届為有之段承候

事、

二月十六日、曇、丑早朝少々雨、
昼晴

一 今日は小野郷右衛門・大脇主右衛門・比志嶋靜馬流儀

見分有之、四ツ前より演武館へ出席、四ツ時相初八ツ

前三流共相済帰家、供角野喜左衛門也、

但大目付衆御家老衆見分ニ而候、尤御家老衆ニは大

目付衆見分之筋ニ而御出席有之候事、

一 八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内江も被參候事、

一 南村下代川村十右衛門勘定として昨日參着候段届申出

田舎土産差出候也、

一 七ツ後鎌田筑左衛門殿・桂内記殿・同太七郎殿・同眞

十郎殿追々入来、酒肴振舞、夜入四ツ時分被帰候、尤

清藏ニも一所ニ被帰候事、

二月十七日、晴、寅、

一 今朝支配下河俣仲右衛門内意事ニ一刻入来也、

一 今日四ツ前より出勤、八より帰家、供山次庄助ニ而候

也、

一 四ツ後より下代勘定として役所へ丸尾清藏入来ニ而候

事、

一 八ツ後より森川孫八郎入来、孟子講習いたし、夫より

相良七郎左衛門ニも入来、歌よみ等いたし候而夜入四

ツ過迄相咄被帰候事、

二月十八日、晴、卯 ひがん入、

一 今日四ツ前より出勤、八ツ前より頼合御暇いたし、琉球館内大久保次右衛門殿居役所へ可参旨承候付、退出より直ニ木場八郎同道ニて参、諸先生方集会ニ而夜入過迄相咄帰家、供川畑平之助、後山次庄助也、

但外之衆は未被帰候へとも拙者ニは早日相帰候事、一 役所へ八ツ後より丸尾清藏入来、内へも被参候由也、

二月十九日、晴、辰 夕方より曇

一 今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後相済帰家、供角野喜左衛門也、

一 南村下代川村十右衛門昨日迄勘定相済、今日暇為取相帰候事、

一 八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内江も一刻入来ニ而候也、

一 昨日よりひがんに付、福昌寺・興国寺墓所へ川畑平之助代参申付候也、

一 今晚論語講習式夜ニ而候得とも、毛利氏差支ニ付取止候事、

二月廿日、雨、巳、

一 今日四ツ前より出勤、八より帰家、供山次庄助也、一七ツ後より市来十左衛門入来、暮前被帰候也、

一 大鐘時分より森川孫八郎入来、暮過孟子講習いたし暫候而被帰候事、

一 八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内江も度々被参、夜入五ツ半比被帰候也、

二月廿一日、曇、午、

一 今日講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後相済帰家、供川畑平之助也、

一 七ツ後上村半兵衛入来、暫相咄被帰候也、一 日入時分より桂太七郎殿宅へ参、四ツ時分迄相咄帰家、

供山次庄助也、

一今日ひがん中日ニ付、南林寺墓所へ角野喜左衛門代参申付候也、

二月廿二日、晴、未、

一今日四ツ前より桂太七郎殿入来、同道ニ而出勤、四ツ後頼合御暇ニ而帰家、供角野喜左衛門也、

一今日は飯牟禮八郎小野村在勤之所へ遊ニ参候様承、四ツ後より森川孫八郎入来同道ニて差越、外ニ木場八郎

・平田仁兵衛・稻田五右衛門集会ニ而夜入五半比迄相咄帰家、供山次庄助、後川畑平之助也、

一役所迄丸尾清藏八ツ後より入来之由也、

一留主ニ堀四郎左衛門殿入来之由也、

二月廿三日、曇、申間々雨、夜入過より追々降、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後相済帰家、

供山次庄助也、

一伊敷村別業へ石炭出候段承及、四ツ半比より桂太七郎

殿入来同道ニて参、外ニ嶋津清太夫殿・町田助太郎殿

・迫田太次右衛門・深見才藏・有馬市郎老追々被参、

且地方検者久留助左衛門ニも被参候、左候而酒肴并ニ

飯振廻、尤何れも弁当持寄ニて夜入五ツ時分打立帰家、

供川畑平之助也、

但石炭出候場所は此方別業内、其外方々出候場所有

之候、右ニ付近日御趣法御用人杯見分有之由承及候

事、

一大鐘時分より桂内記殿入来之由ニて、拙者帰家いたし

暫候而被帰候事、

一留主ニ桂眞十郎殿ニも入来之由候事、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来之由候也、

二月廿四日、曇、酉、

一今日は四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助

ニ而候事、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内江も一刻被参候事、

一七ツ時分桂眞十郎殿一刻入来ニ而候事、

一七ツ後森川孫八郎入来、孟子講習いたし暫相咄被帰候事、

一今日月穢ニ付濱田本覺院參候事、

一和田氏流義十二之打此方式日ニ而候得共、誰も出席無之候事、

二月廿五日、晴、戌、

一今日は白尾金左衛門・海老原彦太郎流義大目付衆見分

ニ付、四ツ前より演武館へ出席相詰候、老人は義岡藏人一番頭町田監物、左候而八ツ過両流共相濟帰家、供

角野喜左衛門ニ而候事、

一大鐘前より桂太七郎殿宅へ參、小学講習いたし夜入過帰家、供川畑平之助也、

一家来濱田本覺院參候事、

一(鎌田上方)泰心院様御忌日ニ付、南林寺墓所へ山次庄助代參申付候也、

二月廿六日、晴、亥、

一今日四より出勤、八ツ後退出より鳴津數馬殿宅へ同役中初而被相招候付參、種々振舞等有之夜入過帰家、供山次庄助ニ而候事、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来之由也、

二月廿七日、曇、子、

一今日は講堂別働ニ而四ツより出席、四ツ後相濟帰家、供川畑平之助也、

一伊集院郷士末家鎌田甚左衛門嫡子六郎太召列四ツ後入来ニ付対面いたし候、尤右六郎太拙者召仕呉候様頼ニ付、当年拾四才(歳)之由候付以後召仕之節は可申越旨申聞置候、且田舎土産等持參いたし候間、六郎太へ百田紙

五帖為取候事、

一今朝支配下深野新兵衛内意事ニ一刻入来也、

一先祖政近様御代拜領之花棚村高式拾石余、泰心院様御代上地高相成居候付、去ル戌年外高を以繰替之願申出、

去ル丑年断御免被仰付、即外高相調練替願出置候処、

昨日御勘定所より用頼御用ニテ丸尾清藏被出候処、願
之通被成御免候旨承知之由今日承届、花棚村家来共へ
は昨日即御用申遣置候段も清藏より承候事、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、夜入内江被參練替高
相濟候祝ニ酒肴等振廻五ツ過被帰候也、

一家来濱田本覺院七ツ後參候事、

二月廿八日、曇、丑間々雨、

一今日四ツより出勤、八より帰家、供角野喜左衛門也、

一七ツ後より森川孫八郎入来、孟子講習いたし暮前被帰
候事、

一今夜暮過火事と走働いたし候得共、火元鎚ニ不相知候
付出張不致候事、

二月廿九日、曇、寅間々雨、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後相濟帰家、

供山次庄助ニ而候也、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内へも被參候也、

一今晚論語講習式夜ニテ大鐘時分より桂太七郎殿入来、
暮過より毛利理右衛門丈入来、市來十左衛門ニも鳥渡
入来、四ツ半比迄相咄皆々被帰候也、

但外之衆は差支しニ而も候欵入来無之候也、

一花棚村家来主取川畑善助役所江參練替高相濟候段、役
人仲左衛門より申渡候也、

二月晦日、曇、卯間々雨、

一今日四ツ前より出勤、九ツ過より月番被相頼八ツ後御
下りより帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一日當山用水掛濱崎三左衛門代り松脇新左衛門名前郡奉
行へ丸尾清藏より申出被置候処、去ル廿七日申出通被
仰付、右新左衛門へ御用申越被置候処、今日御受御礼
として役所迄參兩種料并ニ所土産差出受入候事、

一役所へ八ツ後より丸尾清藏入来、内へも被參候事、

一七ツ時分森川孫八郎一刻入来ニ而候也、

一七ツ過より相良七郎左衛門宅へ參、森川孫八郎・上井

甚七出会、歌よみ等いたし夜入四ツ時分迄相咄歸家、

供角喜左衛門、後川畑平之助ニ而候事、

三月朔日、雨、辰後晴、

一今日は四ツ前より出勤、每朔之御条書拜聞有之右相濟

頼合御暇いたし、同役市田右近殿親隠居美作殿先日病

死ニ而今晩葬式之由ニ付、玄喚迄悔ニ參九ツ過歸家、

供角野喜左衛門也、

一役所へ丸尾清藏ハツ後より入来、内江も被參候事、

一ハツ後鎌田權右衛門入来、暫相咄被歸候也、

三月二日、晴、巳、

一今日四ツ前より出勤、ハツより歸家、供山次庄助ニ而

候事、

但今日は琉人立之王子初皆着ニ而、登城有之見物

いたし候也、

一今朝永山清兵衛一刻入来ニ而候事、

一ハツ後より役所迄丸尾清藏入来也、

一南村より節句用として猪(共)完卷丸井ニ雉子、其外所土産

品差出候也、

一七ツ過より飯牟禮八郎入来、夜入五ツ時分迄相咄被歸

候也、

三月三日、晴、午、

一今日四ツ前より出勤、御礼後頼合御暇にて、昨日嶋津

主計殿琉人被召列着ニ付、内玄喚迄祝義ニ參候而直ニ

歸家、供山次庄助・川畑平之助也、

一上巳之祝義として内迄入来之人数、永山清兵衛・市來

十左衛門・嶋津主税・鎌田筑左衛門・鎌田佳藤太・丸

尾清藏・榊休左衛門・鎌田權右衛門・鎌田喜平太・上

村半兵衛・鎌田仁仲太・桂内記・同眞十郎・同氏太七

郎・嶋津清太夫・和田中太夫・村田甚左衛門・松山三

騰・東郷孫八・石原清之進・西田次郎太ニ而候、尤右

人数之内七ツ時分より追々入来、酒肴等種々振廻候人

数、桂内記殿父子・同氏太七郎殿・嶋津清太夫殿・和

田中太夫・村田甚左衛門・田原源七郎・上村半兵衛・

東郷孫八・永山清兵衛・石原清之進・西田次郎太・松

山三騰・鎌田權右衛門・鎌田喜平太・鎌田仁仲太・丸

尾清藏ニ而候、且嶋津清太夫殿家内・堀氏養壽院との

・桂内記殿子共衆入来ニ而候也、

(鎌田正純女子)

但豊初而之節句ニ付本文之通客人相招、吸物三ツ其

外右ニ準シ種々振廻候夜入五ツ過ニは何れも引取被

帰候也、

一今朝鎌田源春相頼花いけいたし候事、

一今日入来之衆より看到来いたし候也、

三月四日、晴、未、

一今日は頼娃織部殿宅ニ而一番組御条書弘方いたし、四

ツ時より參四ツ過相濟、夫より倉山作太夫殿一昨日着

ニ付祝義ニ玄喚迄參歸家、出掛有川藤左衛門江も一昨
日着ニ付門迄見廻候、供山次庄助也、

一今朝支配下河侯仲右衛門内意事ニ入来ニ而候事、

一今日は八ツ後より兼而相交候諸先生方相招追々入来之

人数、嶋津清太夫殿・得能彦左衛門殿・堀四郎左衛門

殿・兒玉一步老・有馬一郎老・同東州老・森山清藏老

・大久保次右衛門殿・高崎五郎右衛門殿・奈良原助左

衛門殿・木場八郎殿・鎌田佳藤太殿ニ而候、左候而酒

肴種々并ニ飯等振廻、夜入四ツ時分迄相咄何れも被帰

候事、

一七ツ時分鎌田愛太夫殿一刻入来ニ而候也、

一役所迄八ツ後丸尾清藏入来ニ而候事、

一有川藤左衛門江着之祝義、鎌田源春へ花いけ頼候礼と

して肴一折ツ、遣候事、

三月五日、晴、申暮過より雨、

一今日は梅田九之丞流義御家老大目付衆見分有之四ツ前

より出席、相役北郷作左衛門、大番頭町田監物、左候
而九ツ半比相濟帰家、供川畑平之助也、

一 留主ニ東郷孫八一刻入来之由也、

一 八ツ前高崎善兵衛先日江戸より着之由ニ而一刻入来ニ
而候事、

一 今日は嶋津清太夫殿宅ニ而八田喜左衛門・皆吉金六江
^(膳)残別之由、拙者ニも参候様承、八ツ後より参夜入四ツ
前迄相咄帰家、供川畑平之助、後山次庄助也、

三月六日、雨、酉 後晴、

一 今日は四ツより出勤、八ツ前頼合御暇ニ而帰家、供角
野喜左衛門也、

一 今日は永吉村水車ニおひて二階堂部殿江兼而交之衆よ
り^(膳)残別有之、拙者ニも相加り八ツ後より出張候人数拾
人計ニ而候、左候而夜入四ツ時分帰家、供山次庄助、
後川畑平之助也、

但右ニ付かず平一箱・東道盆一脚・酒拾盃持参いた

し候事、

一 役所へ丸尾清藏入来、内へも被参候由也、

三月七日、晴、戌、

一 今日は講堂別勤ニ而四ツ時より出席、四ツ後相濟帰家、
供山次庄助ニ而候也、

一 九ツ時分より桂太七郎殿入来、小学講習いたし八ツ後
被帰候也、

一 大鐘過より森川孫八郎入来、孟子講習いたし暮時分よ
り桂太七郎殿も又々入来、四ツ過迄相咄兩人共被帰候
事、

一 今日は月船様御忌日ニ付、興国寺墓所へ川畑平之助代
^(鎌田政憲)参申付候、且福昌寺墓所へも同人代参申付候也、

三月八日、曇、亥 夕方より雨、

一 今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ
而候也、

一留主ニ堀四郎左衛門殿入来之由候事、

三月十日、晴、丑、

一役所へ八ツ後より丸尾清藏入来、内江も一刻被參候也、
一大鐘時分鎌田曾兵衛一刻入来ニ而候、尤先日琉人着之
節着被致候由也、

一今日四ツより出勤、八ツ後御下りより永吉村鎌田全之
丞殿別業へ同役中五六人出張有之參、夜入四ツ前比帰
家、供山次庄助、後川畑平之助ニ而候事、

一暮前より鎌田佳藤太・木場八郎・飯牟禮八郎追々入来、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来之由也、

一酒肴一通振廻、八ツ時分迄相咄被歸候也、

一四ツ後桂内記殿一刻入来之由候事、

一八ツ後毛利理右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一二階堂部殿近日出立ニ付玄喚迄暇乞として被參候事、

三月九日、晴、子、

三月十一日、晴、寅七ツ時分より雨、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門
也、

一今日は講堂詰ニ而四ツより出席、四ツ後相濟帰家、供
川畑平之助也、

一八ツ後永山清兵衛一刻入来ニ而候事、

一今日は伊敷別業出張相企、九ツ時分より桂内記殿・同

一今晚論語会講習式夜ニ而桂太七郎殿・毛利理右衛門殿

氏太七郎殿入来同道ニ而差越、外ニ鳴津清太夫殿被參、

・飯牟禮八郎殿・森川孫八郎殿入来、四ツ過比迄相咄

左候而夜入五ツ前比打立四ツ前帰家、供山次庄助ニ而

被歸候也、

候也、

但森川殿は大鐘過より孟子講習もいたし候也、

一大鐘前和田源太兵衛殿一刻入来ニ而候事、

三月十二日、晴、卯、

一今日種子嶋次郎右衛門流義鉄炮、於洲崎ニ御家老來・

大目付衆御見分ニ付四ツ前より出席、逢詰北郷男吏殿、

大番頭嶋津助之丞殿、左候而九ツ時相濟、帰掛南林寺

墓所へ(鎌田正昌)高章院様・(鎌田正修)高穩院様御忌日ニ付参詣、夫より帰

家、供山次庄助ニ而候事、

一今朝出勤跡森川利右衛門殿一刻入来之由也、

一大鐘時分より堀四郎左衛門殿入来、暮過より上村半兵

衛ニも入来、四ツ前迄相咄一所ニ被帰候事、

三月十三日、晴、辰、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇ニ而帰家、供川

畑平之助ニ而候也、

一和田源太兵衛殿近日江戸詰之筈にて、今日は伊敷別業

ニおひて門弟中より(鎌)残別相企、九ツ時分より桂内記殿

・和田源太兵衛殿入来ニ而同道いたし差越、出張之人

数児二才三拾人計にて候、左候而夜入時分打立相帰五

ツ時分帰家、供川畑平之助ニ而候事、

但銘々重一組鳥目百文ツ、持寄ニ而候事、

一八ツ後より丸尾清藏入来之由候事、

三月十四日、曇、巳夜入五ツ過より雨

一今日四ツより出勤、八ツ前頼合御暇にて帰家、供山次

庄助也、

一八ツより同役北郷作左衛門殿宅へ同役中被相招、拙者

ニは八ツ半比より桂内記殿宅へ参同道いたし差越、種

々振廻等有之、夜入五ツ時分帰家、供川畑平之助、後

山次庄助也、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内へも被参候也、

一留主ニ嶋津清太夫殿入来之由候事、

一二階堂部殿明後日出立ニ付、(鎌)残別として兩種并ニ煙草

包差遣候事、

一留主ニ前田圓心家内療治ニ入来之由也、

三月十五日、雨、午、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後相済、夫より二階堂部殿明日出立ニ付暇乞として内玄喚迄見舞、留主ニ付名札出シ置帰家、供川畑平之助也、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来ニ而、内江も一刻被参

候事、

一七ツ過より桂太七郎殿宅へ小学講習式夜ニ付参、夜入

四ツ前迄相咄帰家、供山次庄助ニ而候也、

三月十六日、曇、未後晴、

一今日は二階堂部殿出立ニ付、川上式部殿・川上龍衛殿

・嶋津矢柄殿・嶋津清太夫殿・二階堂源太夫殿・二階堂右八郎殿、右人数申談嶋津矢柄殿宅集ニて四ツ前より打立、伊集院休場迄見送りとして馬上より差越候、

尤重之内銘々持出シ候、左候而昼過比部殿被参、暇乞

等いたし七ツ後打立日入過帰家、供川畑平之助ニ而候

事、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来之由也、

一角野喜左衛門実父先日死去ニ而忌中ゆへ、一昨日より忌差免今日より出候事、

一御か様御針ニ山本蘇仙見廻ニ而候事、

三月十七日、晴、申、

一今日四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門ニ

而候事、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内江も被参候也、

一大鐘時分より桂内記殿入来、同道いたし和田源太兵衛

殿所へ稽古へ出席、暮時分帰家、供山次庄助・内記殿ニも又々此方へ入来、和田中太夫殿・桂太七郎殿ニも入来ニ而酒肴等振(禮脱カ)、四ツ過比被帰候事、

一御か様御針ニ山本蘇仙見廻候事、

三月十八日、雨、酉、

一今日四ツより出勤、八ツより帰家、供山次庄助ニ而候

事、

一八ツ後鎌田藤兵衛・野村中之助入来、内意事有之一刻

ニ而被帰候、尤兩種持参ニ而候事、

一七ツ後より森川孫八郎入来、少シ跡より相良七郎左衛門ニも入来、歌読等いたし夜入四ツ時分迄相咄被帰候事、

一今朝出勤前桂太七郎殿一刻入来ニ而候事、

三月十九日、晴、戌、

一今日是有川藤左衛門・田中太郎左衛門・鈴木彌藤次流義、御家老衆・大目付衆見分ニ付、与頭より北郷作左衛門・義岡藏人・拙者相詰四ツ前より演武館へ出席、八ツ前相済、帰りニ濱田本覺院所へ手水ニ立寄直ニ帰家、供川畑平之助也、

一今朝五ツ時分野村中之助・鎌田藤兵衛一刻入来ニ而候事、

一出勤前東郷孫八一刻入来ニ而候也、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内江も被参候事、

一七ツ後鎌田藤兵衛一刻入来ニ而候事、

一鎌田曾兵衛より先日江戸より着之土産物被送候付今日着一折遣候事、

一今晚論語講習式夜ニ而候得共、毛利氏差支取止候事、

一暮時分より桂太七郎殿へちと用事有之参、四ツ過比帰家、供山次庄助也、

一夕方鎌田遠窓一刻入来ニ而候事、

但仁仲太隠居ニ而右之通改名也、

三月廿日、晴、亥、

一今日四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門也、

一七ツ後有川藤左衛門殿入来、暫相咄被帰候也、

一七ツ過より桂太七郎殿入来、同道いたし森川孫八郎へ咄ニ参、尤歌読会いたし夜入四ツ過迄相咄帰家、供山次庄助、後川畑平之助ニ而候也、

一今日は御か様なと伊敷別業へ被成御出候事、

三月廿一日、晴、子、

一 今朝河俣仲右衛門・鎌田藤兵衛一刻ツ、入来ニ而候事、
一 今日は講堂別勤ニテ四ツより出席、四ツ後相済帰家、
供山次庄助ニ而候也、

一 八ツ後より役所へ上村半兵衛・丸尾清藏入来、七ツ時
分より内へ被參名寄帳改方いたし夜酒肴振廻、四ツ時
分被帰候也、

一 今日甲子ニ付濱田本覺院參候事、

三月廿二日、晴、丑 四ツ前風雨暫
候而相晴

一 今日は月番被相頼四ツ前より出勤、八ツ後御下りより
帰家、供川畑平之助也、

一 暮時分より相良清兵衛・田上喜藤次・青山善助追々入
来、酒肴振廻、四ツ時分迄相咄被帰候事、
但相良ニは旅行より暫中帰り之由也、

三月廿三日、晴、寅、

一 今日は大山角太郎・和田源太兵衛・東次郎左衛門劍術、

御家老衆・大目付衆見分有之、我々方より桂内記・拙
者四ツ前より演武館之様出席、大番頭町田監物、左候
而九ツ過三流共相済帰家、供角野喜左衛門也、

一 大鐘時分より桂太七郎殿宅へ參、夜入四ツ時分迄相咄
帰家、供山次庄助也、

一 役所へ丸尾清藏・相良清兵衛入来、丸尾ニは一刻内へ
被參候也、

一 御か様御針ニ山本蘇仙見廻候事、

三月廿四日、晴、卯、

一 今日四ツより出勤、八ツより帰家、供山次庄助ニ而
候也、

一 八ツ後より有川藤左衛門殿・上村半兵衛・丸尾清藏・
相良清兵衛入来、内用向之義共何欵相談いたし酒肴等
振廻、夜入四ツ時分迄相咄被帰候事、

一 今日家来川畑平之助へ和田源太兵衛殿劍術十二之打

引渡有之候事、

三月廿五日、曇、辰、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一七ツ時分より桂太七郎殿入来、小学講習いたし、夫より大鐘過久保喜藏入来、酒肴振廻、四ツ時分皆帰ニ而候事、

一昨日川畑平之助へ和田氏十二之打引渡ニ預り候礼として肴一折遣候也、

但拙者より遣、平之助よりは別段遣候事、

三月廿六日、晴、巳、

一今日は御一門方初独礼其外諸役人月次御礼罷出候、無役之面々迄被仰渡御用之義候間可罷出旨廻達、昨日承知ニ付上下着用にて四ツ前より出勤いたし候処、於敷舞台仰出承知いたし候、訳は御所帯方御難渋ニ付尚又

御取縮一統節儉を心掛候様との御趣意ニ而候、委細は事長き故爰ニ略ス、左候而八ツより帰家、供角野喜左衛門也、

但出勤前桂太七郎殿入来、同道ニ而出勤いたし候事、一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内へも被參候事、

一大鐘時分より桂内記殿入来、同氏太七郎殿にも申越入来、丸尾にも被參居、酒肴等振廻置候処、五ツ過出火之走働いたし掛板等打候付出張致候処、下町若宮之近辺家一軒焼失ニ而候、左候而八ツ前比鎮火相成引取候、供川畑平之助・山次庄助高張沓ツ・馬焼灯沓張・鑓為持候、左候而帰家之折迄は内記殿杯相待被居無程被掃候事、

一御か様御針ニ山本蘇仙見廻候事、

一會於郡中宿家中共為年頭之祝義、所在合并ニ種代三百文持參、役所迄ニ而相帰候事、

一南村庄屋森田勘左衛門種子米拜借一件ニ付參候届承候且柙楮掛楮上納ニ付財津彦左衛門參候届も申出候事、

三月廿七日、雨、午、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後相済帰家、
供山次庄助也、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内江も一刻被参候、

夕方より相良清兵衛ニも役所迄入来ニ而候事、

一夕方鎌田遠窓入来、夜入過迄相咄被帰候也、

三月廿八日、晴、未、

一今日四ツ前より出勤、直ニ頼合御暇いたし、頼娃織部

殿同道ニて福昌寺入院開堂有之右を視ニ参、八ツ時相

済直ニ帰家、供川畑平之助ニ而候事、

一七ツ後より鎌田筑左衛門殿・丸尾清藏殿同道ニ而伊敷

別業へ参、夜入五ツ時分帰家、供川畑平之助也、

三月廿九日、曇、申間々雨、

一今日は四ツ前より出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛

門也、

一八ツ後より役所迄丸尾清藏入来ニ而候事、

一今晚論語講習式夜ニて大鐘過より飯牟禮八郎殿入来、
外は誰も出席無之、併講習いたし四ツ時分迄相咄被帰
候事、

三月晦日、曇、酉、

一今日は於島津數馬殿宅ニ、先日從

(島津齊興)
太守様之仰出并ニ御家老衆御添書一番組中へ弘方いた

し、四ツ時より頼娃織部殿江参同道ニ而出会、九ツ前

弘方相済帰家、供山次庄助也、

但一番組逢役は何れも宅せべく候付、數馬殿宅借用

ニて相弘候、尤一番組より順々弘方之筈ニ而今日よ

り相初候、弘人東郷吉左衛門・北郷清左衛門ニ而候

事、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内江も一刻被参候事、

一南村庄屋森田勘左衛門種子米拝借ニ参居、今日暇申相
帰候、種子米之儀丸尾より有川藤左衛門へ相談之上、

追而椿掛帰候節ニ何分申渡答ニ候事、

一大鐘時分より桂太七郎殿入来、夫より森川孫八郎殿ニ

も入来、歌詠相企居候処、夜入過和田中太夫入来にて、

夫より歌詠は取止森川ニは五ツ時分被帰候、桂氏・和

田氏は九ツ過比被帰候、尤酒着一通振舞候、暮時分上

井甚七ニも入来、一刻にて被帰候事、

四月朔日、曇、戌間々雨、

一今日四ツ前より八ツより帰家、供川畑平之助也、

但出勤前桂太七郎殿入来にて同道いたし候也、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内江も被參候也、

一(録田敷近)玄朗様御忌日ニ付、福昌寺墓所へ角野喜左衛門代參申

付候事、

一大鐘時分より桂太七郎殿へ咄ニ參、四ツ過比帰家、供

山次庄助也、

一南村椿掛今日暇申相帰候、種子米拝借之儀も丸尾より

有川藤左衛門へ相談有之候処、毎年例之様相成候付、

取揚不致相下ケ候筋可然との事ニ而其通丸尾より被相
達候事、

四月二日、曇、亥間々雨、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門
ニ而候也、

一今日は川上式部殿宅へ咄ニ參候様承、七ツ後より顯娃
織部殿江參、同道いたし川上氏之様參、夜入九ツ過迄

相咄帰家、供山次庄助ニ而候也、

一明日和田源太兵衛殿江戸江出立ニ付為(録)殘別、兩種并ニ

蠟燭三拾挺送遣候事、

一今晚留主ニ堀四郎左衛門殿一刻入来之由候事、

四月三日、曇、子間々雨後晴、

一今日は講堂別勤ニ而四ツ時より出席、四ツ後相濟夫よ
り和田源太兵衛殿、今日江戸詰江出立ニ付暇乞ニ一刻

參帰家、供山次庄助ニ而候也、

一今朝出勤前家村彦九郎入来、十匁筒三日借用いたし度承候付遣候事、

一今日は伊敷飯屋江出張相企、九ツ時分より桂太七郎殿

・西田次郎太・桂内記殿追々入来、同道ニ而参、跡より穎娃織部殿・迫田甚五左衛門殿被参、暮過打立五ッ過比帰家、供山次庄助ニ而候事、

一八ッ後より役所迄丸尾清藏入来之由也、

四月四日、晴、丑、

一今日四ツより出勤、八ッより帰家、供山次庄助ニ而候也、

一八ッ後より役所へ丸尾清藏入来、内へも被参候也、

一大鐘時分より飯卒禮八郎殿、少跡より森川孫八郎殿入来、飯卒禮殿は暮時分被帰、森川殿は四ツ時分迄相咄被帰候也、

一今日は御か様杯伊敷飯屋へ被成御出候也、

四月五日、晴、寅、

一今日茂四ツより出勤、八ッより帰家、供角野喜左衛門也、

但師家藏方願ニ付於松之間寄合有之候事、

一八ッ後より役所迄丸尾清藏入来ニ而候也、

一大鐘前有川藤左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一日入前より桂太七郎殿宅へ参、小学講習式夜ニ而候へ

とも、内記殿被参候付取止四ツ時分迄相咄帰家、供山

次庄助也、

一今日春峯様御忌日ニ付、興国寺墓所へ角野喜左衛門代

参申付候也、

一拙者留主ニ伊地知小十郎殿・青山善助殿・岸良彦右衛門殿・木場八郎殿追々入来之由候也、

四月六日、晴、卯、

一今日は四ツより出勤、四ッ後頼合御暇ニて帰家、供川畑平之助也、

一八ツ後より役所迄丸尾清藏入来ニ而候事、

一七ツ後飯牟禮八郎殿一刻入来、今朝も一刻入来ニ而候也、

一大鐘時分より大河平小左衛門殿・岸良彦右衛門殿・木場八郎殿入来、少シ跡より飯牟禮八郎殿ニも入来、木場氏は暮前被相帰、外之衆は酒肴等振廻、九ツ前比迄相咄被帰候、其内大河平彦六殿ニも一刻入来也、

但飯牟禮八郎殿或人より存外之災難被申越、難題之儀到来いたし右相談ニ預り、皆々度々入来も有之候、併右不実之災難追々相晴候向ニ成立候事、

四月七日、曇、辰 大鐘前より雨、

一今日は宅別勤ニ付出勤不致候事、

一今日は於宅四ツ時容貌見分いたし、支配下拾七人出候付何篇委細申聞置候、進達掛席詰和田乗助、書役東郷孫八也、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内へも被參候也、

一南村番所詰此節より招呼、岩元軍平今日參着、即対面いたし置候也、

一大鐘前より桂太七郎殿入来、小学講習いたし、夫より同道穎娃織部殿宅へ咄ニ參、四ツ過比帰家、供山次庄助、後川畑平之助ニ而候事、

一山本蘇仙入来、御か様御針被成候事、

四月八日、雨、巳 四ツ時分より追々晴

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

一九ツ時分より役所へ丸尾清藏入来、内へも被參、夜入四ツ過比被帰候事、

一今日持高出米綱相遂候事、

一七ツ時分より森川孫八郎殿・上井甚七殿入来、孟子講習いたし日入時分迄相咄被帰候也、

一大鐘比より桂内記殿・同氏太七郎殿入来ニテ酒肴等振(通脱カ)四ツ過比丸尾一所ニ被帰候事、

四月九日、晴、午、

一今日は講堂別勤にて四ツより出席、四ツ後相済帰家、
供山次庄助也、

一八ツ半比より桂太七郎殿入来、同道桂内記殿江参、内
記殿・眞十郎殿同道夫より穎娃織部殿宅へ参、彼も同
道にて町石燈爐通下江小さバ釣ニ参暮過帰家、尤昨日
迄は沢山釣れ候由、今日は漸老人にて五六疋位釣候、
供山次庄助也、

一今晚論語講習式夜にて毛利理右衛門殿・森川孫八郎殿
入来、九ツ時分迄相咄被帰候、外之衆は皆々差支ニ而
候致不被参候事、

一今日御か様杯南林寺へ御墓参被成候事、

四月十日、晴、未 夕方より少々雨、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇にて帰家、供角
野喜左衛門也、

一九ツ半比より森川孫八郎殿・相良七郎左衛門殿入来、

同道にて伊敷別荘へ参、跡より上井甚七殿・税所悦之
進殿被参、歌詠等いたし夜入四ツ過比帰家、供山次庄
助也、

一今朝岸良彦右衛門殿一刻入来ニ而候事、

四月十一日、雨、申、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後相済帰家、
供岩元軍平ニ而候事、

一八ツ後より毛利理右衛門殿入来、暮前迄相咄被帰候事、
一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内江も一刻被参候事、
一今朝出勤前飯牟禮八郎殿一刻入来也、

四月十二日、雨、酉 四ツ後より止、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ
而候也、

一当月廿五日萩原天神御連歌発句前ニ付、北郷男吏殿へ
代句相頼、今日浄光明寺へ為持遣候事、

一大鐘時分より上村半兵衛殿入来、五ツ過迄相咄被帰候事、

一暮前毛利理右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一今日高章院様・高穂院様御忌日ニ付、南林寺墓所へ代(鎌田正昌)
(鎌田正峰)

参申付、山次庄助相勤候也、

四月十三日、雨、戌雷鳴
水少々出ル、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後相済帰家、

供山次庄助也、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内へも被参候也、

一暮過より青山善助殿・二木仲次郎殿入来、酒肴一通振

廻、四ツ過迄相咄被帰候事、

四月十四日、曇、亥、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門

也、

一地頭所日當年寄与頭先達而

御筆仰出之拝聞ニ参候付、於書院上下着用ニ而御筆之写は拙者直ニ相渡、御家老衆御添書は取次丸尾清藏より被相渡候、尤参候年寄兒玉村右衛門、与頭兒玉貞右衛門上下着用致承知候、勿論於地頭飯屋一統へ拝聞為致候様申聞候事、

但年寄組頭より兩種差出候、且年寄兒玉清右衛門先達而退役之願申出願通差免上下一具為取候旨、目錄を以申渡置候付、今日清右衛門嫡子兒玉貞右衛門参候故、右上下相渡候付為礼兩種差出候事、

一八ツ後飯牟禮八郎殿一刻入来ニ而候也、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内へも被参候而夜入

四ツ過被帰候事、

一大鐘時分より桂太七郎殿入来、小学講習いたし夫より酒肴等振廻、丸尾一所ニ被帰候也、

但明日小学講習前ニ候へとも今日ニ引寄候也、

四月十五日、雨、子夕方雷鳴、

一 今日四ツより出勤、八ツ後御下りより帰家、尤今一月番被相頼候、供岩元軍平ニ而候事、

一 今日は拙者誕生日ニて家内中心祝いたし、七ツ時分より桂真十郎殿・同氏太七郎殿・島津清太夫殿・迫田甚五左衛門殿・田原源七郎殿・牧仁兵衛殿・上村半兵衛殿・堀四郎左衛門殿・和田中太夫殿・西田次郎太・丸尾清藏追々入来酒肴等振廻、夜入五ツ時分追々被帰候事、

一 誕生日ニ付山王宮へ川畑平之助代参申付候也、

一 今朝出勤前邊見仲太殿一刻入来ニ而候也、

但丸田孫次郎郡方書役助、村田甚左衛門殿へ拙者より相頼置候処、昨日被仰付候由、右礼として被参候事、

四月十六日、曇、丑 四ツ時分より雨、

一 今日四ツより出勤、四ツ後頼合御暇いたし、(録田正長)仁雄院様

御正忌日ニ付南林寺墓所へ参詣、左候而帰家、供川畑

平之助也、

一 丸田孫九郎二男孫次郎郡方書役助願邊見仲太より受合、村田甚左衛門江相頼置候処一昨日被仰付候由、右ニ付礼として孫九郎より兩種被遣候、村田甚左衛門江は拙者よりも礼として昨日使差遣置候也、

一 七ツ時分より飯牟禮八郎殿入来、大鐘過迄被相咄、夫より同道いたし桂太七郎宅へ参、四ツ過比迄相咄帰家、供岩元軍平、後山次庄助ニ而候事、

四月十七日、曇、寅 間々雨、

一 今日四ツより出勤、八ツより帰家、供山次庄助也、

一 八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内へも一刻被参候也、
一 大鐘前より鎌田喜平太殿・同氏吉左衛門殿入来、暮過より桂太七郎殿・市來十左衛門殿ニも入来、酒肴等振廻、四ツ過迄相咄被帰候也、

四月十八日、曇、卯、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門
ニ而候也、

一七ツ時分より森川孫八郎殿入来、孟子講習いたし夫よ
り歌謡等いたし暮前被帰候也、

四月十九日、晴、辰、

一今日は終日別相頼出勤不致候事、

一今日は島津清太夫殿、伊作(多志)たほふ寺へ為 御代参被差

越居帰り候付、谷山脇田迄迎ニ参候、尤四ツ後より桂

内記殿宅へ参、内記殿并ニ同氏太七郎殿・和田中大夫

殿同道ニて差越、外ニも多人数之集ニ而七ツ時分清太

夫殿被帰、夫より拙者共ニは居残り日入時分打立五ツ

前帰家、供山次庄助ニ而候事、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内へも被参候由也、

四月廿日、晴、巳、

一今日四ツより出勤、八ツ前頼合御暇ニて帰家、供山次

庄助也、

一日當山郷士年寄兒玉清右衛門及両度役義断之願申出差

免候付、代り役相しらへ差出候様取次より被申越置候

処、先日最勝寺勘兵衛・兒玉貞右衛門名前差出候付、

右勘兵衛名頭ニ付、大目衆(付脱)江月番御目付を以取次より

人柄相伺候処、差支無之御用申越有之候処、昨日参候

届申出候付今八ツ後於書院右之通申付候、

郷士年寄

最勝寺勘兵衛

右之通申付候、

四月 藤馬

但拙者平服之儘取次同断也、

一右勘兵衛儀以前年寄相勤居候由、当分は退役いたし無

役ニ而候へとも、何篇心掛宜人柄之由受込、郡奉行藤

井猪之助よりも承居候付、此節又々聞合候処愈其通之

事ニ而、年寄地頭横目方へも聞合候処、所中ニも差支

無之段申出候付、人柄相しらへ差出候様申越有之候処、

前文之通兩人申出勦兵衛名頭は勿論、前文之形行も有

四月廿一日、晴、午、

之候付申付候、尚又取次を以折角所中取扱年若之者共
学文武芸等之儀セ話いたし候様相逢候、左候而此前年

今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後帰家、供岩
元軍平ニ而候也、

寄代合申付候節は盃一通為取候へとも、段々承合候処、
夫迄ニは不致向有之候間、此節は不及其儀ニ候事、

但島津中務殿昨日江戸より着ニ付、講堂より帰り掛
為祝義内玄喚迄参候事、

一日當山横目井上伊右衛門役義断申出、大目衆(付脱カ)へ取次よ

一八ツ後より鎌田權右衛門・西田次郎太・丸尾清藏入来、

り何も之通被差出候処被成御免、代役相しらへ差出候
様申越有之候処、池田隆圓外ニ老人名前差出、隆圓名

同道にて伊敷飯屋へ参、跡より迫田甚五左衛門殿・桂
内記殿・同眞十郎殿被参、暮前打立五ツ時分帰家、供

頭ニ付大目付衆方より被仰付為御受御礼今日役所迄参
候、右ニ付兩種料八百文所在合品差出候、勦兵衛より

岩元軍平也、

も兩種料壹貫文所在合品差出受入候事、

四月廿二日、曇、未 八ツ後より雨、

一八ツ後より丸尾清藏入来、地頭所諸差引被致候事、

一今日四ツより出勤、八ツより帰家、供山次庄助ニ而候

一拙者出勤跡鎌田藤次郎殿一刻入来之由也、

事、

一七ツ後より桂太七郎殿入来、同道いたし森川孫八郎殿

一大鐘時分森川孫八郎殿・上井甚七殿・税所悦之進殿・

ニも相誘、相良七郎左衛門殿宅へ参、歌会いたし夜入

同徳之助殿・種子嶋正八郎殿入来、尤税所徳之助先日

五ツ半過帰家、供角野喜左衛門、後山次庄助也、

ちと途中行当りニ而聊之義有之候由承候付、以来右之

様義無之可相慎旨委細申諭置候、右ニ付何れも入来有

之候様申置入来ニ而候、左候而暫相咄被帰候也、

一大鐘過より島津清太夫殿・田原源七郎殿入来、少跡よ

り和田中太夫殿ニも入来、酒肴等振廻、四ツ時分迄相

咄被帰候事、

一御か様御風邪ニ付御針ニ山本蘇仙相頼見廻候事、

四月廿三日、雨、申 四ツ後より止、

一今日は終日別相頼出勤不致候事、

一今日は青山善助炮術御家老衆御見分之筈ニ而候へとも

雨天ニ而見合居候へとも四ツ時分ニ相成相止、御見分

も有之段承、島津清太夫殿誘ひいたし被參候付、同道

いたし差越候処、少シは相済居候得共拾又早合打方よ

り見候、左候而九ツ過比都合能相済、帰り掛中途へ立

宿いたし弁当相開、夫より樺山曾兵衛殿宅へ参夜入過

帰家、供山次庄助ニ而候事、

但家来川畑平之助・岩元助兵衛御見分へ打方いたし

候、平之助ニは拾又早打もいたし候、助兵衛ニは一

昨日南村より参候事、

一昨日川崎乘太郎炮術御見分ニ而候也、

一今朝丸尾清藏一刻入来ニ而候事、

一今晚相帰候処桂内記殿被参居、四ツ前比被帰候事、

四月廿四日、晴、酉、

一昨日青山炮術御見分ニ小根占衆中中村鐵藏少シ怪我い

たし候付、今朝問屋へ為見廻金子貳百疋、島津清太夫

殿・拙者相中より送遣、使川畑平之助差遣候、最早怪

我人も為差儀ニ而も無之段承候、右ニ付為礼下村甚之

丞玄喚迄参候也、

一今日四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門也、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内江も一刻被参候事、

一七ツ後上村半兵衛殿一刻入来ニ而候事、

一大鐘過より桂太七郎殿宅へ参、小学講習いたし、夫よ

り飯牟禮八郎殿ニも被参、四ツ前比迄相帰家、供岩

元軍平ニ而候事、

四月廿五日、晴、戌、

一今日は萩原天神へ御連歌発句前ニ付、重ミ内一組・御酒一对差出候也、

一今日は講堂別働ニ而四ツより出席、四ツ後帰家、供岩元軍平ニ而候也、

一八ツ後永山清兵衛一刻入来ニ而候事、

一七ツ時分島津矢柄殿一刻入来ニ而候事、

一七ツ半比より桂眞十郎殿入来、暮時分より田上喜藤次殿・桂太七郎殿追々入来、酒肴等振舞、四ツ時分被帰候事、

候事、

一泰心院様御忌日ニ付、南林寺墓所へ岩元軍平代参申付(鎌田正方)

候也、

四月廿六日、晴、亥八ツ前より雨、

一今朝青山善助殿一刻入来ニ而候事、

但先日大砲御見分首尾能相济候、出張有之段承候へ

共不参候事、

一今日四ツより出勤、八ツより帰家、供山次庄助ニ而候也、

一八ツ後より役所へ丸尾清藏入来、内へも一刻被参候也、

一七ツ後大河平小左衛門殿一刻入来ニ而候事、

一大鐘過より飯牟禮八郎殿入来、夜入四ツ前比迄相咄被帰候也、

一今朝伊集院平治殿一刻入来ニ而候、尤明日吉野馬追ニ付、拙者馬借用いたし度被申候付、可遣返答申置候事、

四月廿七日、雨、子、

一今日吉野御馬追ニ而候事、

一今日四ツより出勤、八ツより島津清太夫殿同道琉球館

内大久保次右衛門殿役所へ馬追通り見物として参り、

外ニ段々客人有之通り見物は不致、夜入四ツ時迄相咄

帰家、供川畑平之助、後岩元軍平ニ而候事、

一御か様御針ニ山本蘇仙見廻ニ而候事、